



2013 Student Formula Japan



# 第11回 全日本 ものづくり・デザインコンペティション 学生フォーミュラ大会

2013 9.30火 - 7日土

会場：静岡県 小笠山総合運動公園 (ECOPA)



主催



公益社団法人自動車技術会

Organizer

(JSAE) Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

後援  
(予定)

文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市など





# 目次

Contents



**ご挨拶** ..... 1

President's Message

**大会概要** ..... 2

Outline of Events

**エントリーチーム** ..... 3

Entry Teams

**スケジュール** ..... 4

Schedule of Events

**大会スポンサー一覧** ..... 5

Sponsors

**表彰** ..... 7

Awards

**主催・後援・協賛・委員会組織** ..... 8

Organizer/Support/Committee Members

**大会スタッフ一覧** ..... 9

Competition Staffs

**大会ヒストリー** ..... 10

History of Competition

**第10回 全日本 学生フォーミュラ大会成績** ..... 11

2012 Competition Report

**参加チーム【車両スペック】** ..... 12 ~ 19

Team Information (Vehicle Specifications)

**参加チーム【チームメンバー・スポンサー】** ... 20 ~ 38

Team Information (Members and Sponsors)

**2013 全日本 学生フォーミュラ大会EV** ..... 40 ~ 41

Formula EV 2013 (Trial event)



## 第11回 全日本 学生フォーミュラ大会開催を迎えて

Welcome to 2013 Student Formula Japan

---



公益社団法人自動車技術会  
会長 山下 光彦

2003年に始まりました「全日本 学生フォーミュラ大会」も、今年で11回目を迎えることになりました。この大会は、学生自らが構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、次世代産業を担う人材の育成 を目的としています。

本年は、86チーム（国内74、海外12）のエントリーがありました。これまでに、延べ約600チーム、10,000名強の学生が学生フォーミュラ大会を経験し、その後、多くの卒業生が自動車メーカー、自動車部品メーカーをはじめ自動車産業で次代を担うエンジニアとして活躍しております。

円滑な大会運営と安全確保を維持するため、これまで同様に書類選考だけでなく「シェイクダウン証明」の提出を求め、参加チームのマシンのレベルアップを目指します。惜しくも書類選考不通過となってしまったチームへは、従来通り大会期間中にフォローアッププログラムを開催し、次回大会へ向けての学ぶ場を提供しています。

また、新たにEVクラスを設けることによって、正式にEV大会を開催する運びとなりました。従来のガソリンエンジン（ICV）クラスの大会スケジュールと平行して実施します。

なお、今年の大会より、米国のFormula SAE<sup>®</sup>シリーズの一大会として位置づけられます。FSAEルールに準拠して行なうだけでなく、加盟国が連携し学生にとってよりよい大会を目指して、今後Formula SAE<sup>®</sup> のルール策定や改正を積極的に検討していきます。

参加チームの皆さんのご健闘をお祈りするとともに、後援・協賛・スポンサーシップ、ご寄付のご支援をいただきました産学官民の皆様、開催場所の地元である静岡県ならびに掛川市・袋井市の地元関係者の皆様、また大会運営スタッフをご派遣くださいました企業・大学の皆様、そして、大会運営スタッフ一人ひとりの皆様に心より御礼申し上げます。



# 大会概要

Outline of Events

## 大会趣旨

主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展・振興に資する人材を育成する。

## 大会基本方針

学生に、学会として、ものづくりの機会を提供することにより、

- 1) 学生の自主的なものづくりの総合力を育成する
- 2) 学校教育と連携する実践的な学び場としての教育的価値を高めていくこととする。

## 大会運営指針

- 1) 安全確保を最優先とした、ものづくり検証の場とする。
- 2) 産学官民連携による運営とする。
- 3) 個人・法人の広範なボランティアによる運営とする。
- 4) 公益事業として運営する。
- 5) 企業の枠を超えた技術者の交流に資するため、学生フォーミュラ参加者のネットワークを構築する。

## 審査概要 Outline of Events

種目 Category	概要 Outline	配点 Point	
車検 Tech.Inspection	<b>【技術検査】</b> ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性確認、 <b>【チルト】</b> 車両 45 度傾斜で燃料漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認、 <b>【騒音 (ICV クラスのみ)】</b> 所定の条件で排気音レベル確認 (110dB 以下)、 <b>【ブレーキ】</b> 4 輪ブレーキ (4 輪ロック) を確認・検査、 <b>【レイン (EV クラスのみ)】</b> 絶縁がされているかを確認。	-	
静的審査 Static Events	コスト Cost	コスト計算は、生産活動を行うにあたり考慮しなければならない重要な要素です。学生は年産 1000 台を仮定したコストテーブルに基づき事前提出書類を提出し、コストの妥当性を審査します。また、リアルケースシナリオでは指定した部品の製造工程などの口頭試問を行い、それらの知識・理解度を評価します。	100
	プレゼンテーション Presentation	学生のプレゼンテーション能力を評価することが狙い。『市場要求に合った車両の製造・販売を含むビジネスプランを会社役員へ納得させる』という仮定のシチュエーションで行います。	75
	デザイン (設計) Design	チームからの事前提出書類と車両をもとに、設計の適切さ、革新性、加工性、整備性、組立性などを口頭試問により審査します。	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	0-75m 加速性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	75
	スキッドパッド Skid-pad	8 の字コースによるコーナリング性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	50
	オートクロス Autocross	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる約 800m の複合コースを 1 周走行します。各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し、タイムを競います。	150
	エンデュランス Endurance	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを約 20km 走行します。各チーム 2 名のドライバーが中間点で交代して走行し、走行性能、耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。	300
	効率 Efficiency	エンデュランス走行時の燃料・電力消費量を評価します。	100
その他 Others	車重計測、騒音・排ガス測定 [ICV (ガソリン) クラスのみ] を実施します。	-	
合計 Total Points		1000	

## — 車両の主な設計要件・安全要件 —

Formula SAE® 2013 ルールに準拠

### 一般要件:

- ・タイヤがカウルで覆われていない、オープンコックピットのフォーミュラスタイルの 4 輪車両
- ・ホイールベース 1525mm 以上。トレッドは、フロント又はリアの大きい方に対して 75% 以上。ホイールは 8 インチ以上・ボディワーク: コックピット開放部に対する要件を除き、車両前端からメインロールフープまたはファイヤーウォールに至る間のドライバーコンパートメントに、開口部があってはならない。
- ・横転・正突・側突時にドライバーを保護するために、フロント・リアのロールフープ、バルクヘッド前方のクラッシュゾーン、サイドプロテクション、フレームメンバー等について構造・材料など詳細を規定・ブレーキは 4 輪すべてに作動し、独立した 2 系統の液圧回路を有すること、ブレーキペダルのすっぽ抜け時、それを検知し、エンジン停止するスイッチを装備のこと
- ・拘束システム (5 又は 6 点式シートベルト)、保護用具 (ヘルメット、スーツ、手袋など)、視認性、ヘッドレスト、ドライバー脱出 5 秒以内、転覆安定性、防火壁、消火器等について詳細を規定

### ICV:

- ・4 サイクルエンジンで排気量 610cc 以下。オリジナル設計の過給機の装着は可。リストリクター (吸気流量制限装置) の最大直径は 20mm・排気音量は、排気口から水平面 45 度、50cm の位置において所定の回転数で 110dB 以下・燃料タンクは、メインフープとタイヤを結ぶ面の内側に装備

### EV:

- ・最大公称作動電圧は 600VDC
- ・バッテリーからの最大電力は、100ms を超えて連続的に 85kw より多く使わないこと、もしくは 500ms の移動。平均値が 85kw を超えないこと。
- ・回生は許されるが作動は時速 5km を超える車速ですること。



公益社団法人自動車技術会  
全日本 学生フォーミュラ

# エントリーチーム

Entry Teams

## エントリーチーム Entry Teams (エントリー締切日 2013年1月31日)

Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name
<b>ICV (ガソリンエンジン) クラス</b> ICV class							
1	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	21	横浜国立大学 Yokohama National University	42	岡山大学 Okayama university	63	国士舘大学 Kokushikan University
2	大阪大学 Osaka University	22	近畿大学 Kinki University	43	成蹊大学 Seikei University	64	岡山理科大学 Okayama University of Science
3	同志社大学 Doshisha University	23	京都大学 Kyoto University	44	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	65	日本工業大学 Nippon Institute of Technology
4	名古屋大学 Nagoya University	24	大阪市立大学 Osaka City University	45	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	66	東京大学 The University of Tokyo
5	茨城大学 Ibaraki University	25	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University	46	福井大学 University of Fukui	68	北九州市立大学 The University of Kitakyusyu
6	名城大学 Meijo University	26	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	47	東京電機大学 Tokyo Denki University	69	富山大学 University of Toyama
7	千葉大学 Chiba University	27	上智大学 Sophia University	48	崇城大学 Sojo University	70	早稲田大学 Waseda University
8	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	28	ものづくり大学 Institute of Technologists	49	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi	71	静岡工科大学 Shizuoka Institute of Automobile Technology
9	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	29	Tongji University	50	Thai-Nichi Institute of Technology	72	King Mongkut's University of Technology Thonburi
10	神戸大学 Kobe University	30	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	51	金沢大学 Kanazawa University	73	King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang
11	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	31	静岡大学 Shizuoka University	52	Universitas Gadjah Mada	74	VIT University Chennai
12	広島大学 Hiroshima University	32	Harbin Institute of Technology at WeiHai	53	鳥取大学 Tottori university	75	東京工科大学自動車学校世田谷校 Tokyo Technical College Setagaya Campus
13	東京都市大学 Tokyo City University	33	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	54	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	76	Fr. Conceicao Rodrigues College of Engineering
14	北海道大学 Hokkaido University	34	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	55	立命館大学 Ritsumeikan University	77	Institut Teknologi Sepuluh Nopember
15	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	35	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	56	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	<b>EV クラス</b> Electric class	
16	宇都宮大学 Utsunomiya University	36	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	57	摂南大学 Setsunan University	E1	大同大学 Daido University
17	東京理科大学 Tokyo University of Science	37	岐阜大学 Gifu University	58	明星大学 Meisei University	E2	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology
18	東海大学 Tokai University	38	慶應義塾大学 Keio University	59	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	E3	新潟工科大学 Niigata Institute of Technology
19	山梨大学 University of Yamanashi	39	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	60	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	E6	Yeungnam University
20	工学院大学 Kogakuin University	40	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	61	Institut Teknologi Bandung	E7	日本工業大学・上智大学連合 Joint team of Nippon Institute Sophia University of Technology
		41	新潟大学 Niigata university	62	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	E8	東北大学 Tohoku University

### 辞退チーム Turn down Teams

- 67 湘南工科大学  
Shonan Institute of Technology
- 78 PEC University of Technology, Chandigarh
- E4 北海道自動車短期大学  
Hokkaido Automotive Engineering College
- E5 神奈川工科大学  
Kanagawa Institute of Technology

大会を安全に、楽しく観覧していただくためにご協力をお願いします。

#### 【注意事項】

- ▲ 動的イベントエリア(会場マップの Dynamic Events Area)への立ち入りはいかなる場合でもできません。(動的審査参加チームのダイナミックバス保持者・動的審査スタッフを除く)
- ▲ 指定の観覧エリア以外からの動的審査およびブラクティスの観覧は、できません。
- ▲ ドライバーの運転に影響を与えるため、走行中の車両へのフラッシュ撮影は禁止です。
- ▲ 会場内は、指定場所以外すべて禁煙です。喫煙は指定の喫煙所をお願いします。
- ▲ ゴミは各自お持ち帰りください。
- ▲ 熱中症対策をしてください。なお体調を悪くした方は、早めに救護所までお申し出ください。大会期間中、救護所に医師、看護師が待機しています。
- ▲ 大会会場付近には、スズメバチ、ヘビが生息しています。見かけたら近寄らず、すぐに大会本部に連絡してください。万が一、刺されたり、噛まれたりした場合は、近くにいるスタッフに声を掛けるか、大会本部にお申し出ください。
- ▲ 大会会場内ではスタッフの指示に従ってください。

#### 【免責事項】

- ▲ 「第11回 全日本学生フォーミュラ大会」参加に際して生じた事故、損害については、主催者、後援および協賛スポンサー企業は一切の責任を負わないものとします。
- ▲ 主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。

# スケジュール

Schedule of Events

## 第11回 全日本 学生フォーミュラ大会 スケジュール Schedule

\*本スケジュールは諸事情により変更場合があります。

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	開催場所
9/3 (Tue.) 1日目 / Day 1				チーム受付(優先) Priority Team Registration		チーム受付 Team Registration	車検(技術検査) Tech. Inspection ※指定チームのみ			車検(電気車検) Electric Inspection ※2	車検(レイン) ※2 Rain			大会本部 Head Quarter 車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area エコパスタジアム Ecopa Stadium パドックエリア Paddock Area
											車検(チルト・ノイズ・重量) Tilt・Noise・Weight プレゼンテーション審査 Presentation Judging コスト・デザイン審査 Cost/Design Judging			
9/4 (Wed.) 2日目 / Day 2						昼 食 Lunch Break	チーム受付 Team Registration							大会本部 Head Quarter 車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area エコパスタジアム Ecopa Stadium パドックエリア Paddock Area
								車検(技術検査) Tech. Inspection 車検(電気車検、レイン※2) Electric Inspection・Rain 車検(チルト・ノイズ※1・車重・ブレーキ) Tilt・Noise・Weight・Brake プレゼンテーション審査 Presentation Judging コスト・デザイン審査 Cost/Design Judging						
9/5 (Thu.) 3日目 / Day 3														車検エリア Tech. Inspection Area パドックエリア Paddock Area パドックエリア Paddock Area 車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area
										オートクロス Autocross				
9/6 (Fri.) 4日目 / Day 4														車検エリア Tech. Inspection Area 動的イベントエリア Dynamic Events Area 大会本部周辺 Head Quarter Around
												デザイン ファイナル Design Final Judging		
9/7 (Sat.) 5日目 / Day 5														動的イベントエリア Dynamic Events Area 車検エリア Tech. Inspection Area アリーナ Arena
										集合写真 Commemorative Photo		公開プレゼン テーション Public Presentation	表彰式 Awards Ceremony	
一般来場者見学時間 Opening hour for Public		9/3 (12:00~17:30)	9/4 (7:00~17:30)	9/5 (7:00~17:30)	9/6 (7:00~19:00)	9/7 (7:00~17:00)								
開催時間 Opening hour	大会本部 Head Quarter	9/3 (10:00~17:30)	9/4 (7:00~17:30)	9/5 (7:00~17:30)	9/6 (7:00~19:00)	9/7 (6:30~17:00)								
	車検エリア Tech. Inspection Area	9/3 (11:30~17:30)	9/4 (7:00~17:30)	9/5 (7:00~17:30)	9/6 (7:30~17:30)	9/7 (7:00~17:00)								
	パドックエリア Paddock Area	9/3 (10:00~19:00)	9/4 (6:30~19:00)	9/5 (6:30~19:00)	9/6 (6:30~19:00)	9/7 (6:30~20:00)								
	動的観覧エリア Spectator Viewing Area			9/5 (7:30~17:30)	9/6 (7:30~17:30)	9/7 (7:00~15:00)								
プラクティストラック Practice Track		9/4 (9:30~17:30)	9/5 (7:30~17:30)	9/6 (7:30~17:00)	9/7 (7:30~14:00)									

\*1 ICV (ガソリン)クラスのみ  
\*2 EVクラスのみ

# 大会スポンサー一覧

Sponsors

## ■ Sクラス

トヨタ自動車  
日産自動車  
本田技研工業

## ■ Aクラス

マツダ  
富士重工業  
川崎重工業  
シェフラー・ジャパン  
スズキ  
ソリッドワークス・ジャパン  
デンソー  
日立オートモティブシステムズ  
VSN  
三菱自動車工業  
ヤマハ発動機

## ■ Bクラス

日野自動車  
アイシン・エイ・ダブリュ  
アイシン精機  
アルテアエンジニアリング  
いすゞ自動車  
イータス  
エイヴェルジャパン  
エクセディ  
NOK  
NTN  
オーテックジャパン  
カルソニックカンセイ  
キグナス石油  
ケーヒン  
ジャトコ  
新日本特機  
住友電装  
ゼット・エフ・ジャパン  
ダイハツ工業  
dSPACE Japan  
日産ライトトラック  
ミットヨ  
三菱ふそうトラック・バス  
UDトラックス

## ■ Cクラス

大成社  
豊田自動織機  
袋井商工会議所  
ムラヤマ  
明電舎  
ニフコ  
愛知機械工業  
アドヴィックス  
イグス

いすゞ中央研究所  
エイ・ダブリュ・エンジニアリング  
エイチワン  
NSKワナー  
エフ・シー・シー  
エフティテクノ  
オイルス工業  
岡谷鋼機  
小野測器  
三五  
JTB中部  
ジェイテクト  
シーメンスPLMソフトウェア  
ショーワ  
JX日鉱日石エネルギー 中央研究所  
榛葉鉄工所  
住鋳潤滑剤  
住友ゴム工業  
ダイナテック  
タマディック  
テイ・エステック  
東海理化  
東洋ゴム工業  
豊田合成  
トヨタ自動車東日本  
トヨタ車体  
トヨタテクニカルディベロップメント  
トヨタ紡織  
日産車体  
日産テクノ  
日信工業  
ニッパツ  
日本ミシュランタイヤ  
ピーエスジー  
日野ヒューテック  
深井製作所  
ブリヂストン  
ボッシュ  
三菱電機  
武蔵精密工業  
株式会社モビテック  
ヤンマー  
ユタカ技研  
ユニプレス  
横浜ゴム  
ローマックス・テクノロジー・ジャパン

## ■ Dクラス

愛三工業  
アイシン・エーアイ  
アイシン・コムクルーズ  
アイシン高丘  
曙ブレーキ工業  
アスモ  
石川ガスケット

いすゞエンジニアリング  
岩田電業  
臼井国際産業  
内山工業  
イー・アンド・デイ  
オートテックジャパン  
極東開発工業  
キリウ  
ジーテクト  
ジェイアイ傷害火災保険  
指月電機製作所  
鈴与グループ  
センサー・テクノロジー・ジャパン  
ソーシン  
第一コンピュータリソース  
大気社  
タイコ エレクトロニクス ジャパン  
大同メタル工業  
太平洋工業  
大豊工業  
タカタ財団  
タチエス  
ダッド  
中央発條  
植屋  
デュートロン・ジャパン  
デンソーテクノ  
東京アールアンドデー  
東京海上日動火災保険  
東京貿易テクノシステム  
東日製作所  
東レ  
トヨタテクノクラフト  
西川ゴム工業  
西鉄エム・テック  
ニチリン  
日清紡ブレーキ  
日本自動車部品工業会  
日本デルファイ・オートモーティブ・システムズ  
日本特殊陶業  
ネットワールド  
バーチャルメカニクス  
パイオラックス  
バンドー化学  
PTCジャパン  
日立アドバンスデジタル  
フジオーゼックス  
富士通テン  
フューチャーテクノロジー  
ブリッド  
プレス工業  
ベクター・ジャパン  
ボナベティ  
MathWorks Japan  
丸紅情報システムズ

◎ 「次代の技術者を育成する」という本大会の目的にご賛同賜わり、大会の運営にご支援をいただけるスポンサー様を募集しております。学生の自主的なものづくり力を開発し、将来を担う人材を育成していくための公益活動への、皆様の厚いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

### ● ご支援金額 5万円を1口 として1口以上でお願い致します。

※ご支援金は大会運営資金として大切に使用させていただきます。 ※ご支援金額に応じて、スポンサー特典をご用意しております。

お申込みは随時承っております。ご不明な点などございましたら、下記宛にお気軽にお問合せ下さい。

《お申込み・お問合せ先 大会事務局》 公益社団法人自動車技術会 育成・イベントグループ 後藤  
Tel: 03-3262-8214 Email: formula@jsae.or.jp



三菱自動車エンジニアリング  
 三菱製鋼  
 三ツ星ベルト  
 ヤマハモーターパワープロダクツ  
 豊精密工業

### ■ Eクラス

高田工業  
 東京都自動車事業振興協会  
 電気自動車普及協議会  
 法多山名物だんご企業組合  
 ホテル観世

### ■ 表彰スポンサー

日本自動車工業会  
 小野測器  
 アルテアエンジニアリング  
 オーテックジャパン  
 住友ゴム工業  
 タマディック  
 東洋ゴム工業  
 日本ミシュラン  
 深井製作所  
 ブリヂストン  
 ゼット・エフ・ジャパン  
 ダイキン工業  
 ジェイアイ傷害火災保険

デュートロン・ジャパン  
 横浜ゴム  
 電気自動車普及協議会  
 キグナス石油  
 静岡県  
 ニコル・レーシング・ジャパン  
 袋井商工会議所  
 モチュール

### ■ 物品スポンサー

堀場製作所  
 大塚製薬

### ■ 協力

静岡県小笠山総合運動公園  
 静岡県病院協会  
 静岡県看護協会  
 掛川国際交流センター  
 ヴィーモ  
 小野測器  
 コマツ  
 サトープレス工業  
 静岡資材  
 静岡文化芸術大学  
 静岡理科大学  
 上智大学  
 ススキ

スナップオン・ツールズ  
 ソモス  
 ダンディライアン  
 中部大学  
 東京大学  
 東日製作所  
 童夢  
 東海保安システムズ  
 東洋電機製造  
 トヨタ自動車東富士研究所  
 日本大学  
 日本EVクラブ  
 日本レースプロモーション  
 日立製作所  
 福井工業大学  
 ブリヂストン  
 プロトラッド  
 堀場製作所  
 ホンダテクニカルカレッジ関西  
 マイスタークラブ(ホンダ)  
 矢崎総業  
 ヤマトグローバルロジスティクス  
 ヤマハ発動機  
 ヨロズ

(2013年7月12日現在)





# 表彰

Awards

分類	表彰名	賞の概要	表彰枠	副賞	スポンサー
総合表彰	経済産業大臣賞 Minister of Economy, Trade and Industry Award	静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム (総合優勝)	1位	—	経済産業省
	国土交通大臣賞 Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award	安全技術、環境技術、新技術の評価ポイントの最も高いチーム (総合優勝)	1位	—	国土交通省
	静岡県知事賞 Governor of Shizuoka Prefecture Award	静的審査、動的審査 (エンデュランス除く)、安全、騒音、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム ※動的審査は加速性能、スキッドパッド、オートクロス、消費効率を対象	1位	—	静岡県
	日本自動車工業会会長賞 JAMA Chairman Award	全ての静的審査・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム (完走奨励賞) ※エンデュランス完走後、騒音測定でペナルティを受けたチームは対象外	—	総額 60 万円	日本自動車工業会
種目別表彰	ICV総合優秀賞 ICV Spirit of Excellence Award	ICV クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1~6位	① 10万円 ② 9万円 ③ 8万円 ④ 6万円 ⑤ 5万円 ⑥ 4万円	小野測器
	EV総合優秀賞 EV Spirit of Excellence Award	EV クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1位	① 5万円+賞品	ダイキン工業 / 静岡県
	コスト賞 Cost Award	コスト・製造審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	① 2.5万円 ② 1万円 ③ 0.5万円	デュートロン・ジャパン
	デザイン賞 Design Award	デザイン (設計) 審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	① 5万円 ② 3万円 ③ 2万円	オーテックジャパン
	プレゼンテーション賞 Presentation Award	プレゼンテーション審査ポイントの最も高いチーム	1~3位	① 4万円 ② 3万円 ③ 1万円	東洋ゴム工業
	加速性能賞 Acceleration Award	アクセラレーション (加速性能) 審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	① 5万円 ② 3万円 ③ 2万円	住友ゴム工業
	スキッドパッド賞 Skid-pad Award	スキッドパッド審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	① 2.5万円 ② 1万円 ③ 0.5万円	横浜ゴム
	オートクロス賞 Autocross Award	オートクロス審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	① 4万円 ② 3万円 ③ 1万円	ブリヂストン
	耐久走行賞 Endurance Award	エンデュランス (耐久走行) 審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	賞品	MOTUL
	省エネ賞 Fuel Economy Award	効率審査のポイントの最も高いチーム	1~3位	① 5万円 ② 3万円 ③ 2万円	日本ミシュランタイヤ
特別表彰	ルーキー賞 (ICVクラス) Rookie Award (ICV Class)	日本大会初参加の ICV クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1位	① 2万円	ジェイアイ傷害火災保険
	ルーキー賞 (EVクラス) Rookie Award (EV Class)	日本大会初参加の EV クラスの中で静的審査、動的審査のポイントの最も高いチーム	1位	① 2万円	ジェイアイ傷害火災保険
	CAE 特別賞 CAE Award	CAE 技術を効果的に活用している評価ポイントの最も高いチーム	1~3位	① 5万円 ② 3万円 ③ 2万円	アルテアエンジニアリング
	最軽量化賞 (ICV クラス) Lightweight Engineering Award (ICV Class)	全ての審査に参加した ICV クラスの中で最も軽量化した車両チーム	1~3位	① 3万円 ② 2万円 ③ 1万円	深井製作所
	最軽量化賞 (EV クラス) Lightweight Engineering Award (EV Class)	全ての審査に参加した EV クラスの中で最も軽量化した車両チーム	1位	① 2万円	深井製作所
	ベスト・サスペンション賞 Best Suspension Awards	サスペンション性能評価が高いチーム	3チーム	① 3万円 ② 2万円 ③ 1万円	ゼット・エフ・ジャパン
	ジャンプアップ賞 Best Improvement Award	全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントをアップさせたチーム ※今年は EV クラスは初年度のため除外	1~3位	賞品	ニコル・レーシング・ジャパン
	EV オートクロス賞 EV Autocross Award	EV クラスの中で、オートクロス審査のポイントの最も高いチーム	1チーム	1.5万円	電気自動車普及協議会
	スポーツマンシップ賞 Sportsmanship Award	スポーツマンシップの評価が高いチーム	3チーム	25万円	タマディック

# 主催・後援・協賛・委員会組織

Organizer/Support/Committee Members

<b>主 催</b>	<b>公益社団法人自動車技術会</b>
<b>後 援 (予定)</b>	文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川市教育委員会、袋井市教育委員会、掛川商工会議所、袋井商工会議所、日本自動車工業会、NHK、東京放送、テレビ朝日、静岡朝日テレビ、静岡新聞社・静岡放送、静岡第一テレビ、テレビ静岡、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ、日刊自動車新聞社、FISITA (国際自動車技術会連盟)
<b>協 賛</b>	産業技術総合研究所、独立行政法人交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車部品工業会、日本自動車連盟 (JAF)、日本自動車販売協会連合会、土木学会

## ■ 全日本 学生フォーミュラ会議

議 長	浅見 孝雄	日産自動車
副議長	窪塚 孝夫	自動車技術会
	吉貴 寛良	トヨタ自動車
委 員	青山 市三	スズキ
	岩田 悟志	デンソー
	上田 亨	ダイハツ工業
	内野 直明	日野自動車
	木村 隆昭	ヤマハ発動機
	杉本 富史	本田技研工業
	素利 孝久	マツダ
	高橋 武秀	日本自動車部品工業会
	竹村 純	三菱自動車工業
	藤江 直文	アイシン精機
	古谷 博秀	産業技術総合研究所
	本田 恭彦	日立オートモティブシステムズ
	本田 康裕	国土館大学
	前田 聡	富士重工業
	山内 秀	川崎重工業
	吉田 量年	日本自動車車体工業会
オブザーバ	小林 正朋	本田技術研究所

## ■ 全日本 学生フォーミュラルール委員会

委員長	山岸 康一	トヨタ自動車
副委員長	松本 保志	トヨタ自動車
委 員	玉正 忠嗣	日産自動車
	本田 篤	川崎重工業
	本田 康裕	国土館大学
	三宅 博	UDトラックス
オブザーバー	小林 正朋	本田技術研究所
	鈴木 健	日産自動車

## ■ 全日本 学生フォーミュラ実行委員会

委員長	小林 正朋	本田技術研究所
副委員長	有ヶ谷 英人	オイレス工業
	高井 喜一郎	中部大学
	玉正 忠嗣	日産自動車
	土屋 高志	静岡理科大学
	中澤 広高	本田技術研究所
	松本 保志	トヨタ自動車
委 員	伊藤 潔	ヤマハ発動機
	榎本 啓士	金沢大学
	大杉 政克	マツダ
	岡 秀樹	スズキ
	加世山 秀樹	本田技研工業
	片山 政彦	デンソー
	狩野 芳郎	神奈川工科大学
	黒田 宏彦	富士重工業
	善野 誠	ダイハツ工業
	永田 龍三郎	アイシン精機
	西内 徹	日産自動車
	東浦 卓也	トヨタ自動車
	平本 賀一	本田技術研究所
	本田 篤	川崎重工業
	本田 康裕	国土館大学
	増田 好洋	ソモス
	山岸 康一	トヨタ自動車

(2013年7月11日現在)



# 大会スタッフ一覧

Competition Staffs

## ■ 審査

### 〈技術検査〉

- ★松本保志(トヨタ自動車), 清水俊成(いすゞ自動車), 狩野康行(小野測器), 後藤泰宏(小野測器), 永島悠也(小野測器), 中西聡(小野測器), 本田篤(川崎重工業), 大西喜之(小松製作所), 木下芳人(小松製作所), 五月女真大(小松製作所), 油井大地(小松製作所), 横尾貴史(小松製作所), 富田春樹(ダイハツ工業), 山村洋介(ダイハツ工業), 大塚将太(トヨタ自動車), 小宮敏也(トヨタ自動車), 鈴木幹男(トヨタ自動車), 塚本健一朗(トヨタ自動車), 満尾哲(トヨタ自動車), 池ヶ谷潔(ニスモ), 秋月信也(日産自動車), 太田竜司(日産自動車), 河合俊明(日産自動車), 廣瀬利次(日産自動車), 仲武聖仁(富士重工業), 中里和雄(富士テクノサービス), 石川大毅(堀場製作所), 木原信隆(堀場製作所), 仲野敬一(堀場製作所), 松浦孝成(堀場製作所), 龍重法(堀場製作所), 中山巧匠(本田技術研究所), 飯倉計彦(マイスタークラブ(ホンダ)), 久野富士夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 黒澤達夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 関口昌邦(マイスタークラブ(ホンダ)), 高野修(マイスタークラブ(ホンダ)), 高橋龍一(マイスタークラブ(ホンダ)), 玉村誠(マイスタークラブ(ホンダ)), 宮田卓英(マイスタークラブ(ホンダ)), 宮田敏夫(マイスタークラブ(ホンダ)), 山田滋(マイスタークラブ(ホンダ)), 西英之(マツダ), 山川幸夫(マツダ), 早川右真(三菱自動車工業), 山口康之(三菱自動車工業), 本庄琢哉(三菱ふそうトラック・バス), 木脇聡志(ヤマハ発動機), 原園泰信(ヤマハ発動機), 三宅博(UDトラック), 藤永哲也(横浜ゴム), 森伸一(横浜ゴム), 鹿内佳人(静岡理科大学), 土肥稔(静岡理科大学), 枝丈雄(東京大学 大学院), 飯島晃良(日本大学), 岡部顕史(日本大学), 関谷直樹(日本大学), 遠藤則夫(ホンダテクニカルカレッジ関西), 桑原弘(横浜国立大学)

### 〈静的審査〉

- ★高井喜一郎(中部大学), 小野昌朗(東京アールアンドデー), 永田龍三郎(アイシン精機), 宮澤哲裕(アイシン精機), 小木崇雅(愛知機械工業), 水谷英生(愛知機械工業), 秋山祐輔(いすゞ自動車), 菅晃歩(いすゞ自動車), 藪野倫弘(いすゞ自動車), 宮崎知之(NSKワナー), 有ヶ谷英人(オイレ工業), 森田達郎(オーテックジャパン), 和田和佳(川崎重工業), 戸田宗敬(サトープレス工業), 内海靖彦(ジャトコ), 稲葉和彦(ショーウ), 生島正治(スズキ), 出田浩之(スズキ), 曾根孝之(スズキ), 佐藤光広(住友ゴム工業), 林江路(ゼット・エフ・ジャパン), 善野誠(ダイハツ工業), 林孝哉(ダイハツ工業), 吉田和久(ダイハツ工業), 田中耕太郎(ダンディライアン), 射延恭二(デンソー), 沢田護(デンソー), 小林秀夫(三菱), 神谷健太(トヨタ自動車), 千葉由昭(トヨタ自動車), 塚本将弘(トヨタ自動車), 長谷川淳一(トヨタ自動車), 音部哲郎(豊田自動織機), 林裕人(豊田自動織機), 小川登志雄(トヨタ車体), 今莊和也(日産自動車), 神野研一(日産自動車), 鈴木健(日産自動車), 中山紘一(日産自動車), 西内徹(日産自動車), 春川祐介(日産自動車), 正木健彦(日産自動車), 光山知宏(日産自動車), 森岡宇(日産自動車), 武雄涉(日産車体), 平田貴史(日本発条), 近藤隆(日立オートモティブシステムズ), 丹野一昭(日野自動車), 水野重人(日野自動車), 黒田宏彦(富士重工業), 下澤知巳(富士重工業), 中村正彦(富士重工業), 二見恭太(ブリヂストン), 影山邦衛(ボランティア), 宮坂宏(ボランティア), 望月広光(ボランティア), 若松和夫(ボランティア), 荻野孝(本田技術研究所), 木立揮善(本田技術研究所), 國清克普(本田技術研究所), 馬場雅之(本田技術研究所), 渡辺創(本田技術研究所), 奥山和宏(マツダ), 中岡修(マツダ), 藤永孝生(マツダ), 伊藤繁(三菱自動車工業), 塚本太郎(三菱自動車工業), 加藤栄次(ヤマハ発動機), 菊地拓史(ヤマハ発動機)

### 〈動的審査〉

- ★中澤広高(本田技術研究所), 村田晃宏(アイシン精機), 庄慶優輝(川崎重工業), 箱谷淳(川崎重工業), 井富真琴(ジャトコ), 松本孝司(ジャトコ), 浅井亮輔(スズキ), 大坪祐樹(スズキ), 岡秀樹(スズキ), 更科俊平(スズキ), 澤田徹(スズキ), 前田大典(スズキ), 増田好洋(ソモス), 西澤傑(ダイハツ工業), 藤原琢也(ダイハツ工業), 中田陽介(ダイハツ工業), 永松敏樹(デンソー), 名塩博史(東洋ゴム工業), 内田博(トヨタ自動車), 木戸剛章(トヨタ自動車), 筑野憲人(トヨタ自動車), 成瀬公彦(トヨタ自動車), 長谷川富康(トヨタ自動車), 藤田淳(トヨタ自動車), 弓立哲大(トヨタ自動車), 横山茂樹(トヨタ自動車), 井上耕平(トヨタ車体), 武田純一(トヨタテクニカルディベロップメント), 根上達也(トヨタテクニカルディベロップメント), 上田直毅(日産自動車), 川口将彦(日産自動車), 平晃樹(日産自動車), 中野大輝(日産自動車), 林英範(日産自動車), 星野直樹(日産自動車), 本田靖英(日産自動車), 松本淳(日産自動車), 松本智史(日産自動車), 矢吹淳(日産自動車), 深澤尊幸(日産車体), 松澤由樹(日産車体), 鋤柄洋介(日信工業), 松村隆男(日野自動車), 鈴木浩樹(富士重工業), 綿貫賢二(富士重工業), 田島史彦(プレス工業), 高長根直登(本田技研工業), 加藤善久(本田技研工業), 深沢隼(本田技研工業), 木村吏(本田技術研究所), 関諒介(本田技術研究所), 平本賀一(本田技術研究所), 小平剛央(マツダ), 新屋泰彦(マツダ), 宮本博史(マツダ), 榎田智幸(三菱自動車工業), 高野浩平(三菱自動車工業), 五十嵐敏之(ヤマハ発動機), 小林興次(ヤマハ発動機), 牧田直希(ヤマハ発動機), 東内寛仁(ヨロズ), 前川雄貴(ヨロズ), 谷本隆一(愛知工業大学), 狩野芳郎(神奈川工科大学), 富永茂(日本大学), 位田晴良(福井工業大学)

### 〈EV〉

- ★玉正忠嗣(日産自動車), 川元康裕(小松製作所), 菊池篤徳(小松製作所), 笹井健史(小松製作所), 柳田靖人(ダイキン工業), 中村錠治(デンソー), 神長史人(東洋電機製造), 児島隆生(日立製作所), 行木稔(富士重工業), 平井齊(プロトラッド), 種田良司(三菱自動車工業), 高瀬清司(明電舎), 中村雅憲(中部大学)

★はイベントキャプテン

## ■ 大会実行組織

- ◎小林正朋(本田技術研究所), 佐藤宗一(アイシン精機), 安達祐介(スズキ), 石川秀直(スズキ), 尾上雄介(スズキ), 栗原洋平(スズキ), 鈴木瑞穂(スズキ), 徳田光彦(スズキ), 山本一広(スズキ), 吉田勉(ゼットエフジャパン), 片山政彦(デンソー), 高須裕子(デンソー), 橋川洋(デンソー), 古谷 悦子(デンソー), 東浦卓也(トヨタ自動車), 松本佳幸(トヨタ自動車), 森岡 怜史(トヨタ自動車), 井上豪(トヨタ自動車株), 秋元健太郎(ボランティア), 池内祥人(ボランティア), 石川正芳(ボランティア), 今井剛志(ボランティア), 小原英明(ボランティア), 加藤幹夫(ボランティア), 岸田康隆(ボランティア), 北山周(ボランティア), 草野雄也(ボランティア), 小松新始(ボランティア), 澤田雅人(ボランティア), 清水健一(ボランティア), 鈴木光裕(ボランティア), 高橋周孝(ボランティア), 田中和宏(ボランティア), 中村博(ボランティア), 野村友大(ボランティア), 橋爪和哉(ボランティア), 埴岡俊希(ボランティア), 松浦麻理子(ボランティア), 水野茂洋(ボランティア), 吉田和弘(ボランティア), 中東直樹(ボランティア), 松川 達哉(マツダ), 伊藤潔(ヤマハ発動機), 岡田智嗣(ヤマハ発動機), 奥田裕也(ヤマハ発動機), 神津大介(ヤマハ発動機), 中村公昭(ヤマハ発動機), 平松倫直(ヤマハ発動機), 藤原英樹(ヤマハ発動機), ペラガラガヤーン(ヤマハ発動機), 小出一登(三菱自動車工業), 坂井貴行(三菱自動車工業), 古屋昂平(日産テクノ), 赤松洋孝(日産自動車), 奥村晃一(日産自動車), 加藤 雅大(日産自動車), 孫騰(日産自動車), 西本幸司(日産自動車), 三ツ井浩(日産自動車), 村上薫(日産自動車), 渡辺幸樹(日産自動車), 伊藤 千紘(日本発条), 二星寿美江(富士テクノサービス), 尾棹典昭(本田技研工業), 海田一哉(本田技研工業), 加世山 秀樹(本田技研工業), 植木 正邦(本田技研工業), 前原 洋一(本田技研工業), 阿久根良斗(本田技術研究所), 浦田倫央(本田技術研究所), 後藤有也(本田技術研究所), 貞包龍一(本田技術研究所), 砂本雅幸(本田技術研究所), 森川将(本田技術研究所), 安田秀幸(本田技術研究所), 榎本啓士(金沢大学), 野末浩隆(金沢大学), 本田康裕(国士館大学), 小栗康文(上智大学), 福田充宏(静岡大学), 土屋高志(静岡理科大学)

◎は実行委員長

(2013年7月1日現在)

# 大会ヒストリー

History of Competition

## 大会開催の経緯

1997年4月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998年4月に5大学1高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足した。ルール規定の610cc以下のエンジンにするため660ccの軽自動車エンジンをストロークダウンすることにより、大会に臨んだ。排気量608cc、車両重量360kg、FRP製フルカウルの車両で2000年5月の※1Formula SAE®へアジアから初参戦し、参加104チーム中28位の成績で新人賞を受賞した。

これ以降、2001年に、国士舘大学・上智大学・日本大学による合同チーム、神奈川工科大学の単独チームが参戦し、参加125チーム中合同チーム91位、神奈川工科大学92位だった。

2002年は単独校3チームが参戦し、参加125チーム中、国士舘大学74位、神奈川工科大学77位、上智大学86位だった。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001年9月23・24日にツインリンクもてぎで開催された。

2003年3月10・11日、ツインリンクもてぎにて関東支部主催の試走会が開催され8チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め24大学、総勢約400名による盛大なものとなった。この他にも、同年8月2、3日に中部支部と関西支部を主体とした試走会がアイシン精機藤岡テストコースで開催された。

そして、2003年9月、「第1回全日本学生フォーミュラ大会」が開催され、今年で第11回大会を迎えることとなった。



2000年合同チームの車両



2001年トライアルイベント

### ※1 Formula SAE®

Formula SAE®は1981年から「ものづくりによる実践的な学生教育プログラム」としてアメリカでスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。第1回大会では僅か6チームで開催されましたが、2012年現在、Formula SAEシリーズとして世界6カ国で7大会が開催されています。日本も2012年にシリーズへ加入し、2013年より正式にシリーズ大会として位置づけられます。

## 大会実績表

	参加チーム数 参加者数	優勝	第2位	第3位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 約1,200名	上智大学	国士舘大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき、今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA（国際自動車技術会連盟）が後援になり、FISITA賞を設定
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 (うち海外3) 約1,500名	University of Texas at Arlington	神奈川工科大学	国士舘大学	☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校(米、英、韓)の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めができた
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 (うち海外1) 約1,800名	金沢大学	神奈川工科大学	国士舘大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 (うち海外4) 約2,000名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan- Ann Arbor	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催(学生フォーミュラ初の国際大会)
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 (うち海外4) 約3,000名	上智大学	国士舘大学	金沢大学	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学 副賞(レノボ賞)として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第6回大会 2008/9/10-13 エコパ	77 (うち海外15) 約3,000名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初参加) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)
第7回大会 2009/9/9-12 エコパ	80 (うち海外12) 約3,205名	東京大学	上智大学	横浜国立大学	☆東京大学初優勝 ☆専門学校チームの増加(6チームのうち初参加3チーム) ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行
第8回大会 2010/9/7-11 エコパ	85 (うち海外10) 約3,169名	大阪大学	上智大学	横浜国立大学	☆本大会参加出場枠を75チームまで拡大 ☆シェークダウン証明書提出を義務化 ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行、模擬車検実施
第9回大会 2011/9/5-9 エコパ	87 (うち海外14) のべ約9,593	上智大学	横浜国立大学	大阪大学	☆掛川市、袋井市が後援となる ☆2011全日本学生フォーミュラEVデモ大会併催(模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行実施)
第10回大会 2012/9/3-7 エコパ	82 (うち海外13) のべ約10,222名	京都工芸 繊維大学	大阪大学	同志社大学	☆京都工芸繊維大学初優勝。上位3チームを関西勢が占める ☆2012全日本学生フォーミュラEVプレ大会開催 ☆静岡県主催イベント「まるごとしずおか」併催



# 第10回 全日本 学生フォーミュラ大会成績

2012 Competition Report

## ■ 総合成績

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 大阪大学
- 3位 同志社大学
- 4位 名古屋大学
- 5位 茨城大学
- 6位 名城大学
- 7位 千葉大学
- 8位 静岡理科大学
- 9位 日本自動車大学校
- 10位 神戸大学
- 11位 ホンダ テクニカル カレッジ 関東
- 12位 広島大学
- 13位 東京都市大学
- 14位 北海道大学
- 15位 大阪工業大学
- 16位 宇都宮大学
- 17位 東京理科大学
- 18位 東海大学
- 19位 山梨大学
- 20位 工学院大学
- 21位 横浜国立大学
- 22位 近畿大学
- 23位 京都大学
- 24位 大阪市立大学
- 25位 日本大学理工学部
- 26位 久留米工業大学
- 27位 上智大学
- 28位 ものづくり大学
- 29位 Prince of Songkla University
- 30位 Tongji University
- 31位 豊橋技術科学大学
- 32位 静岡大学
- 33位 Harbin Institute of Technology at Wei Hai
- 34位 名古屋工業大学
- 35位 九州工業大学
- 36位 大阪産業大学
- 37位 金沢工業大学
- 38位 岐阜大学
- 39位 慶應義塾大学
- 40位 Siam University
- 41位 ホンダ テクニカル カレッジ 関西
- 42位 芝浦工業大学
- 43位 新潟大学
- 44位 岡山大学
- 45位 成蹊大学
- 46位 広島工業大学
- 47位 東京農工大学
- 48位 福井大学
- 49位 東京電機大学
- 50位 崇城大学
- 51位 大阪府立大学
- 52位 山口東京理科大学
- 53位 Thai-Nichi Institute of Technology
- 54位 金沢大学
- 55位 Universitas Gadjah Mada
- 56位 鳥取大学
- 57位 愛知工業大学
- 58位 立命館大学
- 59位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 60位 麻生工科大学
- 61位 摂南大学
- 62位 明星大学
- 63位 日本大学生産工学部
- 64位 埼玉工業大学
- 65位 Institute Technology of Bandung
- 66位 青山学院大学
- 67位 国士舘大学
- 68位 岡山理科大学
- 69位 Guru Gobind Singh Indraprastha University

- 69位 北九州市立大学
- 71位 National Institute of Technology, Jamshedpur
- 72位 VNR Vignana Jyothi Institute of Engineering and Technology

## ■ 総合表彰

### ● 経済産業大臣賞

動的審査・静的審査の総合優勝  
京都工芸繊維大学

### ● 国土交通大臣賞

安全技術・環境技術・新技術の総合優勝  
大阪大学

### ● 静岡県知事賞

静的審査、加速性能、スキッドパッド、オートクロス、騒音、燃費、安全、軽量化努力の評定の得点1位のチーム  
京都工芸繊維大学

### ● 日本自動車工業会 会長賞

完走奨励賞：全ての静的審査・動的審査に参加し、完走・完走している全てのチーム

茨城大学、宇都宮大学、大阪大学、大阪市立大学、大阪工業大学、九州工業大学、京都工芸繊維大学、近畿大学、久留米工業大学、工学院大学、神戸大学、静岡理科大学、千葉大学、東海大学、東京都市大学、東京理科大学、同志社大学、Tongji University (中国)、名古屋大学、日本大学理工学部、日本自動車大学校、Harbin Institute of Technology at Wei hai (中国)、広島大学、Prince of Songkla University (タイ)、北海道大学、ホンダ テクニカル カレッジ 関東、名城大学、山梨大学 (50音順)

以上 28校

## ■ 種目別表彰

### ● 総合優秀賞 全審査総合得点 1-6位

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 大阪大学
- 3位 同志社大学
- 4位 名古屋大学
- 5位 茨城大学
- 6位 名城大学

### ● 静的審査 / コスト審査

- 1位 大阪大学
- 2位 京都工芸繊維大学
- 3位 慶應義塾大学

### ● 静的審査 / プレゼンテーション審査

- 1位 茨城大学
- 2位 上智大学
- 3位 京都大学

### ● 静的審査 / デザイン審査

- 1位 上智大学
- 2位 大阪大学
- 3位 京都大学

### ● 動的審査 / アクセラレーション審査

- 1位 大阪大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 静岡大学

### ● 動的審査 / スキッドパッド審査

- 1位 上智大学
- 2位 京都工芸繊維大学
- 3位 京都大学

### ● 動的審査 / オートクロス審査

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 大阪産業大学
- 3位 横浜国立大学

### ● 動的審査 / エンデュランス審査

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 茨城大学
- 3位 名古屋大学

### ● 動的審査 / 燃費審査

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 名城大学
- 3位 大阪大学

## ■ 特別表彰

### ● ルーキー賞

大会初参加チームの全審査総合得点 1位

- 1位 Prince of Songkla University (タイ)

### ● CAE 特別賞

CAE 技術を効果的に活用している 1-3位

- 1位 大阪大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 Harbin Institute of Technology at Wei hai (中国)

### ● ジャンプアップ賞

全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントをアップさせたチーム 1-3位

- 1位 ホンダ テクニカル カレッジ 関東
- 2位 静岡理科大学
- 3位 名城大学

### ● 最軽量化賞

エンデュランスを除く全ての審査に参加したチーム中で、最軽量車両のチーム

- 1位 ホンダ テクニカル カレッジ 関東

### ● スポーツマンシップ賞

最もスポーツマンシップの評価が高い3チーム

慶應義塾大学、静岡理科大学、東海大学

### ● 第10回大会特別賞

第10回大会を記念して、総合成績第10位チーム  
神戸大学

### ● EV 最優秀賞

EV プレ大会の総合優勝

- 1位 大同大学

(参考) EV プレ大会参加 6チーム

金沢大学、静岡大学、静岡理科大学、大同大学、新潟工科大学、北海道自動車短期大学

- エントリー：82チーム (国内69、海外13)
- 書類選考通過チーム：76チーム (国内65、海外11)
- 出場チーム：73チーム (国内63、海外10)
- 出場辞退チーム：3チーム (国内2、海外1)
- フォローアッププログラム参加チーム：2チーム (国内2、海外0)
- 車検通過：62チーム (技術検査通過)、60チーム (全種目通過)
- 参加者合計：延べ10,222名
  - 内訳 チーム：7,560名
  - スタッフ：1,420名
  - プレス：130名
  - ゲスト：1,112名

○ その他のイベント：大会期間中にEVプレ大会を併催(参加チーム:6チーム)  
静岡県ブース「まるごとしずおか」を併設し、EV車両・部品と名産品の出展が行なわれた。

# 参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ポデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ポデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
1	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	blue	steel spaceframe	Fibercarbon and glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2550 mm ② 1180 mm ③ 1550 mm ④ 1150 mm ⑤ 1100 mm	① 165 kg ② 46:54 ③ 40 mm
2	大阪大学 Osaka University	Black & Lime Green	Steel Tubular Space Frame with Carbon Fiber Composite Structure in rear section	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod with Stabilizer ② Double unequal length A-arm Push rod with Stabilizer	① 2847 mm ② 1270 mm ③ 1560 mm ④ 1225 mm ⑤ 1175 mm	① 220 kg ② 48:52 ③ 30 mm
3	同志社大学 Doshisha University	blue & white	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2815 mm ② 1166 mm ③ 1575 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 255 kg ② 48:52 ③ 30 mm
4	名古屋大学 Nagoya University	Pearl White	steel spaceframe	Fiber - Carbon	① Double wishbone unequal length A-arm Pull rod ② Double wishbone unequal length A-arm Push rod	① 3030 mm ② 1250 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 235 kg ② 50:50 ③ 20 mm
5	茨城大学 Ibaraki University	White/Red/Black	Steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3060 mm ② 1250 mm ③ 1600 mm ④ 1180 mm ⑤ 1150 mm	① 222 kg ② 48:52 ③ 25 mm
6	名城大学 Meijo University	blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2650 mm ② 1250 mm ③ 1550 mm ④ 1140 mm ⑤ 1120 mm	① 210kg ② 49:51 ③ 50 mm
7	千葉大学 Chiba University	white	steel spaceframe	GFRP & CFRP	①② Double Unequal Length A-arm Pull rod with Adjustable Stabilizer	① 2860 mm ② 1196.3mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 260 kg ② 47.5:52.5 ③ 42.7 mm
8	静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	Leyton Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2810mm ② 1500mm ③ 1600mm ④ 1180mm ⑤ 1150mm	① 215kg ② 48:52 ③ 50 mm
9	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	Orange Metal Lic	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Push rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2731 mm ② 1325 mm ③ 1675 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 260 kg ② 47:53 ③ 50 mm
10	神戸大学 Kobe University	dark metallic blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3000mm ② 1330mm ③ 1590mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 298 kg ② 50:50 ③ 30 mm
11	ホンダテクニカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	Tricolor	steel spaceframe	Plastic Pet	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2065mm ② 1089mm ③ 1540mm ④ 1213mm ⑤ 1053mm	① 165kg ② 40 : 60 ③ 44mm
12	広島大学 Hiroshima University	deep royal purple & black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2825mm ② 1130mm ③ 1560mm ④ 1200mm ⑤ 1160mm	① 230kg ② 50:50 ③ 50mm
13	東京都市大学 Tokyo City University	Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2982mm ② 1012mm ③ 1560mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 225kg ② 49:51 ③ 33mm
14	北海道大学 Hokkaido University	Green	Steel Spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with Stabilizer ② Double unequal length A-arm Pull rod with Stabilizer	① 2960 mm ② 1135 mm ③ 1700 mm ④ 1280 mm ⑤ 1230 mm	① 230 kg ② 47:53 ③ 45 mm
15	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	yellow & black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2850 mm ② 1163 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 280 kg ② 40:60 ③ 40.5 mm
16	宇都宮大学 Utsunomiya University	green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1160 mm ③ 1560 mm ④ 1180 mm ⑤ 1130 mm	① 225 kg ② 47:53 ③ 34 mm
17	東京理科大学 Tokyo Science of University	Black and Pink	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2860 mm ② 1260 mm ③ 1610 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 235 kg ② 50:50 ③ 50 mm
18	東海大学 Tokai University	Black & Blue	Semi carbon mono-coque	CFRP	① Double direct suspension ② Double direct suspension	① 2700mm ② 1100mm ③ 1530mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 215 kg ② 50:50 ③ 30 mm
19	山梨大学 University of Yamanashi	electric blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900mm ② 1100mm ③ 1580mm ④ 1220mm ⑤ 1220mm	① 230kg ② 50:50 ③ 50mm
20	工学院大学 Kogakuin University	blue	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3057 mm ② 1230 mm ③ 1600 mm ④ 1260 mm ⑤ 1210 mm	① 220kg ② 45:55 ③ 50mm
21	横浜国立大学 Yokohama National University	Black & Wine red	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1050 mm ③ 1750mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 207 kg ② 43:57 ③ 38 mm



ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10inch Hoosier 18.0 × 6.0-10	① SUZUKI LT-R450 K6 L404 ② 450cc ③ 40ps/9000rpm ④ 36Nm (3.7kgf) /7000rpm	Naturally aspirated 3.2L	Manual	Differential	① 2outboard ② 1inboard Nissin calipers	Drivability
13x7.0 OZ-Racing, 20.5x7.0-13(Fr.) 20.0x7.5-13(Rr.) Hoosier R25B	① ZX600P7F Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 91ps/12500rpm ④ 6.9kgf/7200rpm	Naturally aspirated 3.5L	Pneumatic Shifter	Chain Drive 3.6:1 Clutch-type Drexler L.S.D	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	・ CF Composite Structure in rear section ・ Oilpan Rigidly-Fastened with Frame ・ Variable Intake Volume System ・ Hydraulic Clutch ・ Pneumatic Shifter ・ Dry Sump ・ Barrel Throttle ・ Launch & Traction Control System ・ CFRP Suspension Arm & Rod ・ Front Wing ・ Rear Wing
13inch RS Watanabe 180/510 20.5-7.0-13 Hoosier	① Kawasaki Ninja ZX-6R ② 599 cc ③ 67.2ps/9500rpm ④ 5.0kgf/9200rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch O.Z Racing 205/510 R13 Continental	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 90ps/11000rpm ④ 6.9kgf/7800rpm	Naturally aspirated 4.9L	Sequential Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Front Wing Rear Wing Undertray Twin barrel throttle
13inch TWS AI Wheel 20.5 × 7.0 Hoosier R25B	① GSX-R600 L3 ② 599cc ③ 78ps/11000rpm ④ 6.1kgf/7500rpm	Naturally aspirated 3.5L	Electric Shifter	Chain Drive & DREXLER	① 4 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Equal length drive shaft is integrated with the hub
13inch RS WATANABE Mag 8 spokes 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① YAMAHA WR450FW J326E ② 450cc ③ 29.1kw/8000rpm ④ 37.7Nm7000rpm	Naturally aspirated 3.4L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch RAYS TE37 20.5x7.0-13 R25A Hoosier	① 2009 YAMAHA YZF R-6 ② 599cc ③ 80ps/9000rpm ④ 55Nm/7500rpm	Turbocharged 5.4L	Electric Shifter, Paddle Button Operated	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	1. Turbocharger 2. Engine controlled by Microtec ECU 3. 3D Printed Surgetank 4. Firewalls using umbrella(R) 5. Brake Proportioning Valve
13inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 40ps/7500rpm ④ 3.8kgf/6000rpm	Super Charger 3.5L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 1 inboard Brembo calipers	S/C Engine CFRP Body-work MR Damper Variable Pedal Mount
13inch TWS 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600 R R ② 599 cc ③ 78.6 ps/9415 rpm ④ 5.6 kgf/9155 rpm	Naturally aspirated 5.0L	Electric Shifter	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Long Wheelbase, and Safety
13inch Braid Aluminum Wheel 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	① 2007 Kawasaki ZX-6R ② 600cc ③ 75ps/11000rpm ④ 5.1kgf/5700rpm	Naturally aspirated 4.8L	Manual	Chain drive FCC Cam type limited slip	① Dual piston ② Single piston	Variable Intake System Full Aero Device
10inch Hoosier 18.0 × 6.0-10	① PE06E HONDA CRF450X ② 450cc ③ N/A ④ N/A	Naturally aspirated 3.5L	Paddle Shift/Cable and mechanical systems attach to the steering shaft	Belt Drive 3.0:1 F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard AJP calipers	Belt Drive Mechanical Paddle Shift
13inch RS Watanabe 180/520-13 Hoosier	① Kawasaki / Ninja ZX-6R ② 599cc ③ 71ps/10000rpm ④ 5.1kgf/8000rpm	Naturally aspirated 4.5L	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch Watanabe Mag EIGHT SPOKE 20.5 × 7.0-13Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 85ps/10000rpm ④ 6.1kgf/7500rpm	Naturally aspirated 3.8L	Manual	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Slipper Clutch, Adjustable Pedal unit
10inch RS Watanabe 18.0/6.0-1.0 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 85ps/11000rpm ④ 6.0kgf/8000rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual	Chain Drive / F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Progressive Suspension
RAYS WHEELS 13inch 20.5 × 6.0-13 Hoosier R25B	① 2008 SUZUKI / GSX-R600 4cylinder ② 599cc ③ 70ps/13000rpm ④ 5.0kgf/11500rpm	Naturally aspirated 4.2L	Electric Magnetic	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Paddle Shift 3 Pedal
13inch ENKEI 178/520-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 93ps/12000rpm ④ 6.8kgf/8000rpm	Naturally aspirated 5.0L	Manual	Chain Drive/ F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	・ Dry Sump ・ Diffuser
13inch RS Watanabe 20.5 × 7.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 67PS/10500rpm ④ 4.7kgf/9000rpm	Naturally aspirated 5.0L	Sequential Shift	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Damper Hand clutch 2 Pedal system Oil pan design Torsion bar
13inch TWS Mg Wheel 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① SUZUKI GSX-R600 ② 599cc ③ 58.4ps/10000rpm ④ 62Nm/7500rpm	Naturally aspirated 5.2L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	・ Semi Carbon Monocoque ・ Special MG Wheels ・ Center Lock ・ CFRP toe lod ・ Evolution suspension
13inch RAYS TE37 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① N730 SUZUKI GSR600 ② 600cc ③ 72ps/9000rpm ④ 5.2kgf/7500rpm	Naturally aspirated 5.6L	Manual	Chain LSD	① 2 outboard Brembo calipers ② 1 inboard Tokiko calipers	CFRP surge tank
13inch RAYS 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ ④	Naturally aspirated 6L	Manual	Chain Drive/ F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	
10 inch Keizer Aluminium Wheel Front 18.0/6.0-10R25B Hoosier Rear 18.0/7.5-10R25B Hoosier	① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 63kW(85.7PS)/10500rpm ④ 64Nm(6.5kgfm)/9500rpm	Naturally aspirated 4.0L	Electric shifter	Shaft Drive & F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Unique design finaldrive unit

# 参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
22	近畿大学 Kinki University	black	Steel Spaceframe	GFRP	① Double wishbone unequal length A-arm Pushrod ② Double wishbone unequal length A-arm Pushrod	① 2755mm ② 1180mm ③ 1600mm ④ 1190mm ⑤ 1190mm	① 235kg ② 47:53 ③ 50mm
23	京都大学 Kyoto University	Pearl White & Dark Blue	Aluminum space-frame	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Multi link Push rod	① 2600 mm ② 1118 mm ③ 1550 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 170 kg ② 47:53 ③ 25 mm
24	大阪市立大学 Osaka City University	orange	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Multi link unequal length Push rod	① 2615mm ② 1230mm ③ 1535mm ④ 1230mm ⑤ 1230mm	① 250kg ② 47:53 ③ 45mm
25	日本大学理工学部 College of Science & Technology, Nihon University	tricolour	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2556mm ② 1304mm ③ 1530mm ④ 1230mm ⑤ 1230mm	① 240kg ② 45:55 ③ 54mm
26	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	black and white	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2730 mm ② 1170 mm ③ 1540 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 190 kg ② 48:52 ③ 60 mm
27	上智大学 Sophia University	passion red	carbon monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm pull rod ② Double unequal length A-arm pull rod	① 3092 mm ② 1480 mm ③ 1560 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 190 kg ② 50:50 ③ 25 mm
28	ものづくり大学 Institute of Technologists	Navy Blue	Carbon FRP	Carbon FRP	① Double wishbone suspension ② Double wishbone suspension	① 2234 mm ② 1083 mm ③ 1540 mm ④ 1100 mm ⑤ 1007 mm	① 230 kg ② 50:50 ③ 60 mm
29	Tongji University	red and black	steel spaceframe	Carbon Fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2330 mm ② 1140 mm ③ 1620 mm ④ 1250 mm ⑤ 1170 mm	① 227 kg ② 45:55 ③ 45 mm
30	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	Black / white	Carbon fiber mono-coque	Carbon fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2930 mm ② 1125 mm ③ 1550 mm ④ 1210 mm ⑤ 1110 mm	① 180 kg ② 50:50 ③ 35 mm
31	静岡大学 Shizuoka University	orange	steel spaceframe	Carbon-Fiber-Reinforced Plastic	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	①全長 ②全高 ③ 1590 ④ 1210 ⑤ 1180	① 220kg ② 48:52 ③ 40mm
33	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	blue	steel spaceframe	C F R P	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600 mm ② 1100 mm ③ 1600 mm ④ 1100 mm ⑤ 1100 mm	① 150 kg ② 47:53 ③ 30 mm
34	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2860 mm ② 1090 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 50:50 ③ 50 mm
35	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	red black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2740 mm ② 1143 mm ③ 1560 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 244 kg ② 45 : 55 ③ 42 mm
36	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	Red	steel spaceframe	GFRP	① Aluminum alloy Double unequal length A-arm Pullrod ② Aluminum alloy Double unequal length A-arm Pull rod	① 2850 mm ② 1055 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220kg ② 48:52 ③ 45mm
37	岐阜大学 Gifu University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2700mm ② 1135mm ③ 1580mm ④ 1200mm ⑤ 1180mm	① 215kg ② 40 : 60 ③ 30mm
38	慶應義塾大学 Keio University	black	steel spaceframe	polycarbonate	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2710 mm ② 1130 mm ③ 1530 mm ④ 1270 mm ⑤ 1220 mm	① 165 kg ② 48:52 ③ 45 mm
39	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	White & Vermilion	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with stabilizer ② Double unequal length A-arm Pull rod with stabilizer	① 3000 mm ② 1017 mm ③ 1640 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 250 kg ② 40:60 ③ 44 mm
40	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	yellow & black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2828 mm ② 1115 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 240 kg ② 48:52 ③ 30 mm
41	新潟大学 Niigata University	deep green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2833 mm ② 1070 mm ③ 1570 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 254kg ② 44:56 ③ 40 mm
42	岡山大学 Okayama University	black and green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2700 mm ② 1087 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1160 mm	① 180 kg ② 50:50 ③ 30 mm
43	成蹊大学 Seikei University	orange	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length non parallel A-arm pull rod ② Double unequal length non parallel A-arm push rod	① 2785 mm ② 1315 mm ③ 1625 mm ④ 1180 mm ⑤ 1220 mm	① 230kg ② 40:60 ③ 40mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13inch RAYS 20.5x7.0-13 Hoosier R25B	① Kawasaki ZX600PE ② 599cc ③ 87ps/1000rpm ④ 7.2kg-m/8000rpm	Mechanical super charged 5.5L	Manual Sequen- tial	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Dry Sump Mechanical super charged
10inch Douglas ATV Wheel 18.0/6.0-10 Hoosier Bias	① YAMAHA WR450F J326E ② 449cc ③ 45ps/8500rpm ④ 4.0kgf/7500rpm	Naturally aspi- rated 3.0L	Manual	Shaft Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard wilwood Calipers	
13inch Hayashi street 20.5/6.0-13 Hoosirr	① Kawasaki ZX600R9F ② 599cc ③ 79ps/10400rpm ④ 5.9kgf/9400rpm	Naturally aspi- rated 4.5L	Manual	Chain drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Multi link Suspension
13inch watanabe 8spoke Mg20.5 × 7.0 R25B	① 2008 YAMAHA YZF-R6 ② 599cc ③ 80ps/10000rpm ④ 5.5kgf/9000rpm	Naturally aspi- rated 4.7L	Electric aspirated shifter	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	Electric shifter Electric water pump
13inch RAYS TE37 Hoosier 20.5 × 6.0 -13	① L404 SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 50ps/7500rpm ④ 4.6kgf/7200rpm	Turbocharged 5L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 1inboard brembro cali- pers	Turbocharger Single Cylinder Engine
13inch original carbon wheel Hoosier 20.5 x 7.0-13 R25B	① YAMAHA WR450F ② 450cc ③ 41.2kW/9000rpm ④ 52.5N · m/7000rpm	Naturally aspi- rated 4L	Manual	Chain drive FCC TRAC	① outboard ② outboard Willwood calipers	3 element wings with DRS and diffuser Adapted intake plenum Center keel under the monocoque
13inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier Bias	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/7000rpm	Naturally aspi- rated 6.0L	Manual Electric Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Willwood calipers	Short Dread
13inch 21x8-13 R25A Continental	① GSX-R-600 ② 599cc ③ 55kW/8000rpm ④ 80Nm/7000rpm	Naturally aspi- rated 4.3L	Electro Pneu- matic Shifting	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Information-integrated Steering wheel, Traction Control, Electro Pneumatic Shifting
13inch Original designed carbon wheel R25B 20.5 × 7.0 - 13 Hoosier Bias	① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 78.4ps / 11000rpm ④ 5.4kgm / 9600rpm	Naturally aspi- rated 4.7L	Manual	SURETRAC limited slip dif- ferential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo cali- pers	Carbon fiber monocoque, Carbon brake rotor, Original designed carbon wheels
13inch OZ-Racing	① K4 SUZUKI GSX-R600 ② 599cc ③ 79ps/1100rpm ④ 6.3kgf/900rpm	Naturally aspi- rated 4.1L	Electro-pneumat- ic shifter	Shaft drive F.C.C TRAC	ブレーキ ① 2 outboard ② 2 outboard Apcalipers	Side-Engine layout Original Differential Gear & Carrier
10inch KEIZER WHEEL Fr. 18.0 x 6.0-10 Rr. 18.0 x 6.0-10 R25B Hoosier	① YAMAHA WR450F J326E ② 450cc ③ 42.3PS/8000rpm ④ 4.10kgf/7100rpm	Naturally aspi- rated 3.0L	Manual	Chain drive & F.C.C Track	① 2 outboard Willwood calipers ② 1inboard Nissin caliper	AERODYNAMICS DEBUT!!!
13inch RS Watanabe 20.5/7.0-13 R25B Hoosier	① Kawasaki ZX600PE ② 599cc ③ 72ps/12000rpm ④ 4.3kgf/11500rpm	Naturally aspi- rated 5.5L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard AJP calipers	· Shallow Oil Pan · Paddle Shift
13inch RAYS VOLK TE- 37 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① KAWASAKI ZX600PE ② 599 cc ③ 78ps/12000rpm ④ 5.5kgf/12000rpm	Naturally aspi- rated 5.5L	Electric actuated shift	FCCTRAC limited slip differential	① 2 Outboard ② 2 Outboard Nissin Calipers	Body cowl equipped with fenders
13 inch Magnesium alloy wheel 6.0J offset ± 0 180/510-13 Hoosier	① N735 SUZUKI GSX-R600 K9 ② 599cc ③ 80.4ps/9300rpm ④ 6.9kgf/7600rpm	Naturally aspi- rated 6.0L	Electric ac- tuated shifter/ Manual	Chain Drive, Cam & Pawl	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Aluminum alloy A-arm Original wheel
13inch RAYS TE37 180/510-13 Hoosier Bias	① SUZUKI GSR600K6 ② 599cc ③ 90ps/11000rpm ④ 6.0kgf/10000rpm	Naturally aspi- rated 5L	3-speed sequential paddle shift	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Electrical Shift, Electrical Water Pump, Double Reduction Gear, Hollow Drive Shaft, Carbon Suspension arm
10inch SUZUKI ATV Hoosier R25B	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 50ps/8000rpm ④ 4.1kgf/7000rpm	Naturally aspi- rated 4.1L	Manual Paddle shift	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	Light Weight Variable Intake Paddle shift Barrel Throttle
13inch RAYS TE37 175/60-R13 YOKOHAMA Radial	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 100ps/13000rpm ④ 5.53kgf · m/10750rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chane Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	Full cowl Front wing Rear Wing Exterior design looks like Honda F1 machine in the past.
13inch RAYS TE37 20.5 x 7.0-13 Hoosier	① PC37E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 72ps/11000rpm ④ 5.8kgf/5900rpm	Naturally aspi- rated 7L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard Wilwood calipers ② 2 outboard Nissin cali- pers	Hand clutch, Under panel, Adjustable anti roll bar
13inch RS Wa- tanabe Magnesium 190/505_13 DUNLOP	① SUZUKI GSX-R600(K8) ② 599cc ③ 83.5ps/12,000rpm ④ 5.4kgf/10,500rpm	Naturally aspi- rated 5.0L	Manual Paddle Shifter	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 2 outbord ② 2 outbord Nissin cali- pers	
10inch RAYS 20.5 × 7.0-13 Hoosier Bias	① Kawasaki KLX450R ② 449cc ③ 40ps/9000rpm ④ 4.0kgf/7000rpm	Naturally aspi- rated 3.0 L	Electric shifter	Chain drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
13inch Watanabe Mg 180/510-13 BRIDGE- STONE bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 61.2ps/8000rpm ④ 5.8kgf/7000rpm	Naturally aspi- rated 6.0L	Manual	Chain drive & Mechanical LSD	① outboard Nissin calipers ② outboard Nissin calipers	



# 参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
44	広島工業大学 hirosima institute of technology	Emperor-Green	steel space pipe frame	aluminium alloy plate	① Double unequal length A-arm Pull rod with torsionbar ② Double unequal length A-arm Pull rod with torsionbar	① 2400mm ② 1130mm ③ 1530mm ④ 1100mm ⑤ 1050mm	① 185kg ② 52:48 ③ 26mm
45	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	metallic blue and white	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm. Pull rod. Stabilizer. ② Double unequal length A-Arm. Pull rod	① 2660 mm ② 1210 mm ③ 1750 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 40:60 ③ 30 mm
46	福井大学 University of Fukui	Orange/Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length rocking A-arm ② Double unequal length rocking A-arm	① 2526.7 mm ② 1167.7 mm ③ 1570 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 ② 50:50 ③ 62.3
47	東京電機大学 Tokyo Denki University	TDU Original Blue	Steel tubular space-frame	CFRP	① Double A-arms, Pull rod actuated Original spring/damper unit ② Double A-arms, Push rod actuated Original spring/damper unit	① 2472mm ② 1074mm ③ 1530mm ④ 1180mm ⑤ 1120mm	① 164kg ② 48:52 ③ 35mm
48	崇城大学 Sojo University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2735mm ② 1450mm ③ 1550mm ④ 1150mm ⑤ 1150mm	① 260kg ② 50 : 50 ③ 58mm
49	山口東京理科大学 Tokyo University of Science,Yamaguchi	orange	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2726 mm ② 1217 mm ③ 1575 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 235 kg ② 45:55 ③ 62.3 mm
50	Thai-Nichi Institute of Technology	black-yellow	steal spaceframe	Carbon fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2740 mm ② 1240 mm ③ 1550 mm ④ 1190 mm ⑤ 1190 mm	① 220 kg ② 40:60 ③ 50 mm
51	金沢大学 Kanazawa University	Blue	steel spaceframe	Wet lay-up GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2700 mm ② 1027 mm ③ 1525 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 185 kg ② 49:51 ③ 30 mm
52	Universitas Gadjah Mada	blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2846 mm ② 1260 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 40:60 ③ 40 mm
53	鳥取大学 Tottori University	Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2265mm ② 1050mm ③ 1600mm ④ 1100mm ⑤ 1100mm	① 260kg ② 50:50 ③ 110mm
54	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	Red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2225mm ② 1255mm ③ 1562mm ④ 1200mm ⑤ 1206mm	① 240kg ② 45:55 ③ 50mm
55	立命館大学 Ritsumeikan University	Black	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2590 mm ② 1090 mm ③ 1570 mm ④ 1170 mm ⑤ 1160 mm	① 220kg ② 49:51 ③ 38mm
56	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	Blue, White, Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2788mm ② 1220mm ③ 1580mm ④ 1250mm ⑤ 1182mm	① 265 kg ② 35:65 ③ 20mm
57	摂南大学 Setsunan University	deep blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3230 mm ② 1260 mm ③ 1590 mm ④ 1475 mm ⑤ 1480 mm	① 300kg ② 40:60 ③ 60 mm
58	明星大学 Meisei University	black&red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2803mm ② 1255mm ③ 1625mm ④ 1200mm ⑤ 1100mm	① 206kg ② 40:60 ③ 60mm
59	日本大学 生産工学部 College of Industrial Technology,Nihon University	black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2147mm ② 1254.7mm ③ 1540mm ④ 1140mm ⑤ 1180mm	① 189.8kg ② 49:51 ③ 40mm
60	埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology	yellow	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2810 mm ② 1050 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 260 kg ② 48:52 ③ 25.4 mm
61	Institut Teknologi Bandung	Red with White Strip	Chromoly Tube Frame	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2305 mm ② 1247 mm ③ 1590 mmv ④ 1180 mm ⑤ 1140 mm	① 240 kg ② 46:54 ③ 70 mm
62	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	white & Green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2820 mm ② 1043mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 50:50 ③ 55 mm
64	岡山理科大学 Okayama University of Science	yellow green	steel spaceframe	Aluminium alloy plate	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2555mm ② 1280mm ③ 1600mm ④ 1200mm ⑤ 1200mm	① 280kg ② 40:60 ③ 60mm
65	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	Purple	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2795mm ② 1100mm ③ 1540mm ④ 1250mm ⑤ 1200mm	① 185kg ② 50:50 ③ 35mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ① Engine ② Displacement ③ max. power ④ max. torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13inch alminium wheel onepeace 180/510-13 BRIDGE- STONE Bias	① LX450AE00SS35 KLX450R ② 449cc ③ 25ps/7000rpm ④ 3.5kg・m/5000rpm	Naturally aspirated 3.7L	Manual	chain drive no diff	① 2 outboard discbrake ② 1 inboard disc brake nisin caliper	torsion bar suspension Aluminum cowl
6 inch wide, 1pc Alminum RAYS RAS 180/510-13 DR8 BRIDGESTONE Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 78ps/12,000rpm ④ 5.8kg m/8,000rpm	Naturally aspi- rated 6L	Electric semi- automatic shifter	Chain drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
13inch RAYS 160/515- 13 YOKOHAMA Bias	① SUZUKI GSR-600 K6 ② 599cc ③ 60.8kW/11,000rpm ④ 58.2Nm/7,300rpm	① Naturally ② Aspirated ③ 6.5L	Manual	Chain drive F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
10inch KEISER Rim with Original Dish 6.0/18.0-10 Hoosier Bias	① HONDA CRF450X ② 450cc ③ 48ps/7500rpm ④ 4.8kgf/7000rpm	Naturally aspirated 3.8L	Manual	Chain drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard TDU origi- nal calipers	
13inch LAYS 180/510- 13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599cc ③ 69ps/11500rpm ④ 5.2kgf/8500rpm	Naturally aspi- rated 7.5L	Manual	Chaun Drive&F. C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo cali- pers	
13inchi TE37 20.5 x 6.0-13 Hoosier R25B	① PC40 HONDA CBR600RR ② 600cc ③ N/A ④ N/A	Naturally aspi- rated 7.0L	6 spedd sequen- tial	Suretrac Limited Slip Diff	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
10inch weld design 18.0x6.0-10 HOOSIER Bias	① HONDA CBR500 ② 471cc ③ N/A ④ N/A	Naturally aspi- rated 5.5L	Electric gear shifter	N/A	① 2 outboard Brembo calipers ② 1 inboard Nissin calipers	
13inch RAYS TE37 180/510-13 Bridgestone Bias	① SUZUKI LT-R450 ② 450cc ③ 40.5ps/9000rpm ④ 50N・m/6500rpm	Naturally aspi- rated 4.0L	Electric Shifter	Chain Drive, Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2outboard AP calipers	・ Student Designed ECUs with CAN ・ Plastic Intake System
13inch RACING FORG 20x7.5-13 HOOSIER TIRE (wet) 20x7.5 HOO- SIER TIRE (dry)	① HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 75ps/11500rpm ④ 75.3Nm/9000rpm	Naturally aspi- rated 5.0 L	Electric Shifter	Chain drive 3.92:1 limited slip differential	① 4 outboard Tokico calipers ② 2 outboard Brembo cali- pers	LSD, Stub Axle, Equal Torsional Stiffness Axle, Hydraulic Clutch
Hoosier4316 20.5 x 7.0-13(C2500) KOSEI JAPAN TSersion 1360FT	① KAWASAKI ZX-6R (09Model) ② 599cc ③ No data ④ No data	Naturally aspi- rated 6.0L	Manual	Chain F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13inch OZ OZ Racing 7J of22 Dunlop SLICK Radial 190/505R13	① 8GR YAMAHA Venture ② 499cc ③ 80ps/11250rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspi- rated 4.0L	CVT	Chain Daihatsu LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	CVT
13 inch RAYS VOLK 20.5 x 7.0-13 Hoosier	① ZX600P Kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ 76ps/13000rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	① Li-ion ② 12V / 12.8V ③ 11kwh / Ah	Manual	Chain LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	
Wheels Front:13inch Rays Volk TE37 Rear:13inch Hayashi Street Goodyear EAGLE RS 20 x 7.0-13 Slick	① 13ST YAMAHA YZF-R6 ② 599cc ③ 60ps/10000rpm ④ 5.0kgf/7000rpm	Naturally aspi- rated 5.7L	Manual	Chein drive F.C.C LSD	① 4 outboard Advics calipers ② 2outboard Brembo calipers	Torsion Bar Spring Suspension
13inch RAYS 180/520-13 HOOSIER	① SUZUKI GSX-R600 K9 ② 600cc ③ 126ps/13500rpm ④ 7.09kg-m/11500rpm	Naturally aspirated 7L	Manual	Chain drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Tokiko calipers	
13inch WATANABE BRIDGESTONE Slick tyre 180/510-R13	① PE06E HONDA CRF450X ② 449cc ③ 48ps/7500rpm ④ 4.8kgf/7000rpm	Naturally aspirated 6L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Brembo calipers	Square Pipe Frame
13inch RAYS VOLK 175/60-13 DUNLOP DIREZZA03G	① PE06E HONDA CRF450X ② 449cc ③ 50ps/9000rpm ④ 4.2kgf/5500rpm	Naturally aspi- rated 3.6L	Manual	Chain Drive FCC LSD	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	Carburetor
13inch RS Watanabe Mg 20.5 x 6.0-13inch R25B Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599[cc] ③ 57[kw]/11500[rpm] ④ 52[Nm]/8500[rpm]	Naturally aspi- rated 6.0[L]	Manual	Chain drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2outboard Nissin cali- pers	・ High rigidity frame and suspection ・ Optimization suspension geometry ・ Good drivability
15inch wheels & 190/570-15 ACHILLES R1 (dry) 195/50-15 ACHILLES 123 (wet)	① HONDA CBR600RR ② 600cc ③ 72.8ps/9000rpm ④ 4.1kgf/8000rpm	Naturally aspi- rated 4L	Manual	Limited Slip Dif- ferential	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali- pers	
10inch RS Watanabe Alumi- num EIGHT SPOKE 165/70R-10 YOKOHAMA ADVAN A032R	① YAMAHA WR450F J326E ② 449cc ③ 60ps/9000rpm ④ 5.4kgf/6500rpm	Naturally aspi- rated 5L	Manual	Shaft Drive & FC- CTRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo cali- pers	Front Engine- Rear drive layout, Propeller Shaft Drive, Original designed Differential Unit, paddle shift
13inch RAYS TE37 21.0 x 6.5-13 Hoosier	① KLX450R ② 449cc ③ 25ps/7000rpm ④ 3.5kgf/5000rpm	Naturally aspi- rated 3.5L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	
Front:10inch RS Watanabe &18.0 x 6.0-10 Hoosier Rear:10inch Douglas ATV Wheel&18.0 x 8.0-10 Hoosier	① 8 GR YAMAHA Venture Multi-purpose ② 500cc ③ 80ps/11250rpm ④ 5.2kgf/9000rpm	Naturally aspi- rated 4L	CVT, Automatic	Chain Drive & F.C.C.TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	CVT

# 参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Colors	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
66	東京大学 The University of Tokyo	metallic blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2780 mm ② 1093 mm ③ 1525 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 200 kg ② 48:52 ③ 30 mm
68	北九州市立大学 The University of Kitakyushu	Green and White	Steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900mm ② 1125mm ③ 1650mm ④ 1285mm ⑤ 1285mm	① 280kg ② 40:60 ③ 30mm
69	富山大学 University of Toyama	black, white and red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2700 mm ② 1260 mm ③ 1600 mm ④ 1150 mm ⑤ 1150 mm	① 300 kg ② 47:53 ③ 50 mm
70	早稲田大学 Waseda University	dark red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2880 mm ② 1240 mm ③ 1660 mm ④ 1210 mm ⑤ 1190 mm	① 240 kg ② 50:50 ③ 30 mm
71	静岡工科自動車大学校 Shizuoka Professional College of Automobile Technology	black & red	multi tubular frame	FRP	①② Wishbone Suspension	① 2650 mm ② 1060 mm ③ 1730 mm ④ 1140 mm ⑤ 1140 mm	① 200 kg ② 40:60 ③ 30 mm
72	KMUTT	Black-Orange	steel spaceframe	Carbon Fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2500 mm ② 1250.8 mm ③ 1550 mm ④ 1230 mm ⑤ 1200 mm	① 205 kg ② 40:60 ③ 60 mm
73	King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang	black-hyper chrome	steel spaceframe	carbon-fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2640 mm ② 1230 mm ③ 1550 mm ④ 1220 mm ⑤ 1180 mm	① 200 kg ② 45:55 ③ 25.4 mm
74	Vellore Institute of Technology	Dark blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unparallel unequal length A-arm push rod ② Double unparallel unequal length A-arm Push rod	① 2892 mm ② 1325 mm ③ 1600 mm ④ 1300 mm ⑤ 1100 mm	① 400 kg ② 40:60 ③ 63.5 mm
75	東京工科自動車大学校世田谷校 Tokyo Technical College Setagaya Formula Team	未定	steel spaceframe	未定	① double wishbone ② double wishbone	未定	未定
76	Fr. Conceicao Rodrigues College of Engineering	Black	steel spaceframe	Fibre glass reinforced plastic	① Double unequal length A-arm push rod ② Double unequal length A-arm push rod	① 2880mm ② 1200mm ③ 1600mm ④ 1230mm ⑤ 1230mm	① 240kg ② 40:60 ③ 100 mm
77	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	White and Blue	steel spaceframe	Carbon Fiber	① Double wisbone SLA ② Double wisbone SLA	① 2883 mm ② 1106 mm ③ 1650 mm ④ 1225 mm ⑤ 1025 mm	① 250 kg ② 40:60 ③ 40 mm

※ Car No.32 Harbin Institute of Technology at Weihai, Car No.63 国士舘大学 (Kokushikan University), Car No.67 湘南工科大学 (Shonan Institute of Technology), Car No.78 PEC University of Technology, Chandigarh



ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10inch RS Watanabe 18.0 x 7.5-10 R25B Hoosier	① P515SUZUKI DL650 ② 600cc ③ 50ps/8500rpm ④ 4.5kgf/6500rpm	Naturally aspirated 4.0L	Manual	Shaft &FCCTRAC	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	V-twin Engine Front&rear wing Shaft drive
13inch RAYS TE37 DUNLOP 175/60-R13	① kawasaki ZX-6R ② 599cc ③ Unknown ④ Unknown	Naturally aspirated 7.8L	Manual	Chain drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	
13inch TWS AI Wheel 20.5/7.0-13 R25B Hoosier	① PC40EHONDA CBR600F4i ② 599cc ③ 75ps/11500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 7.0L	Manual	Chain Drive & F.C.C TRACK	① 2 outboard ② 2 outboard	Mechanical Padl Shifter Cool Body design
13 inch RAYS 150/530-13 BRIDGE- STONE Bias	① SUZUKI GSX-R 600 ② 599cc ③ 66ps/11500rpm ④ 6.8kgf/10500rpm	Naturally aspirated 7.5L	Manual	Chain Drive & F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Completely Original Handmade Exhaust System, Waseda Colour, Wide Adjustable Setting,
12inch YOKOHAMA ADVAN 165/55R12 72V	① SUZUKI LT-R450 K6 L404 ② 450cc ③ 16.2kw/8000rpm ④ 28N.m/6000rpm	Naturally aspirated 4.5L	Manual	SUZUKI LT- A500F F.Differential	①② Outboard LT-R450	
13 inch Lenso EXO- speed Hoosier silk 13- 6.0 front- Hoosier silk 13-7.0 rear R25B	① PC35EHONDA CBR600F4i ② 600cc ③ 75ps/10500rpm ④ 5.0kgf/8000rpm	Naturally aspirated 6.0L	Phenumetric Shifter	Wet clutch limited slip	① 2 port Willwood calipers ② 2 port Brembo calipers	Electronic Traction control and launch control Aero dynamic package front-rear wings and diffuser
13inch aluminum alloy 180/50-10 Yokohama A005	① Suzuki LTR450 ② 450cc ③ 40ps/9500rpm ④ 40nm/7000rpm	Naturally aspirated 5.5L	Manual+Pneumatic	ratio 3.9 Torsen T2	① 2 outboard ② 2 onboard Brembo calipers	Foam impact attenuator, wireless monitor system
13inch HRS 185/60- R13 Bridgestone	① Royal Enfield Bullet Classic ② 500cc ③ 27.6ps/5250rpm ④ 4.18kgf/4000rpm	Naturally aspirated 7.13L	Manual	Quaife	① 2 outboard ② 2 outboard wilwood calipers	Double D Steering Wheel
未定		N	Manual	chain draive	未定	
Front: 135/70 R12 Rear:155/70 R12 Radial Tata Nano	① Suzuki GSX-R 600 ② 600 cc ③ 105.5 hp/13000 rpm ④ 59.53 N-m/11,300 rpm	Naturally aspirated 9 L	Manual	Shaft torsen	front: 2 outboard Rear: 2 outboard	Variable ride height
① Front Hoosier BBS 13 ② Rear Hoosier BBS 13	① Kawasaki ZX6R ② 599cc ③ 88ps/12500rpm ④ 5.4kgf/7000rpm	Naturally aspirated 7.5L	Manual	Chain & differential of FF car standart	① 2 outboard ② 1inboard Brembo calipers	Variable Intake System and hand made ignitor

# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

注) [CP] チームキャプテン [FA] ファカルティアアドバイザー [MBR] チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

## 1 京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology

### ●メンバー

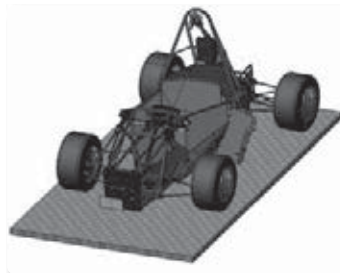
[CP] 井上寛之 [FA1] 太田稔 [FA2] 射場大輔 [FA3] 小牧靖昌 [MBR] 岡本和也, 林亮夫, 中辻耕太郎, 柳田謙一, 永井優太郎, 白井哲, 清水祐聡, 出野竜太, 池田延晃, 今西駿太郎, 高田康裕, 吉岡和俊, 北原達也, 原野耀, 平木康裕, 橋本優, 西田篤史, 井澤僚, 田代純一, 河野佑大, 前田雄也, 橋本隼輔, 赤堀俊輔, 加藤慎吾, 坂本一希, 松山ひかる, 徳永和弥, 春日俊昭, 宮岡伸行, 林俊助, 魚谷祐太郎, 川端千加良, 稲垣勇貴, 岡崎文哉, 岸本仁志, 高木秀人, 竹濱馨, 竹本匡孝, 築山佳史, 寺田周平, 戸波勇人, 長谷川晃一, 布施直人, 三宅貴士, 田中聡

### ●車の特徴とチームの抱負

GDF-08は大学の得意分野である繊維技術に単気筒エンジンを組み合わせた小型軽量のマシンで、昨年よりも軽量化を実現した。マシンの能力検証のため4月にシェイクダウンを敢行した。今年度も昨年度達成した総合優勝を目指す。

### ●スポンサー

ITW PP&F Japan, ウミヒラ, AVO/MoTeC Japan, エクセディ, NTN, エフ・シー・シー, OXISO, 加藤ギヤ製作所, キノクニエンタープライズ, 木下商店, 京都帝産, 協和工業, 近畿レンタカー, KIK エンジニアリング, サイバネットシステム, ジーエーティー, JFEスチール, スズキ, 住友電装, タカタサービス, ダッソー・システムズ, タマディック, 丹後機械工業協同組合, タンコ技研, D.I.D, THK, デザインアップル, 東日製作所, 東レ・デュボン, 日昌製作所, 日信工業, NUTEC-JAPAN, ハイレックスコーポレーション, 琵琶湖スポーツランド, 富士精密, project μ, 松田精工, タイムスカーレנטル京都大学前店, 松本金属工業, ミスミ, 山本精工



## 2 大阪大学 Osaka University

### ●メンバー

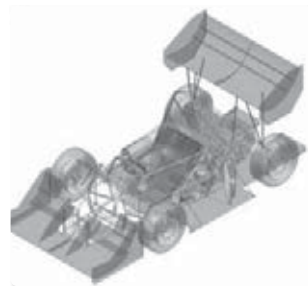
[CP] 佐藤俊明 [FA1] 吉田憲司 [FA2] 赤松史光 [FA3] 泉太悟 [MBR] 和泉恭平, 大塩哲哉, 桐村祐貴, 後藤明之, 田谷要, 時野谷拓己, 住中真, 山本哲士, 近藤わか, 多谷大輔, 原田武, 沈光宇, 堀田龍一, 青木寿之, 石田拓人, 賀谷尚也, 竹田樹人, 大浦大地, 田淵堅大, 井上寛之, 加藤悠史, 矢野太一, 梶井省吾, 逢坂亮

### ●車の特徴とチームの抱負

様々な制約を受ける学生フォーミュラ活動の中で、工学的なアプローチに則り、可能な限りの「最適化」設計が行われた車両を目指しました。チーム指針として本質を追求した活動を一貫して行い、総合優勝を獲得します。

### ●スポンサー

IDA, アルテアエンジニアリング, アルテクノ, 茨木工業, ウエダ, NTN, エフ・シー・シー, 大阪大学, 大阪大学フロンティア研究センター, オキソ, オーゼットジャパン, カナエ, 川崎重工業, 北神戸サーキット, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クボタ, ソフトウェアレイドル, ケーヒン, 神戸製鋼所, 国営アルミ製作所, サイバネットシステム, 三洋化成工業, シグナルオート, 昭和飛行機工業, 住友金属工業, 住友電工ハードメタル, 住友電装, 住友スリーエム, ソリッドワークス・ジャパン, タイガー製作所, 大東ラジエーター工業所, ダイハツ工業, 竹内電化, 天彦産業, 東京アルアンドデー, 東日製作所, 桃源郷, ドリテック, ニッカル商工, 日信工業, 日本ウェルディング, ロッド, 日本ヴァイアイグレイド, 日本発条, 日本オイルポンプ, 日本特殊陶業, ファロージャパン, 富士精密, プリズテム, プレニー技研, ホーベック, マグナ・インターナショナル・ジャパン, ミスミ, ミツトヨ, ミネベア, エヌ・エム・ビー販売, ミタテ工房, 三菱レイヨン, 湊川鉄工所, ムトーエンジニアリング, モリシ工業, 横河電機, レイズ, 和光ケミカル



## 3 同志社大学 Doshisha University

### ●メンバー

[CP] 宇野正真 [FA1] 千田二郎 [FA2] 藤井透 [FA3] 中村成男 [FA4] 田中達也 [MBR] 岩倉健悟, 我部山晃一, 川中隆史, 久保田大介, 島田崇生, 清水康生, 巽健, 鳥居大和, 西上諒太, 山岸龍明, 渥美航, 福嶋雄大, 長村弘一, 岩本誠也, 中澤優, 神部尚紀, 久保智洋, 西田真也, 新田真也, 於本裕之介, 林豊, 池下義人, 麻生海, 伊藤康成, 田中隆太, 斎藤光信, 新野寛人, 森貴裕

### ●車の特徴とチームの抱負

「速くて操作性の良い車両」をコンセプトに掲げ、今年度車両DF13の開発を行いました。シンプルでバランスのいい車両設計を行い、ドライバビリティの向上・運動性能向上を狙います。

### ●スポンサー

川崎重工業, 堀場製作所, 鬼頭歯車, 日信工業, 和光ケミカル, ソリッドワークスジャパン, ヤンマー, エクセディ, サンスター技研, ミスミ, NTN, やまと興業, THK, エフ・シー・シー, ヒロミツ製作所, レーシングサービスワタナベ, ティラド, レノボジャパン, プロト, GS YUASA, ファロー・ジャパン, エーモン, 住友電装, 丸三自動車商会, アンダーレ, 協和工業, キノクニエンタープライズ, T2 Racing, ダウ化工, 三和メッキ興業, VI-grade, 深井製作所, アルテアエンジニアリング, アルエーシー, スポーツランド生駒, KEIHIN, ダイハツ工業, 同志社エンタープライズ



## 4 名古屋大学 Nagoya University

### ●メンバー

[CP] 鶴生知輝 [FA1] 大日方五郎 [MBR] 西尾俊亮, 山口健太, 宮ノ腰健太, 前川祐太, 山内浩将, 松嶋直子, 稲義義朗, 高島航一, 小林吾一, 水野竜馬, 宮内智寛, 楠直紘, 綾村友貴, 金山正俊, 仲田雄貴, 小杉泰生, 沼田修佑, 西海友祐, 小林哲朗, 吉田悠樹, 内田悠斗, 西岡恵祐, 宮島岳史, 山田陽平, 古田浩貴, 浅井崇, 青木勇磨, 中神壮馬, 高木新, 久野僚介, 三下純平, 田中智也, 櫻井宥介, 中安悟, 藤川千瑛, 濱田翔多, 三島直子, 安藤大知, 瀧春菜, 杉江信人, 後藤健太郎, 宮崎雄介, 仙波直樹, 柴山瑛輝, 一瀬正宏

### ●車の特徴とチームの抱負

私たちが開発したFEM-10は、ウィング、ディフューザを搭載したフルエアロマシンです。昨年度マシンFEM-09を正常進化させることで、さらに速いマシンに仕上がりました。このマシンで悲願の総合優勝を目指します。

### ●スポンサー

アイシン・エイダブリュ, アクティブ, 旭化成建材, AZAPA, 岩倉溶接工業所, ウエストレーシングカーズ, ウメオカ, VI-grade, エイダブリュ・エンジニアリング, エイティエス, エーモン工業, エスエスモールド, NSwelding, NTN, 江沼チエン製作所, FCデザイン, 岡島パイプ製作所, OZ S.p.A., カーベック, 加藤カミ技研, 加藤ギヤ製作所, 河村工機製作所, 蒲郡製作所, 木村製作所, CAST, キャリオ技研, 共和, 協和工業, 共和電業, 興研, 幸田サーキットYRP桐山, 興和工業所, KOBELCO, Continental AG, サイバネットシステム, 笹野商店, シーシーアイ, CTS Trading, SHOWA, ZEAL, スウィング, 住友電装, スリーボンド, ソリッドワークス・ジャパン, タカタ, 中央発條, テクノイル・ジャポン, デンソー, 東日製作所, 東邦テックス, 中澤鋼造所, 西日本高速道路エンジニアリング関西, 日信工業, 日鉄鋼管, 日本研紙, 日本軽金属, 日本トムソン, 日本発条, ハイレックスコーポレーション, ひびき精機, ファッションミシマヤ, 富士精密, 藤田操子工業, 藤本サービス, 古藤工業, プレニー技研, 本田技研工業, ホンダドリム名古屋西, ポリプラスチックス, マキタ, ミスミ, ミノルインターナショナル, ムトーエンジニアリング, モリワキエンジニアリング, RAMPF Group Japan, ワールドワーク, 渡辺商事



# 5

## 茨城大学 Ibaraki University

### ●メンバー

[CP] 飯村秀士 [FA1] 西野創一郎 [MBR] 管野峻介,半谷まゆみ,板倉将,古賀謙,北島大己,柴田直人,江口勇仁

### ●車の特徴とチームの抱負

“旋回性能の追求～解析と実測からのアプローチ～”というコンセプトのもと今年度車両であるIUSIO9を製作しました。センサを用いた実測に基づく設計と500km以上の走り込みの中で磨き上げたセッティングで総合優勝を目指します。

### ●スポンサー

スズキ,本田技研工業,ソリッドワークスジャパン,深井製作所,東プレ,NTN,レーシングサービスワタナベ,ウエストレーシングカーズ,北関東ラジエータ,小峰製作所,水戸工機,トーヨー,村田工業所,日立産機システム,住鋳潤滑剤,アート科学,香榎住販,ケイズスポーツリンク,エフシーシー,南高野医院,JWAY,エフテック,プラスミュー,茨城トヨタ,THK,ダイノジェット東関東,キノクニエンタープライズ,ユニキャスト,大洋工業,東日製作所,日信工業,ティエムワークス,東北ラジエータ,旭化成建材,三桜工業,イマジオム,浅野,TMP,アシダコー

ポレーション,イブリダセル,今橋製作所,東和パーツ,日興工業所,日興製作所,照栄製作所,ユーゴー,タカタサービス,茨城製作所,ココファクトリー,重松製作所,サムシングコーポレーション,日昌製作所,小野不動産,ミスミ,NUTEC Japan,茨城プレイング工業,高橋工業,三菱原子燃料,ニコルレーシングジャパン,ペータチタニウム,丸紅情報システムズ,丸野工業,野上技研,東洋電装,愛和精密製作所,堀田電機製作所,神峰精機,ギャロップ,新栄製作所,相鐵,岩手製作所,伊藤鑄造鉄工所,東洋アソシエイツ,富士精密,大川精錬工業,岩瀬屋製作所,ウィット,エーモン工業,水戸精工,パナソニックデバイスSUNX,エムテック,ダイジシステムアドフォース,古河スカイ,フラワート,アドバンスCAEソリューションズ,アジアエンジニアリング,西野精器製作所,イダ電子,オエティカジャパン,廣木精機製作所,TEAM AMG,日立港病院,三森製作所,共和電業,TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY,バンドウィットコーポレーション,トヨウラ,サカエシステム,IDAJ,澤畑モーターズ,三和精機,三和建材,シェフラージャパン,やまや木型製作所,テクノサンショウ,双和精機



# 6

## 名城大学 Meiji University

### ●メンバー

[CP] 分部あゆみ [FA1] 早藤英俊 [MBR] 鷗飼洋矢,野口卓弥,平澤良介,木全俊介,岩田泰寛,印田悠一,折野光一,加藤靖章,佐久間崇文,宮之上達也,森佑樹,春日井梨絵,青山浩樹,小野真秀,永沼樹海,渡辺拓也

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は車両コンセプトである『継承』より, 昨年度の良い点を引き継ぎ, 悪い点を改善してきました。チーム体制が変わり, 2,3年生主体ですが昨年度のノウハウを生かして, 再び全種目完走が出来るように頑張ります。

### ●スポンサー

天木鉄工,井上ボーリング,協和工業,三五,三和メック,住友電装,ソフトブレ工業,ソリッドワークスジャパン,ダッド,中央発條,手島印刷,寺田,トーテックフロンティア,日信工業,ミスタータイヤマン,ミスミ,ミナロ,やまと工業,ヤマハ発動機,ヨシムラジャパン,レインボーカートコース,レーシングサービスワタナベ,和光ゲミカル,CAST,D.I.D,FCデザイン,NTN,RAMPF Group Japan,WADA WELDING (五十音順)



# 7

## 千葉大学 Chiba University

### ●メンバー

[CP] 和田健志 [FA1] 森吉泰生 [FA2] 河野一義 [MBR] 鐘ヶ江優,小笠原美沙,森昂也,生田智子,伊田征生,上野涼,宇田和弘,大倉僚馬,桂祐樹,川越裕斗,桐井理,湧井紀光,五十嵐未真,角田有,竹内崇馬,石本祥之,小川和也

### ●車の特徴とチームの抱負

過給機搭載マシンの中で最高順位を獲得した2012年度に引き続き, 今年度もターボチャージャーを搭載したマシン [CF13] で大会へ挑みます。各パーツの性能向上を行うだけでなく, そのマシンの性能を十二分に引き出せるドライバーの育成を行い, 技術・運営面両方から上位入賞へとアプローチしてまいります。

### ●スポンサー

Altrack,IHI,NTN,SEKI,葵不動産,出光興産,今村商事,エフ・シー・シー,春日不動産,ガレージC,キノクニエンタープライズ,協和工業,日下製作所,クワハラバイクワークス,京葉バンド,サイバネットシステム,城南キー,新宿ラヂエーター研究所,スーパーオートバックス市川,住鋳潤滑剤,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,ダウ化工,タカタサービス,team August,デンソー,東北ラヂエーター,トーキン,東日製作所,トップラインプロダクト,トヨタレンタリース千葉,日本オイルポンプ,ハイレックスコーポレーション,丸紅情報システムズ,深井製作所,ミスミ,メタルワークス,ヤマハ発動機,ユタカ技研,レイズ,日信工業,日本自動車大学校,日本精工,日本発条,茂原ツインサーキット,レイクラフトレーシングサービス,千葉大学,千葉大学 工学部,千葉大学 工学同窓会,千葉大学フォーミュラプロジェクト OB・OG,エヌ・エム・ピー販売



# 8

## 静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology

### ●メンバー

[CP] 村田晃弘 [FA1] 高林新治 [MBR] 貝原大海,佐野竜也,時田拓弥,大井孝文,宮野公美子,見原滉二,千頭和優斗,外山佑輔,鈴木一史,佐藤樹,新井大奇,池田将人,石井はるか,川合貴士,杉山尚也,鈴木和輝,鈴木一輝,鈴木恭介,高橋権太,高橋秀仁,高林賢太,竹内佑真,堀江貴博,前田博司,松本和也,望月拓也,山本匠,木村駿吾,和田裕人,石原巧弥,岩崎由夏里,理田祐希

### ●車の特徴とチームの抱負

信頼性と車両性能の向上というコンセプトのもと, 伝統になっている単気筒エンジン+S/Cと, MRダンパを搭載した車両で大会に挑みます。シェイクダウンを3月に済ませ, 車両の信頼性と性能を高める時間を多く確保しました。また, S/Cの駆動方法をベルトからギア駆動に変更し, 伝達効率の向上を図りました。去年以上のチーム力で全競技完走を果たし, 表彰台を目指します。

### ●スポンサー

スズキ,樺葉鉄工所,イグス,富士ゼロックス,小楠金属工業所,ベルキャリアール,ユニクラフトナグラ,ユニバンス,東芝,富士コミュニケーションズ,SHOEI,鈴与商事,NTN,ソリッドワークスジャパン,AVO/MoTeC JAPAN,NSKワーナー,住友電装,大同工業,鳥居自動車整備,オエティカジャパン,深井製作所,協和工業,関ものづくり研究所,エム・エヌ・ピー販売,ユタカ技研,協和産業





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 9

### 日本自動車大学校 NIHON AUTOMOBILE COLLEGE

#### ●メンバー

[CP] 鈴木航平 [FA1] 林英伸 [FA2] 矢部光範 [FA3] 金井亮忠 [FA4] 下新井田佳幸 [FA5] 上井裕一 [FA6] 門野寛 [FA7] 山崎雄一 [FA8] 大川博規 [MBR] 藤寄紘大, 勝原一磨, 濱上拓也, 三橋拓視, 海老原元, 尾崎亮文, 郡司知明, 崎山将貴, 永野弘基, 松本駿, 松山和樹, 村上翔, 岩田将明, 神山泰輝, 林潤平

#### ●車の特徴とチームの抱負

フォーミュラNATS004は、軽量化とトラブルレスを実現すべく昨年度の先輩方のノウハウを元に改良を重ねました。我々 Formula Factory NATSは、昨年度の結果を越える優勝を目指しています。

#### ●スポンサー

本田技研工業, ティエムシー, 和光ケミカル, 日産部品千葉販売, ダブリュ・エフ・エヌ, ソフトウェアクレイドル東京支社, 深井製作所, マックメカニクスツールズ, アールエイ商会, モリワキエンジニアリング, ウエストレーシングカーズ, AVO / MoTeC JAPAN, キノクニエンタープライズ, アイ・アール・エス, TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY, アール・エー・シー, オエティカジャパン



## 10

### 神戸大学 Kobe University

#### ●メンバー

[CP] 船橋駿斗 [FA1] 白瀬敬一 [FA2] 横小路泰義 [FA3] 中辻秀憲 [MBR] 饗庭清仁, 宮崎大, 政田尚也, 中尾亮太, 古藤俊雄, 建部可奈子, 中村雄大, 奥野颯太

#### ●車の特徴とチームの抱負

昨年度、私達はチーム2度目の全種目完走を達成し、総合順位もチーム史上最高の10位を獲得する事ができました。

しかしながら、目標の9位以下には僅かに届かず、今年度コンセプトとして「Really Fast Machine」を掲げて、総合順位6位以下を目指します。

#### ●スポンサー

アルテアエンジニアリング, エアキード工業ガス, エーモン工業, エヌエムビー, NTN, アネブル, エヌエープロテック, エフシーシー, キノクニエンタープライズ, ケーメックス, 興和製作所, 神戸製鋼所, コンパスラプ, ソフト99コーポレーション, ダイヘン, ツルガ, 東日製作所, 東邦テナックス, ニチリン, ハイレックスコーポレーション,

ミスミ, ミナロケミカルウッド壱番館, MonotaRO, 和光ケミカル, 川崎重工, 協和工業, 小谷鋼管, コダマコーポレーション, シーズンプロショップ, ジャパンエアガズ社, 新日鉄住金, 住友潤滑剤, 住友電気ハードメタル, 住友電装, セイコー工機, ソリッドワークスジャパン, 大東ラジエーター工業所, ダイハツ工業, トタニ技研工業, ナガセカムテックス, 鍋谷バイテック, 西原産業, 日信工業, フジ化成工業, MOTO-DOG, IADJ, 有限会社CAST



## 11

### ホンダ テクニカル カレッジ 関東 Honda Technical College Kanto

#### ●メンバー

[CP] 中澤僚 [FA1] 法原淳 [FA2] 杉田正司 [MBR] 緑川友也, 佐藤快, 齋藤大, 高橋直裕, 中佐仁, 鈴木雄祐, 渡邊拓也, 甲斐義大, 塚越琢也, 田中翔太, 森大樹, 島一茂, 前田祥吾, 小林拓弥, 五十嵐洋介

#### ●車の特徴とチームの抱負

昨年度は軽量化を突き詰めた結果、信頼性に不安が残る結果になってしまいました。

そこで今年度は設計の見直しを行い、各パーツの性能及び信頼性の向上に努め、それに伴う重量増も最低限に収めることができました。

目指すのは表彰台のセンター。目指す夢を結果に。

「The Power of Dreams」

#### ●スポンサー

深井製作所, TAKATA, 日信工業, エフ・シー・シー, THK, 大同メタル工業, ユアサ電池サービズ, SolidWorks, QuickHANYU, 交通教育センターレインボー埼玉



## 12

### 広島大学 Hiroshima University

#### ●メンバー

[CP] 高谷駿介 [FA1] 西田恵哉 [FA2] 森岡常雄 [FA3] 濱崎洋 [MBR] 児玉直弥, 藤原和紀, 宮崎亮輔, 玉城史彬, 増田啓司, 林明日香, 古株拓弥, 池野宗一郎, 大濱康治, 河本隆宏, 松田隆太郎

#### ●車の特徴とチームの抱負

今年度はマシンコンセプトを「成熟」とし、今までの基本に忠実な設計を進展させ、優れた運動性能と応答性をもつ扱いやすい車両を目指しました。ジャンプアップした昨年度よりも上位のトップ10入りを狙います。

#### ●スポンサー

川崎重工工業, ソリッドワークス, 奥平パイプ興業, エフ・シー・シー, レーシングサービスワタナベ, 日信工業, THK, 協和工業, NTN, 江沼チエン製作所, 石原ラジエーター工業所, アルテック, ウエストレーシングカーズ, シーシーアイ, 呉工業, キノクニエンタープライズ, エーモン工業, 住友軽金属工業, クールナッツ, 二上工作所, 津田製作所, ニッポンレンタカー-西条駅前営業所, ファーストモールドینگ, テックサーフ, 丸三自動車商会, アンダーレ, アール・エー・シー



## 13 東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY

### ●メンバー

[CP] 柴田雅章 [FA1] 三原雄司 [FA2] 中川研司 [MBR] 天野翼,石井大二郎,伊藤匠,小野真語,瀬下亜蘭,高橋聖司,中田瑛大,松永和也,松本幸秀,石川晃司,金澤拓也,久保田寛明,近藤駿,下山和樹,田川奈保子,中島翔太,野村一成,向井沙椰,石松貴純,犬塚俊宏,太田孝輝,河原達也,小林佑司,椎名潤,関口隆太,久光駿平,森元孝輝,横山隼,河内茂紀,酒井康裕

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は、「旋回性能の向上」と「エンジン出力の向上」をコンセプトとして車両の設計を行いました。

チーム一丸となり、2010年度以来の表彰台を目指します。

### ●スポンサー

AVO/MoTeC Japan, IDAJ, MSC Software, NTN, UDトラックス, アイビー技研, アルテック, 石川インキ, イワモト, エフ・シー・シー, エモン工業, オスコ産業, オリジナルプリントショップきりはりくらぶ, 快晴モトサイクル, 北村工業, キノクニエンタープライズ, 泰和, 協和工業, 桑原インターナショナル, 京業ベンド, 小原歯車工業, 小山ガレージ, サイバネットシステム, ジュニアモーターパーク クイック羽生, スズキ, 住鋳潤滑剤, 住友電装, ソケットセンター, ソリッドワークス・ジャパン, 帝都ゴム, 寺田製作所, 東京アールアンドデー, 東日製作所, 東洋電業, 日軽金アクト, 日研製作所, 日産自動車, 日信工業, 日本軽金属, 日本発条, 日本ユビカ, バイオラックス, ハイレックスコーポレーション, 平山自動車工業, 不二製作所, 富士精密, 古河電池, ベアレーシングサービス, 本田技研工業, マイスタークラブ, ミスミ, ミノルインターナショナル, レーシングサービスワタナベ



## 14 北海道大学 Hokkaido University

### ●メンバー

[CP] 黒田啓介 [FA1] 近久武美 [FA2] 田部豊 [FA3] 小川英之 [FA4] 柴田元 [MBR] 宮下修一, 亀山頌太, 安田匡宏, 近藤光彦, 山田海, 矢作和臣, 水越司, 村竹将太, 國拓也, 渡邊翔太, 寺川健, 渡邊一希, 趙倍龍

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度はドライバーとクルマが一体となり走れるような車両を作るという観点から「Synchronize」という設計コンセプトを立てました。操作性, 低速トルクの向上, シャシーの高剛性化を目標としています。

### ●スポンサー

IDAJ, ISS北海道, アシスト, アスペクト, 荒川ラジエーター, イーエスケート, インギンAPP事業部, インターセプター, NTN, エフ・シー・シー, エム・キュービック, 協和工業, JX日鉱日石エネルギー, ゲイナー, 白老カーランド, 新千歳モーターランド, 樺葉鉄工所, 杉本金属工業, セット・エフ・ジャパン, ソーダファクトリー, ソリッドワークス・ジャパン, 大豊工業, ダイナックス, 太平洋フェリー, ダウ化工, タジマモーターコーポレーション GoPro NIPPON事業部, テクノイル・ジャポンK.K., 天然生活, 東京アールアンドデー, トヨタレンタリース札幌, 日信工業, 日本ヴァイアグレイド, 日本軽金属, ビー・ユー・ジー森精機, 深井製作所, フジオ・ゼックス, ホクアイベッツ, 北海道シャーリング, 北海道大学工学系ワークショップ, 北海道大学工学部機械知能工学科, 本田技研工業, 前田金属工業, 丸中洋行, ミスミ, ミネベア, ユタカ技研, レーシングサービスワタナベ, 富士精密



## 15 大阪工業大学 Osaka Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 山田秀太郎 [FA1] 桑原一成 [MBR] 柏原諒, 上田尚弘, 上野徹, 今北直志, 高井健太, 鳥居雅揮, 長尾将幸, 西村尚記, 福塚啓司, 水谷侑司, 上野仁志, 佐藤彰, 塚原宏彬, 杉本裕文, 前田擁平, 加藤 貴大, 岡慎一郎, 河野克哉, 澤田拓未, 長瀬孝成, 山下弘生, 小山浩史, 森村亮太, 黒木遥加, 末藤玲奈, 菅原沙紀, 邢尚小, 小出祐介

### ●車の特徴とチームの抱負

私たちのチームは2013年度車両「REG06」の車両コンセプトを「人車一体」と掲げました。人間工学に基づき「操作性」や「ドライバーへの情報伝達能力」などを向上させたマシンで総合得点700点以上を目指します。

### ●スポンサー

スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, レイス, 日信工業, ミスミ, ベリアルサービス, アルバエンジニアリング, 日東電工, TAKATA, アルエーシー, NANIWAYA, F.C.C, U.I.房, NTN, 協和工業, 大阪フォーミング, ダウ化工, 深井製作所, デンソー, 日本オイルポンプ, 大東ラジエーター工業所, NUTEC Jpan CO.LTD, 住友電装, 舞洲インフィニティサーキット, オーエスジー, ゼネテック, やまわエンジニアリング, エム・シー・エス, オカノプラスト, cast, 大阪パネ工業



## 16 宇都宮大学 Utsunomiya University

### ●メンバー

[CP] 木田詠司 [FA1] 杉山均 [MBR] 遊佐和麻, 上城直也, 土屋慶太, 伊藤翔也, 小関慎也, 平山淳, 増田湧貴

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度車両UF-11は、「ドライバーの意のままに」をコンセプトとし、ドライバーが自由自在に扱える車を目指します。今大会では総合入賞を目指します。

### ●スポンサー

旭化成建材, 旭商工, アルインコ, アルテック, ANSYS, 井頭モーターパーク, 石川インキ, インフェック, ウエサワークス, ACM栃木, AVO/MoTeC Japan, エモン工業, NOK, NTN, F.C.C., エンケイ, Autodesk, 小野測器宇都宮, 川田工業, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クワハラバイクワークス, コクビツ館林, 小原歯車工業, サイバネットシステム, 佐藤精機, 重松製作所, ショーワ, ダイゾー ニチモリ事業部, THK, 栃木県立産業技術大学校, 東興ラジエーター工業所, 東日製作所, ドライビングバレット那須, トライボジャパン, ナノテック/TSジャパン, 鍋谷バイテック, 日信工業, 日本発条, 日本製紙クレシア, 日本ユビカ, ハイレックスコーポレーション, BMC, ビボット, 富士精密, プレニー技研, 本田技研工業, ホンダロック, ミスミ, 三菱ふそうトラック・バス, 八千代工業, 山田製作所, 瀧岡製作所, ユタカ技研, 湯原製作所, ラストラダー, cyprum japan, MoTo禪, TAKATA



# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 17 東京理科大学 Tokyo University of Science

### ●メンバー

[CP] 安藤輝 [FA1] 田村武夫 [MBR] 合崎遼, 荒井伸太郎, 石川智大, 遠藤奨, 太刀川武志, 中村大起, 中村陽子, 野村健太, 榎本敦, 嵩下孟, 田中祐気, 今津啓太, 塚本悠太郎, 石村美紗, 森山達, 吉山光佑, 野原隆樹, 川辺聖哉, 木村郁仁, 澤田明日香

### ●車の特徴とチームの抱負

今年の車両は昨年度の車両よりも剛性が向上しています。さらにオイルパンを自作することにより、エンジンの搭載位置を低くし、車両全体の低重心化に成功しました。今年はこの車両でさらなる上位を狙います。

### ●スポンサー

エムエフマツモト, ケーピン, 三恵技研工業, 本田技研工業, 昭立製作所, 栄鋼管, NTN, エフ・シー・シー, グッドリッジジャパン, 東京R&D, 日信工業, ユタカ技研, NSK, コバックス, はけ屋, 公進ケミカル, ダウ化工, シグナル SHOW UP サポートセンター, SHOW UP アサヒ, サイバネットシステム, ソリッドワークス・ジャパン, テクノオートサービス, quick羽生, 日産自動車, 住友電装, スガイチ, 井上特殊鋼, 水戸工機, ゼット・エフ ジャパン, 深井製作所, フューチャーテクノロジー, シティカート, 新星機工, ミネベア, ニッパツ機工, 日本発条, ニコル・レーシング・ジャパン, デンソー, 富士精密, トップラインプロダクト, 日本バルカー工業, キノクニエンタープライズ, グループ・エム, ミナロ, 日本プレート精工, THK, MISUMI, 東京理科大学機械工作室, 東京理科大学こよう会



## 18 東海大学 Tokai University

### ●メンバー

[CP] 前見旭人 [FA1] 吉永昌史 [MBR] 下河辺一聡, 市原一輝, 森川拓哉, 多胡智仁, 多根大樹, 佐藤勇太郎, 沼尾貢弥, 府川祐介, 渡邊眞通, 加藤直也, 松本智之, 宮澤侑輔, 小峰創人, 中市大揮, 宮本崇弘, 佐藤智喜, 齋藤敏樹, 佐藤京平, 石田直己, 野村将之, 遠藤文人, 眞野悟, 能島良輝, 古市レオナ, 奈良祥太郎, 二木明徳, 木田将寛, 岡戸崇矩, 栗林優喜, 小島巧, 松田雄己, 相川宗介

### ●車の特徴とチームの抱負

車の3大要素である、「止まる」「曲がる」「加速する」を最大限まで高めるため、今年度の車両コンセプトは「基本性能の向上」としました。動的審査、静的審査の更なる得点UPを目指し日本大会総合優勝を目指します。

### ●スポンサー

スズキ, N.A.C.T., ソリッドワークスジャパン, NTN, 日信工業, タタルブリカンツ, ジャパン, エフ・シー・シー, 及川製作所, コタキ, 日本ヴェーテック, VSN, 鈴村製作所, 大井松田カートランド, トムス, IDAJ, AVO/MoTeC Japan, ANSYS サイバネットシステム, フェデラルモータール, グッドリッジジャパン, ミスミグループ本社, 東海パネ工業, 東科精機, 住友潤滑剤, ハリケーン大阪車工業, ミクニ, TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY, 丸山ラジエーター製作所, 砂山製作所, コーヨー, 福岡ゴムタイヤサービス, フラスミュー, ホーベック, ウエストレーシングカース, サイアン, 京王観光, プライドロジック, 関東自動車大学校, ワイビーシステム, 東海大学機友会, 日産自動車, 本田技研工業



## 19 山梨大学 university of yamanashi

### ●メンバー

[CP] 松野力也 [FA1] 角田博之 [MBR] 佐々木直渡, 蜂須賀祐樹, 内山崇, 勝又啓太, 長田賢人, 中村一樹, 黒部太貴, 白川崇徳, 渡邊美裕, 藤田宗弘

### ●車の特徴とチームの抱負

Shingen13は、前回大会の振り返りから旋回性能を強化し、走行性能を向上させました。今年大会では、より良い走りを見せたいと思います。

### ●スポンサー

AZ山梨サーキット, アール産業 牧, ウエストレーシングカース, EIKO, NTN, エフ・シー・シー, キノクニエンタープライズ, クリフ, 興国インテック, サンキン, 機業鉄工所, スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, ティラド, 中村製作所, ビックマシン事業部, 日鉄鋼管, 日本サン石油, HILEX, フューチャーズクラブ, 富士川産業, プリヂェストン, タイヤ館山梨, ミスミ, T.M.WORKS, MOTORISM編集部, 山梨大学工学部附属ものづくり教育実践センター



## 20 工学院大学 kogakuin University

### ●メンバー

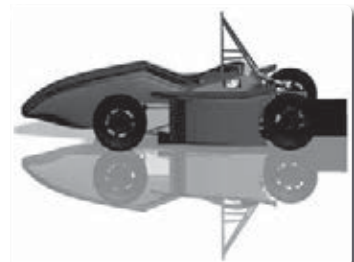
[CP] 山本貴史 [FA1] 野崎博路 [FA2] 見崎大悟 [FA3] 雑賀高 [FA4] 山本崇史 [MBR] 半坂剛志, 落合智哉, 竹内啓, 坂根真之, 川林直輝, 野崎功旺, 南雲活広, 森健太, 濱崎雄次, 中根徳士, 村田綾香, 松下侑樹, 遠山良太, 森田史也, 楠本裕之, 津野直樹, 鄭彩花, 阿保右京, 木津川駿也, 足立新, 勝間田裕之, 沖田 誠司, 金原馨, 高木智規, 長澤拓, 中島亮平, 新沼大悟, 土器雄一, 吉澤仁志

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は旋回、加速性能のさらに向上させ、レーシングカーらしい流麗なカウルデザインと空力パーツを引き継ぎ、「レーシングカーらしさ」を追求したマシン開発を行ってきました。今年度は表彰台を狙います。

### ●スポンサー

本田技研工業, NTN, 五十嵐ブライヤー, IDAJ, エフ・シー・シー, 江沼子エン製作所, カナエ, 兼古製作所, 共和電業, 呉工業, 神戸製鋼所, 小寺製作所, 三共ラジエーター, ジーエイチクラブ, 須佐製作所, ステンレス商事, スポーツランドやまなし, スリーピークス技研, ソーシオ, 象印チャンブロック, SolidWorks, ダウ化工, 高村商会, THK, 東北ゴム, 特殊技研, トップ工業, 鍋屋バイテック, 日信工業, ニフコ, ハイレックスコーポレーション, ハンマーキャスター, ビスコ販売, 富士精密, VSN, ヘラマントイロ, マクセルスリオンテック, 松井精密工業, マルト長谷川製作所, ミスミ, レイズ, タカタサービス, 工学院大学機械系同窓会, 工学院大学学生フォーミュラプロジェクトOB会





## 21 横浜国立大学 *Yokohama National University*

### ●メンバー

[CP] 村井佑旨 [FA1] 佐藤恭一 [FA2] 松澤卓 [MBR] 亀井淳哉,高倉晃平,松山仁志,中島秀政,加納智宏,中川洋人,中崎泰平,塙祥吾,木南卓也,永瀨恭佑,植村智明,小市萌子,佐藤恒一,秋山直輝,井畑知明,笠原彬宏,木下祥実,三澤伽維,矢田宏樹,貝沼隆志,秋山滉太,根岸匠,高瀬直幸,田村卓也,曾根健太郎,田村智樹,江藤圭汰,宮澤仁,鈴木大貴,大光明佑歩,森あづ実,阿部嵩大

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度はこれまでのチームの伝統的なパッケージングを見つめ直し、そのポテンシャルを最大限発揮できるようマシンを設計しました。大会ではチーム悲願の初優勝を目指します。

### ●スポンサー

イグス, 電商会,イブリダセル, エーモン, エヌ・エム・ビー販売, オートデスク, イシイ精機, 開明製作所, キノ

クニエンタープライズ, キャンブレイン, コイワイ, 小松製作所, ショウワ, シンクフォー, ダイナテック, タシロ, 東日製作所, 東邦通信システムズ, 中西製作所, ネクスト, 富士精密, プレインアンドトラスト, マキタ, マグナ・インターナショナル・ジャパン, ミスミグループ本社, ミットヨ, IDAJ, カミンスジャパン, 関東工業自動車大学校, 菊地シート工業, キタダイ製作所, 協和工業, 呉工業, サイバネットシステム, 三立化工, 三和メッキ工業, 試作工房 電, ジュニアモーターパーク クイック羽生, 新星機工, 住友軽金属工業, 住友電装, スーパーオートボックス横浜みなとみらい, ゼット・エフ・ジャパン, ソリッドワークス・ジャパン, 田畑ラヂエーター, トルンプ, ナガセコムテックス, ニイガタ, 日信工業, 日本自動車大学校, 日本精工, 日本ドライケミカル, 日本発条, 本田技研工業, 武蔵ホルト, 神奈川厚板, 小林技研工業, シンコー, メックテック, 柳瀬, 安久工機, 山崎技研工業, 横浜高周波工業, AZAPA, FCデザイン, MOTUL (テクニール・ジャポン), NTN, S-GRID



## 22 近畿大学 *Kinki University*

### ●メンバー

[CP] 石高悠輝 [FA1] 梶原伸治 [MBR] 福岡忠将,藤本和紀,口塚尚宏,宮河貴士,小杉将太,堀山敦司,村田景亮,中西啓太,多田悠亮,花木創士郎,山崎慶法

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は、さらなる低重心化、旋回性能とドライバビリティの向上を目指して、マシンを開発しました。さらに昨年度から採用されたSCによる高出力を継承し上位を目指します！

### ●スポンサー

礎,今中鋼材,ウエストレーシングカーズ,NTN,AVO MoTeC Japan,エムエスエスソフウェア,スーパー,オフィススリーワークス,川崎重工業,キノクニエンタープライズ,桑原インターナショナル,サンスター,オートボックス布高井田店,住友電装,ソフトウェアクレイドル,ソリッドワークス・ジャパン,大東コーポレーション,大東ラジエーター工業所,ダイハツ工業,ダイヘン,孝安産業,D.I.D,東京アールアンドデー,東日製作所,トリアル,ニツコー熔材工業,日信工業,日ポリ化工,ハードロック工業,光スロッター工作所,VSN,ミスミ,三宅工業,名阪スポーツランド,やまと興業,山本金属製作所,ユタカ技研,和光ケミカル (50音順)



## 23 京都大学 *Kyoto University*

### ●メンバー

[CP] 大橋一輝 [FA1] 山路伊和夫 [MBR] 松岡敦生,小川貴臣,奥西成良,森寛樹,藤井拓磨,武田智行,井澤純一,齋藤大和,菌和希,松本 太斗,湯浅魅良,藤川祐輝,井上嵩人,水橋知寛

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度車両"KZ-RR11"はこれまでのシンプルでコンパクトな設計思想を踏襲しつつ、新たに空力の積極活用に挑戦し、完成度の高い車両に仕上がりました。エンジンの信頼性にも万全に対処し、今年こそ我々の強さを証明します。

### ●スポンサー

森精機製作所,ヤマハ発動機,住友電工ハードメタル,ジェイテクト,古河スカイ,ソリッドワークスジャパン,太陽機械工業,NTN,住友電装,テクノイルジャパン,神戸製鋼所,山岸本舗,井尾製作所,田中製作所,小松製作所,イシダ製作所,マツダ商会,ダウ化工,タイヤボックスエボルヴ,エフ・シー・シー,ウミヒラ,速水矯正歯科,日本ヴ

イアイグレイド,ヤンマー,啓信会グループ,琵琶湖スポーツランド,名阪スポーツランド,プラスミュージック,テックサーフ,カフィール,コンテックラボ,ミスミ,ワークスベル,ANSYS,サイバネットシステム,テックソリューションズ,プリントショップ3P,イワサキオート,三和メッキ工業,エンタープライズワイ,東日製作所,ウィリー,ナイス,ダイハツ工業,松本金属工業,京機,京都大学機械系工作室



## 24 大阪市立大学 *Osaka City University*

### ●メンバー

[CP] 三橋知明 [FA1] 川合忠雄 [FA2] 今津篤志 [MBR] 林真吾,石田修平,村井章嵩,南智広,吉川達哉,田中宏基,岩井一弘,小澤隆児,橋本裕一郎,脇村竜也,熊谷直也,清水大輔,西村悠陽,三山恭弘

### ●車の特徴とチームの抱負

コーナリング性能の向上をコンセプトに設計をしました。全ての種目に全力を注ぎ、総合成績15位以内を目指します。

### ●スポンサー

川崎重工,サツマ超硬精密,武蔵ホルト,エービーシー商会,NTN,エフ・シー・シー,エーモン工業,タイガー製作所,和光ケミカル,ハヤシレーシング,重見製作所,キタコ,東日製作所,共成,ケーヒン,コノエ,サンスター技研,ジー・エス・ユアサコーポレーション,富士精密,IDJA,キーパー,昭和電工,スエカゲツール,新日鉄住金,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,大同工業,ダイヘン,タンガロイ,東京測器研究所,トヨタレンタリース大阪,中道工作所,日信工業,日東紡績,日本ビート工業,ネリキガス,野口商会,SPEED SHOP JIRO,大東ラジエーター,キノクニエンタープライズ,THK,プロト,アルエスタイチ,ポッシュ,山脇産業,レノボ・ジャパン,モリシン工業



# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 25 日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University

### ●メンバー

**[CP]** 荒井俊樹 **[FA1]** 星野倫彦 **[MBR]** 岡部淳司,菅谷貴大,伊藤直人,須賀竜一,三澤克弥,小牧安樹,宇都宮真幸,北林和也,鈴木翼,飯嶋良太,高野浩之,大久保貴章,東海林遼,太田卓利,阿部貴幸,海老沢正徳,宇田拓樹,合志遼太,瀧澤勇輔,林優太,山根直人,小野真嗣,高畑周平,小峰奈々美,松本ひかる,白滝崇道,大原洋貴,山崎 貴弘,羽生圭佑,佐野真希子

### ●車の特徴とチームの抱負

今年車両NU-CST/011は運動性性能の向上を目指し、その中でも走る、止まる、曲がるという基本性能に重点を置き設計を行いました。そして運動性能が向上した車両で5年連続完走をし総合成績10位以内を目指します。

### ●スポンサー

アール産業牧,RS-Watanabe,アイ・アール・エス,i-FACTORY,SPS アンブラコ,NTN,FCC,協和石油ルブリカンツ,小原歯車工業,光研電化,三協マテリアル,三和メッキ,城南キー,スズキ,SEVENTH NIGHT,ソフトウェアクレイドル,ソリッドワークス・ジャパン,太平洋,大同工業,devil thechnica,DECK,中野科学,日産自動車,日本大学理工学部機械工学科,日本発条,VSN,フューチャーテクノロジー,プラスミュー,プロト,ホンダ技研工業,ミスミ,ミネベア,ヤマハ発動機,和光ケミカル (50音順)



## 26 久留米工業大学 Kurume Institute of Technology

### ●メンバー

**[CP]** 原口拓也 **[FA1]** 東大輔 **[MBR]** 辻翔伍,堤浩俊,高柳和喜,稲永基希,浅野哲平,杉野太郎,戸次祐太郎,江口拓弥,江口晶,岩下良平,大草祥平,吉村直也,池尻涼太,国行亮太,久松慶大

### ●車の特徴とチームの抱負

今年は3年計画の最後の年になりました。コンセプトは「操縦性の追求」,先輩方が残していただいたデータをもとによりよい車輛を開発しました。目指すは車検一発合格,全競技感想はもちろん,オートクロス1位を目指し,過去最高順位を目指していきます。

### ●スポンサー

スズキ,NTN,東京アールアンドデー,VSN,和光ケミカル,ヴィンセント,B-Factory,G.R.CRAFT,FCデザイン,大阪車用品工業,上津レンタカー,協和工業,久留米自動車学校,三光タックシステム,ソリッドワークス・ジャパン,たまたみや,田原ボディー製作所,津留崎製作所,テクニカルショップ単車屋,中嶋田鉄工所,西嶋鉄工所,ニフコ,ハイレックスコーポレーション,フジ精機,測上溶接,ベリアルサービス,ミスミ,ミヤコ自動車工業,モリタホールディングス,モーターテクノロジー,レアーズ,ヤスナガ,久留米工業高等専門学校,久留米工業大学,kit-fpOB会



## 27 上智大学 Sophia University

### ●メンバー

**[CP]** 藤本哲也 **[FA1]** 鈴木隆 **[MBR]** 稲吉太郎,木股尚也,樹本隆介,新井勇亮,中野友祐,福原吉樹,石川佳紀,住川智香,武井千紘,上田凌,白石香織,相島雄太,荒井かおり,伊藤海咲,岡本航希,川口将人,公塚現,露木未来,新田悠登,渡邊菜子,趙晨宇,福本 佑介,嶋田一樹,遠藤貴郁,大津悠作,佐々井宏典,伊藤真結子,横山麻人,安齋徹哉,高取優多,嶋田美紗子,藤田雄二郎,高橋慧仁,ハーガスグラント,土志田瑠央,関庚梧

### ●車の特徴とチームの抱負

本年度車両SR12は単気筒エンジンを中心に、DRS付きハイダウンフォース空力パッケージ、カーボンホイール、新エルゴノミクスを採用し、旋回性能を徹底的に追求しました。次世代の速さで首位奪還を狙います。

### ●スポンサー

ヤマハ発動機, PTCジャパン, カザフ, 田口型範, バンテック, UDトラックス, ファロージャパン, 興津螺旋, 平垣製作所, 岩倉溶接工業所, 青島歯車, アンシス・ジャパン, 樹脂リードモデル, Vi-grade GmbH, 和光ケミカル, 不二WPC, ジーエーティー, 深井製作所, レーザマックス, 近藤発動機, エムエスシーソフトウェア, ミスミ, ベステックス, 計算力学研究センター, 日信工業, 東京アールアンドデー, NTN, アールエーシー, 茂原ツインサーキット, エフ・シー・シー, AVO / MoTeC Japan, クイック羽生, マグナ・インターナショナル・ジャパン, 水戸工業, アシックス, THK, 第一オンキョー, The MathWorks, 小倉クラッチ, アヴァンシ, サイアン, 武蔵境自動車教習所, 田中工業, スポーツゲイン



## 28 ものづくり大学 Institute of Technologists

### ●メンバー

**[CP]** 山本健太 **[FA1]** 原薫 **[MBR]** 後藤聡一郎,柳澤啓太,塩地祥広,常盤瑠里,荒井俊紀,大吉暁彦,勝本翼,木内里奈,高橋雄,村松英知,杉浦拓也,小島海大,佐藤拓也,加藤祐樹,小川航平,新屋敷純,宇塚隆祥,石井颯人,秋山琢,水野比呂士,松本正

### ●車の特徴とチームの抱負

「シンプルイズベスト」をコンセプトに、昨年の複雑な構造を改良し、軽量化を測りました。また、私たちのチームは内製率の向上や、品質へもこだわりをもち、総合10位以内を目指しがんばります。

### ●スポンサー

アルファバグ, NTN, 江原酸素, エフ・シー・シー, 岡田モーターズ, Quick羽生, SACLAM, スタジオGIA, ソリッドワークス・ジャパン, タイヤセレクト吹上, トヨタレンタリース埼玉, バイクスタッフARIE, 富士精密, 本田技研工業, ミスミ



## 29 Tongji University Tongji University

### ●メンバー

[CP] Liang Shida [FA1] Li Liguang [FA2] Deng Jun [MBR] Xu Hao, Zhou Zhizhen, Tan Yugen, Fu Wangliang, Nie Yizhou, Lin Xu, Liu Puzhi, Tan Haoyuan, Dai Lin, Zhang Yi, Qin Longwen, Xu Maofei, Li Zaoyang, Wang Qingyi, Zhao Xuanbai, Jin Shaoye, Fu Junfeng, Ji Yuan

### ●車の特徴とチームの抱負

Based on our last design, we build our new car for this year with a clear design concept as "Better dynamic, better maneuverability and lighter quality". Our new design focus on lightweight and control. Our team's spirits are innovation, endurance and unity.

### ●スポンサー

JTEKT, Continental, Mathworks, ZF, Changhui, kartworld, NSK-Warner, Motul, JMT, SFCV, XA, MSC, ANSYS



## 30 豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology

### ●メンバー

[CP] 荒木悠志 [FA1] 柳田秀記 [FA2] 安井利明 [MBR] 西野康平, 加藤慶, 野呂泰史, 山田啓輔, 糸数大己, 佐野雄二, 清水宥一郎, 米丸翔太, 吉田昂平, 笹竹晴萌, 白木翔平, 山田真理, 赤松陽介, 高岡碧, 谷地中宏基, 井上尚人, 岩本桂, 川上悟, Nguyen VietPhi, 椎野公太, 竹田泰起, 長池翔馬, 友田元貴, 待木諒, 山本紘太, 米川竜二, 谷剛志, 渡部 琢也, 定大己, 黒澤 忠将, 井坂俊貴, 藤井達也, 藤沢侑哉, 泉侃人

### ●車の特徴とチームの抱負

私たちは今年度、コーナー脱出速度の向上をコンセプトとし、新車種TG08を開発しました。カーボンモノコックシャシにオリジナルのカーボンホイールを組み合わせることで、これまで以上に軽量の車輦が完成しました。4輪にカーボンホイールを装着した車輦で、総合成績10位以内を目指します。

### ●スポンサー

武蔵精密工業, CDS, 三菱レイヨン, 有楽製菓, エタカ技研, 共立産業, 本田技研工業, ハンツマン, ジャパン, ヘンケルジャパン, 昭和飛行機工業, 豊栄工業, 大同DMソリューション, 和光ケミカル, NTN, ミスミ, トビー工業, ソリッドワークスジャパン, ネクスト, YSP豊橋南, 佐藤真空, 日本インシュレーション, 三菱マテリアル, オーエスジー, 富士精密, サイマコーポレーション, ポップリベット・ファスナー, ツゲブラセス, 三協ラジエーター, 玉津浦木型製作所, 高木木型, アクロス, 江沼チエン製作所, ガレージタカハシ, レント, 住友電装, オーファ, 伊藤レーシングサービス, サイバネットシステム, WINKS, 情報メディア基盤センター(豊技大), 研究基盤センター-工作機器部門(豊技大), 未来ビークルシテリサーチセンター(豊技大)



## 31 静岡大学 Shizuoka University

### ●メンバー

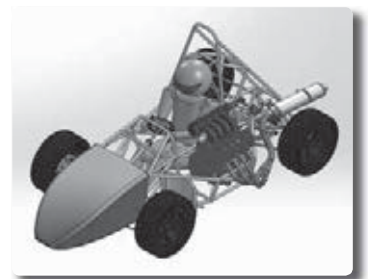
[CP] 綿引雅一 [FA1] 福田充宏 [MBR] 安斎恵, 木村憲尚, 高柳広人, 佐野心治, 河守基寛, 酒井隼人, 高橋昇平, 岩尾優寛, 柴田衛, 中澤行雄, 木船拓也, 渡辺直人, 土本琢真, 中村和幹, 内山泰希, 芝田悠月, 馬場泰光, 河原彩音, 山口 えり, 中西凌, 神原朋子, 西龍之介, 野又浩司, 竹中雄太, 米倉千咲, 藤岡真史, 松本祥宜, 福田一樹, 渡邊雄亮

### ●車の特徴とチームの抱負

伝統のサイドエンジンレイアウトを受け継ぎ、「加速性能の向上・高速域での旋回性能の向上」の2つをコンセプトに鋼管フレームを採用しました。他と違うエンジンレイアウトで表彰台を目指します。

### ●スポンサー

アールズ, アコヤハイテック, 旭化成建材, 梅沢鋳工, エヌアールエス, エヌ・エム・ビー, オムロン, 加藤カム技研, 金子歯車工業, 協和工業, サイアン, サイバネットシステム, シトロ総業, 清水金属, 昭和飛行機工業, 新日本特機, 橋本鉄工所, スズキ, スズキワールド浜松, 住友電装, ソリッドワークスジャパン, デイトナ, 東日製作所, 東洋測定, 帝人, ニコル・マーケティング, 日本ロック, 浜松第一塗装, 浜松鉄工機械工業, 深井製作所, ヘンケルジャパン, マルイチ, ミスミ, ムーンクラフト, モーターパーク・クイック, レイス, 和光ケミカル, AVO / MoTeC JAPAN, O.Z. S.p.A, Hoosier Racing Tire, NTN, Takayanagi



## 33 名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 山内雄介 [FA1] 北村憲彦 [MBR] 川合一矢, 遠藤晃慶, 坂井碧海, 澤木勇佑, 童銅泰良, 三島俊彦, 余語祐弥, 片岡拓也, 金森稜平, 川上嵩晃, 永瀬公博, 中村大, 前田真吾, 松本佳樹, 山田啓介

### ●車の特徴とチームの抱負

単気筒エンジン・10inchタイヤによる軽量パッケージングを基本としたコーナリングマシン'NIT-10'で昨年あと一歩及ばなかった表彰台を目指します！

### ●スポンサー

青山製作所, アクセル, アネブル, アルテック, 今村工業, 出光興産, 岩倉ラヂエーター商会, NTN, FCデザイン, エフ・シー・シー, エムエスシーソフトウェア, 大塚製作所, 岡島パイプ製作所, カツキワークス, 加藤ギヤー製作所, カーベック, 菊地シート工業, 協和工業, 共和電業, 国美コマース, 呉工業, 国華商会, 幸田サーキット, サクラ工業, 信濃機販, シングルハート, シンボリ, スズキ, 住友軽金属工業, 住友電装, 積水化成工業, ソフトウェアクレイドル, ソリッド・ワークスジャパン, 大同メタル工業, ダイヘン溶接メカトロシステム, 中央発條, THK, ツゲブラセス, デイトナ, バネナカムレーシングファクトリー, 名古屋工業会, 名古屋樹脂工業, 成田製作所, 日新鋼管, 日東紡績, 日本精機, ねこのじてんしゃ屋さん, ファイベックス, プレニー-技研, プロト, マキタ, ミクニ, ミスミ, 美浜サーキット・クモト, 名東歯車, ヤマハ発動機





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 34 九州工業大学 Kyushu Institute of Technology

### ●メンバー

**[CP]** 中川朋哉 **[FA1]** 河部徹 **[MBR]** 吉永翔一, 外園裕隆, 佐々山浩二, 澤田陽未, 中村允紀, 山口直人, 高原大二郎, 知念秀作, 永井祐希, 原野孝也, 松田淳志, 木村哦竜, 小山啓太, 原口貴大, 山口陽介, 松井政憲, 後藤由希考, 大野史希, 小塚悟史, 西行響, 坂田匠成, 篠崎貴博, 島藤昂大, 神野佑也, 宮崎光徳, 森井勇作

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は「All for Speed-速さへの挑戦-」をマシンコンセプトとし、車両の性能をフルに発揮できるよう、信頼性の向上を目指し開発を行いました。昨年度の雪辱を果たし、総合6位入賞を目指します。

### ●スポンサー

石原ラジエーター工業所, エア・ガシズ北九州, NTN, エフ・シー・シー, オフィス・ケイ, 川崎重工業, キノクニエンタープライズ, 協和工業, KUWAHARA BIKEWORKS, 佐々木工業, 様葉鉄工所, 高田工業所, ダウ化工, プライムガレージ, 前田金属工業, マッハFC, MiSUMI, 明専会, 小倉支部, やまと興業, ヤマナカコーキン, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル



## 35 大阪産業大学 OSAKA SANGYO UNIVERSITY

### ●メンバー

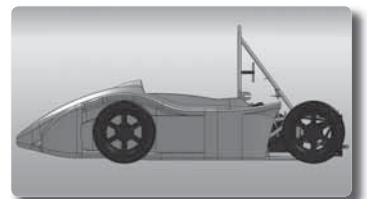
**[CP]** 松本拓也 **[FA1]** 上田博之 **[MBR]** 元根義和, 山口翔平, 住本智紀, 小西慎, 大谷武, 吉岡拓美, 浦山寛大, 横山直輝, 友金輝, 芝原康起, 大田薫, 堤圭司, 古川晃輝, 堀口大樹, 西田大真, 並木侑太, 林智義

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は「ヨー慣性モーメントの低減」をコンセプトに、車両の軽量化を行い、旋回性能の向上を図りました。昨年の悔しさをバネにチーム一丸となり、総合10位以内を目指します。

### ●スポンサー

川崎重工業, RSタイチ, ウエダ, NTN, F.C.C, クニケミカル, ダウ化工, 三和メッキ工業, 砂山製作所, スポーツランド生駒, 住友電装, SolidWorks, ダイゾーニチモリ, 大東ラジエーター工業所, タイハツ工業, タカタ, タニ・アイアンワークス, 日信工業, マツダ, ミスミ, メガテック, モリヤス・アイアンワークス, RAYS, 和光ケミカル, 丸九, アルテクノ, プレニー技研, 大阪産業大学



## 36 金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology

### ●メンバー

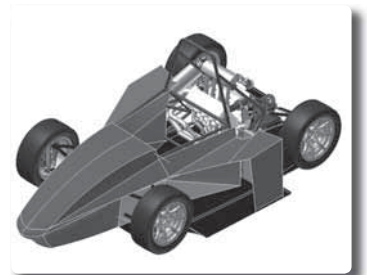
**[CP]** 山崎恭一 **[FA1]** 塚本義一 **[MBR]** 佐々木啓太, 赤松祐季, 安藤慶, 加納雅己, 上橋美希, 谷川大道, 中島章裕, 西秋健也, 森松詩織, 和出昌也, 大塚翔太, 堅田翔太, 重吉祐輔, 茶谷拓摩, 林篤志, 内田真, 柿沼裕貴, 狩野正志, 小室孝太, 昆野剛, 坂井啓人, 佐治滉一, 貞弘健一郎, 新谷綾, 鈴木智大, 竹内啓人, 田中慎太郎, 玉田涼, 中澤啓一郎, 濁澤輝, 新田拓也, 長谷川諒, 飯野晟典, 小島貴哉, 花村勇哉, 杉本祐基, 小口翔, 菅沼俊哉, 荒川清香, 野田真之介, 松本隆義, 岡田昌希, 木村光汰

### ●車の特徴とチームの抱負

KIT-13modelでは「ハイパワーライトウェイト」をメインコンセプトとしました。一昨年から続いてきた軽量化にさらにハイパワー化を行ってきました。過去2大会でリタイアしているのが今年こそは全競技完走を目指します。

### ●スポンサー

アキラックス, 今村摩擦圧接工業, ウエダ, AVO/MoTeC Japan, S-GRID, NTN, キノクニエンタープライズ, 草島ラジエーター工業所, スズキ, 住友電装, TAN-EI-SYA, 大同工業, トラップ, ナオックス, 日信工業, 深井製作所, ミスミ, MOTUL, ラスター, 販売



## 37 岐阜大学 Gifu University

### ●メンバー

**[CP]** 中山裕介 **[FA1]** 井原禎貴 **[FA2]** 菊地聡 **[MBR]** 大矢武明, 左合嶺登, 竹中一也, 森雅斗, 森雄輝, 堤貴文

### ●車の特徴とチームの抱負

GFR013では、マシンを速く走らせるために、ドライバーの運転しやすいマシンを設計製作しました。GFRの特徴である、2段減速ドライブトレイン、中空ドライブシャフト、カーボンサスアームとミッションのギヤレス化によって軽量化したエンジンを搭載し動的種目で確実にポイントを取ります。今大会では、動的種目完走だけでなく、アクセラレーション4.5秒、スキッドパッド5.3秒を目標とし、総合10位を目指します。

### ●スポンサー

スズキ, 様葉鉄工所, シー・シー・アイ, 大同DMソリューション, ミスミ, 日信工業, 古河電池, エフ・シー・シー, 鍋屋バイテック, 深見製作所, 野口装美, 杉山, 三和メッキ工業, 岩田製作所, 太武製作所, 大同工業, 近藤科学, NTN, 深井製作所, 服部溶接所, キノクニエンタープライズ, エービーシー, ソリッドワークスジャパン, 日本発条, 中日本自動車短期大学, シノダレーシングショップ, トリニティ, 住友電装, 岐阜ギヤー工業, ツゲブラセス, 岡本・ナベヤ, 光製作所, シバ金型, 太平洋工業



## 38 慶應義塾大学 Keio University

### ●メンバー

[CP] 鈴木貴士 [FA1] 飯田訓正 [MBR] 北見弘, 倉地星也, 阿久津貴広, 佐藤龍, 三角悠太郎, 出口翔大, 吉田彩花, 斎藤嘉人, 深町展夢, 山端久仁子, 松川夏樹

### ●車の特徴とチームの抱負

KF-11では「軽量・低重心」なマシン作りに磨きをかけるとともに、積極的に変化を取り入れるため「熟成+変化」をマシンコンセプトとして掲げました。総合6位以内を目標とし、チーム初の入賞を目指します。

### ●スポンサー

アールケー・ジャパン, アイコム, エーモン, NTN, オートバックスセブン, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 桑原インターナショナル, ケーヒン, コクサン, 互省製作所, 小原歯車工業, ザム・ジャパン, シバックス, JFE工建システム, モーターパーク, クイック羽生, 城南キー, スズキ, 住友電装, リッドワークス・ジャパン, タイヤ溶接機, THK, テイク工業, 東横化学, 高橋工機, トップラインプロダクト, ナガセツールマテックス, 日信工業, ノーブ, プレニー技研, プロト, 富士精密, ボッシュ, ホットリベットファスター, 本田技研工業, 松井精密工業, ミスミ, 三菱マテリアル神戸ワールズ, 水戸工機, 武蔵ホルト, ヤシマ, やまと興業, 彌満和製作所, UDトラックス, ユタカ技研, ユニフレックス, ヨシムラジャパン, ラストラーダ, レイズ, レーシングガレージENOMOTO, ワークスベル, 和光ケミカル, 機械系共通実験室 実習室, 自工研OB会



## 39 ホンダ テクニカル カレッジ 関西 Honda Technical College Kansai

### ●メンバー

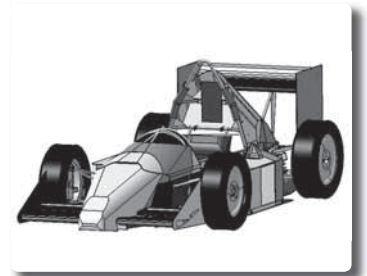
[CP] 黒瀬賢次郎 [FA1] 中村忠能 [FA2] 神通邦彦 [MBR] 本村崇将, 小坂 尚之, 兼山 雄照, 龍田 直幸, 成松樹生, 日根野恭佑, 右田健一郎, 山田匠祥, 和島文毅, 西野勝那, 藤田優心, 松葉泰成, 宮田敬章, 山本晃平, 原田一登, 能城雅人, 二反田幸司, 本多覚

### ●車の特徴とチームの抱負

私たちは「誰でもレーサー気分を味わえるマシン」を作ろうと考え外見が過去のホンダF1マシンに見えるように製作しました。大会では加速力の高いマシンで全競技完走、アクセルレーション1位を目指します。

### ●スポンサー

本田技研工業, 日信工業, エフシーシー, 山王テック, ハイレックスコーポレーション, 深井製作所



## 40 芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 清水祐汰 [FA1] 斎藤寛泰 [MBR] 富樹貴大, 堀江健太, 土屋聡, 渡邊睦士, 大澤悠太, 西山由, 石川泰, 菊川邦裕, 野口誠之, 青木翼, 田代宗一郎, 吉田匠吾, 野上達大, 金澤瑞樹, 大河原悠介, 吉野晩大, 小久保陽平, 佐藤祐也, 及川 雄也, 山内瑛, 小林京介

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度開発車両S010は「気持ちの良い加速」をコンセプトに、エンジン出力向上を目指しパワートレイン周りを中心に開発を行いました。昨年のリタイヤを糧に上位入賞を目指します。

### ●スポンサー

American Honda Motors, M-Tec, NTN, UDトラックス, アールエーシー, アールケー・ジャパン, アルバック機工, アルファ, アローレーシングサービス, ウメオカ, エイチ・ピー・アイ, エッチ・ケー・エス, エヌ・エム・ビー, エヌケーエス, エム技研工業, 遠藤木型, 大横精機, 大屋技術伝承塾, 小原歯車工業, 関東工業自動車大学校, キャロッセ, 協永産業, 協和工業, クイック羽生, 黒坂鍍金工業所, ケーヒン, 小林機工, 埼玉車体, サイバネットシステム, 三晃製作所, 住友電装, ソフトウェアクレイドル, 太陽ステンレススプリング, タジマモーターコーポレーション, 津留崎製作所, デュートロン・ジャパン, デンソー, 東京アールアンドデー, 東洋測器, 所沢軽合金, 日新鋼管, 日信工業, 日本発条, ハイレックスコーポレーション, ファクトリー I.T.O., フィアローポレーション, フェューチャーテクノロジー, プラスミュー, 本田技研工業, 本田技術研究所, ミスミ, 水戸工業, ミノルインターナショナル, ユタカ技研, 横河工事, レイズ, ワークスベル, 和光ケミカル



## 41 新潟大学 niigata university

### ●メンバー

[CP] 池浦正人 [FA1] 田村武夫 [FA2] 羽田卓史 [FA3] 羽鳥拓 [MBR] 鶴田英文, 景山純, 奥田健志, 鈴木寛人, 保坂晃成, 高橋直之, 小倉祐樹, 菅原諒平, 高橋慶, 堀紀美子, 山菅健, 吉田竜也, 石本雅人, 居島伸弥, 伊藤迅平, 佐藤拓也, 谷口杜馬, 富田亮, 中俣知大, 永井維, 日比宏彰, 前田貴義, 森混平, 八幡和典, 山田泰輔

### ●車の特徴とチームの抱負

参戦5年目となる第11回大会では、マシンコンセプトを前年度同様「加速・旋回性能の追求」と設定し、基本性能の向上に力を注ぎました。トラブルによって完走できなかった昨年の雪辱を晴らし、躍進を果たした2011年度の成績を上回ることを目指します。

### ●スポンサー

スズキ, ニイガタローディング・システムズ, 日信工業, 住友ゴム工業, NTN, 和光ケミカル, ミスミグループ本社, レーシングサービスワタナベ, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, AVO/MoTeC Japan, クワハラバ

イクワークス, 小原歯車工業, 新日本フェザーコア, 昭和電工, プレニー技研, アルテクノ, キノクニエンタープライズ, サカモトエンジンリング, ワークスベル, 日経新潟, マルト長谷川工作所, 彌満和製作所, 渡辺工業, ダウ化工, アールエーシー, エステーリング, 難波製作所, 日本タルク, 田畑ラヂエーター, トップ工業, キジマ, 砂山製作所, サンテック, VSN, 共成, 苗木溶接, ウエストレーシング, テック長沢, キタコ, ダイネス, クリヤマ, 古川電池, 石川インキ, 協栄産業, カネコ商会, Cool Nuts, MGコーポレーション, オーエスジー, 協和工業, アイジェット, 浪速鉄工, 新潟大学工学部機械システム工学科, 新潟大学全学同窓会, 新潟大学工学部同窓会



# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 42 岡山大学 Okayama

### ●メンバー

CP 楠見隆行 FA1 河原伸幸 MBR 河合 晃輝,橋本 将太,伊佐岡 大典,伊森 大記,繁 良育,行 政亮,山本 崇哉

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度こそはここ数年達成できていない全競技完走をめざします。そのため今年度は軽量化・データ収集に力を入れた車両にし、整備性・製作性・ドライバビリティも配慮した車両になっています。

### ●スポンサー

アントライオン,石原ラジエータ工業所,内山工業,AVO/MoTeCJapan,NTN,エフ・シー・シー,FCデザイン,エーモン工業,オーエスジー,岡山科学技術専門学校,岡山国際サーキット,奥平パイプ興業,川崎重工業,協和工業,倉敷化工,ケイマックススピード,山陽レジン工業,JX日鉱日石エネルギー,スズキ,住友潤滑剤,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,ダイハツ工業,テイクオフ,テクノオイル・ジャボン,デンソー,東日製作所,東洋コルク,戸田レーシング,日進機械,日信工業,ニッポンレンタカー,福島化工,プラスミュー,プロト,三国工業,ミスミ,三菱自動車,ライドオン岡山,ラストラダ,RAYS,ワークスベル,岡山大学工学部,岡山大学創造工作センター



## 43 成蹊大学 Seikei University

### ●メンバー

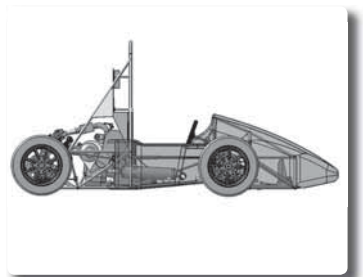
CP 太田雅貴 FA1 堀口淳司 MBR 蓮沼勇人,津久井洋平,座光寺雄大,浅野善彦,目時啓,石井将太郎,西遼太,白鳥翔大,根岸秀,手嶋真孝,鈴木洗太,松田真,中野伸治,高橋健太,小林千浩,白田翔吾,御手洗誠,甲斐貴子,北野玲,大森稔

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度の車輛コンセプトとして「基本性能の向上」を掲げ、車の基本性能を追求し、さらに新機構にも積極的に挑戦することでバランスのとれた車両となりました。歴代最高順位である16位以上の成績を目指しています。

### ●スポンサー

日信工業,ユタカ技研,ダウ化工,ニフコ,東北ラジエータ,NTN,F.C.C.,住友電装,オートパーツ,協和工業,新高ギヤー,本田技研工業,ミスミ,成蹊会工学部同窓会,成蹊大学理工学部,カズマススポーツ,つなぎ屋本舗,THK,フォーミュラランドラー,武蔵境自動車教習所,RPM,キノクニエンタープライズ,モリシン工業,前川試験機製作所,村上製作所,小林機工,東鋼管工業



## 44 広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology

### ●メンバー

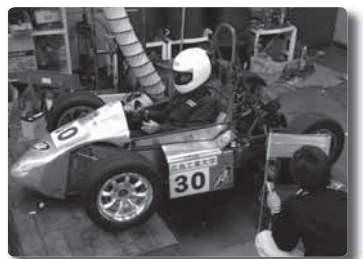
CP 林優希 FA1 越智秋雄 MBR 秦野晋平,高田泰光,日比正人,有留義祥

### ●車の特徴とチームの抱負

軽量,コンパクト,低重心,低燃費,低コストを目標にして,基本に忠実に設計しました。軽い単気筒エンジン搭載のマシンでコーナリング性能,低燃費No.1を目指します。

### ●スポンサー

FC-design,BRIDGESTONE,SolidWorks,Kawasaki,アベベ食堂,Leaf Garden,VSN,TAMADA SPORTS LAND,shindaiwa



## 45 東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology

### ●メンバー

CP 青木駿梧 FA1 鎌田崇義 MBR 佐藤孝諭,恒岡佑哉,望月悠里,名取拓見,山口翔希,渡部直弘,王しん朋,斉藤祐平

### ●車の特徴とチームの抱負

今年の車両は昨年度車両の様々な問題点を改善しつつ,多くの部品を新たに設計・製作し完成度の高い車両を目指しました。コンセプトは「限界性能向上」です。今年は初心に戻り,動的競技の全種目完走を目指します。

### ●スポンサー

アオキ自動車,ウエストレーシングカース,NOK,NTN,F.C.C.,FCデザイン,オスコ産業,協和工業,京葉バンド,シティカート,シンクフォー,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,ティラド,新高ギヤー,日信工業,日栄学園日本自動車大学校,ニチリン,Pronto配線コム,本田技研工業,ユタカ技研,レイズ,和光ケミカル,東京農工大学機械システム工学専攻,東京農工大学機友会





## 46 福井大学 University of Fukui

### ●メンバー

[CP] 高見知秀 [FA1] 新谷真功 [MBR] 矢元雄介,小竹将貴,吉村駿吾,高倉涼,藤川舜太郎,福井靖雄,向井涼,種田和弘,山口和哉,中野浩樹,坂本欣士郎,藤井翔悟

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度のコンセプトは「Fun to Attack」です。高剛性・路面追従性の向上・扱いやすいパワーを目標にし、ドライバーに攻めることを楽しんでもらえるマシンで、大会に挑みます。また、昨年度は惜しくもエンデュランス途中リタイヤとなりました。今年度はエンデュランスを走りきり上位入賞を目指します。

### ●スポンサー

ウエストレーシングカーズ,宇野歯車工業, A & M貿易, AVO/モータージャパン, NTN, 江沼チェーン製作所, FCC, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クイックアート, 草島ラジエーター工業所, 桑原バイクワークス, 神戸製鋼所, スズキ, ソリッドワークスジャパンKK, タイヤガーデン福井, タカササーキット, テクノイル・ジャポンK.K, 日信工業, VSN, ハイレックスコーポレーション, 福井大学工学部先端科学技術育成センター, プレニー技研, 丸五ゴム工業, ミスミグループ本社, 吉岡幸, レイズ, S-GRID, アキラックス



## 47 東京電機大学 Tokyo Denki University

### ●メンバー

[CP] 田口顕人 [FA1] 小平和仙 [MBR] 藤井大暉,加藤健志,江口祥平,糟谷健太,岸智裕,松下元斗,川越佑智,大柴賢和,堀内琢己

### ●車の特徴とチームの抱負

2012年は日本大会とオーストラリア大会に出場し、駆動系部品を中心に信頼性を向上、マシンを熟成させました。チーム発足当時から掲げているコンセプト「小型・軽量・低重心」に磨きをかけたマシンで優勝します！

### ●スポンサー

アールケー・エキセル,アトック,アミネックス,エーシーエム,エス・ビー・エス アンブラコ,エヌ・デイ・ケー加工センター, エヌシー精密,オージーケーカプト,カヅキワークス,キャムプレーン,ケーヒン,サイアン,ジュニアモーターパーククイック羽生,スリーケ,スリオジャパン,ゼネラル精工,ソフトブレン工業,タイホーコーザイ,タチバナネジ,ダッソー・システムズ,ナガセエレクトックス,ナガタ工業,ハヤシ製作所,フィアロコーポレーション,プロジェクトン,ポプリベット・ファスナー,ホンダカーズ埼玉,ミスミ,ミツバ,ミヤキ,モリワキエンジニアリング,レインボー

モータースクール,レーシングブラザメッカ,井上ボーリング,大村製作所, 岡島パイプ製作所,関東マシンテック,丸一ゴム工業,興研,小金井精機製作所, 国美コマース,寺田,新星機工,新東工業,精工社製作所,大洋エンジニアリング,中村鉄工,中島工業,中里歯車工業,東海技研,東日製作所,東邦工機製作所,内野製作所,鍋テクノロジー研究所,日本カーボン,日本バーカラライジング,日本通運,富士電機ホールディングス,富士電機機器制御,平野製作所,本田技研工業,矢口製作所,柳下技研,和光ケミカル, YK トランスレーション



## 48 崇城大学 Sojo University

### ●メンバー

[CP] 竹下兆則 [FA1] 齊藤弘順 [MBR] 出口一真,久保祐太,中村新之介,小谷雅輝,上赤亮太,古江柚衣

### ●車の特徴とチームの抱負

コンセプトは「挑戦」。フレーム構造の大幅な変更やクイックシフターの導入などの新しい要素を加えて、昨年果たすことが出来なかった動的競技完走と総合30位以内に挑戦する。

### ●スポンサー

本田技研工業,ソリッドワークスジャパン,レイズ,エフ・シー・シー,NTN,協和工業,セクレー 北神電子サービス,VSN,マツダレンタカー本荘営業所



## 49 山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi

### ●メンバー

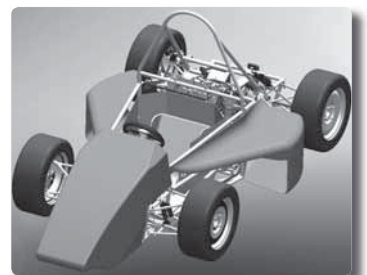
[CP] 森崇裕 [FA1] 貴島孝雄 [MBR] 荒巻秀治,原賀宰,園将弥,田上晶遙,佐藤義晃,中原巧喜,柿原崇寛,木村侑司,古賀郁也,下田慎也,大樹実成人,加藤三四郎,目取眞侑樹,山下直記,池恭史,鈴木靖顕,石本和聖,永富洋平

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両のコンセプトは前年度と同様に「リニア感のある操縦性」です。リニア感のある操縦性を出すために各種パーツの軽量化、高剛性化を行いました。確実に順位を向上させる意味でも35位以上を目指します。

### ●スポンサー

本田技研工業,NTN,NISSIN,AutoExe,亜細亜製作所,SolidWorks,F.C.C,住友電装,エーモン工業,和光ケミカル,ミスミ,ダウ化工,光栄堂,初田製作所,west racing cars,KYOWA,正屋,内田鋼機,IRS,FCデザイン,RAYS,キノクニエンタープライズ,PriorTec,deepstage,県立おのだサッカー交流公園運営協会,Natura Circuit,Roadster CLUB OF JAPAN



# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 50

### Thai-Nichi Institute of Technology *Thai-Nichi Institute of Technology*

#### ●メンバー

[CP] Nitipat Inpen [FA1] Phatsakon Phanophat [FA2] Manop Choomphukaew [MBR] Nattapoom Charoenlarpkul, Nattaphong Phraprasert, Pitchapa Lotrakul, Wannaphong Rotjanarungtawee, Teeraphong Phutawee, Boonruxsa Sangmanee, Patcharawat Charoenamornkitt, Kotchakarn Nantasaksiri, Itsariya Sathaworn, Meena Waneewanich, Metavee Roetchanopas, Gunya Pinyovorapak, Piyawit Apiniharn, Banpot Pimsuwan

#### ●車の特徴とチームの抱負

This year we've design our car to use new type of engine, 2 cylinders engine, as we're focusing on decrease the weight but still have sufficient performance for the competition.

#### ●スポンサー

Fill part, Toyota, Honda, J.N. Transos, YSS



## 51

### 金沢大学 *Kanazawa University*

#### ●メンバー

[CP] 笹尾真裕 [FA1] 稗田登 [MBR] 村井壮一郎, 鈴木誠人, 万治志, 岩田和也, 宇都宮一馬, 大竹崇彦, 下澤涼祐, 米田慎之介

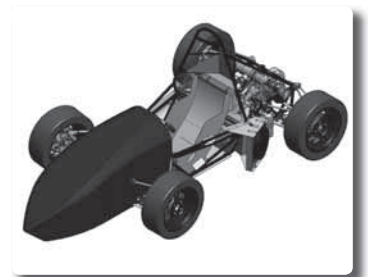
#### ●車の特徴とチームの抱負

車輛コンセプトは「原点復帰」とし、高効率で扱いやすい車輛を目指しました。動的競技完走を目指します。

#### ●スポンサー

アイビーエスジャパン, アルインコ, アルテック, RS, SANSAI, 石原金属化工, 宇野酸素, ヴァンワークス, 江沼チエン製作所, エムエスシーソフトウェア, NTN, SP忠男, 岡島パイプ製作所, 大浦解体, 金沢工業会, 金沢大学技術支援センター, キノクニエンタープライズ, 木下製作所, 草島ラジエーター工業所, ケインズパフォーマンスエンジニアリング, コマツNTC, 澤村電気工業, 三洋化成, ジーエーティー, ジーエス・ユアサ パワーサプライ, スズキ部品 秋田, スズキ, 鈴木工芸社, SEKI, セントラル硝子, ソリッドワークス・ジャパン, ダウ化工, タカスサーキット, 高松機械工業, 茶谷鉄工所, テクノマックス, 電通国際情報サービス, 轟産業, 東日製作所, ナオックス,

長山耳鼻咽喉科医院, ニシムラジグ, ニッソーサービス, 日本キスラー, 日本特殊陶業, 日本ペイント, ネオリウム・テクノロジー, 芳賀木型金型製作所, ハネウェルジャパン, 馬場化学工業, 阪神ネジ, 日信工業, ヒガシヤマ, 日向製作所, ファーストモールドディング, PFU, 不二越, 富士シャフト, プレニール技研, プロト, プラスミュー, 古河スカイ, 北國新聞社, ボッシュ, マツダレンタリース石川, 水戸工業, ミスミ, 森田工業, ヤマハ発動機, レイズ, ルネサス テクノロジ, ロックファスナー, VI-grade, 横山商会, 和光ケミカル, ヤマモト



## 52

### Universitas Gadjah Mada *Universitas Gadjah Mada*

#### ●メンバー

[CP] Muhammad Fikri Haykal Syarif [FA1] Fauzun, S.T., M.T., Ph.D [MBR] Fauzan Putradi, Rahmat Hafiz, Fikri Aulia Rahman, Wahyu Adhika, Bagus Basuki, Supriyono, Bimo Ario Suryandaru, Budi Santoso, Bagas Estu Widyawan, Lidya

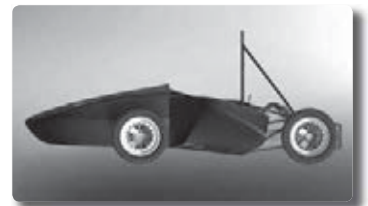
#### ●車の特徴とチームの抱負

This is the third generation car of Bimasakti Team. 'Bimasakti' came from the name of traditional puppet that means respected figure, tough, and brave, yet remain wise and humble. This team represents the talent of Indonesian young engineers by introducing a new concept of acceleration using the CBR600RR engine. We use stub axle, equal torsional shifter, and hydraulic clutch as our unique features. It is with no doubt this car

will show a high performance with a lighter weight and better maneuvering in a cost-effective way. We always carry the spirit to bring success in JSAE Competition. Keep accelerating forward.

#### ●スポンサー

Federal Oil, Astra Honda Motor (AHM), Governor of D. I. Yogyakarta



## 53

### 鳥取大学 *tottori university*

#### ●メンバー

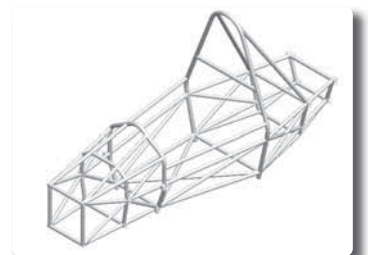
[CP] 中村昂祐 [FA1] 河村直樹 [MBR] 石井裕基, 竹内大貴, 小笠原佑介, 野田佑介, 石岡聖視, 中務幸輝, 新内健太, 飛田翔治, 金澤太一, 吉田花那, 鳥巢恵言, 森田真幸, 岩本有平, 岩田, 河合, 中島

#### ●車の特徴とチームの抱負

私たちは旋回性能の向上とドライバビリティーの向上を目指し車両製作にあっています。今年度は全種目完走を目指し頑張ります。

#### ●スポンサー

川崎重工業, F.C.C, NTN, NISSIN, ソリッドワークス・ジャパン, THK, MISUMI, タイヤショップT2, リンパーツ, M4H, HEARTILY, 光生, 和光ケミカル, 協和工業, 三国工業, 鳥取大学ものづくり教育実践センター



## 54 愛知工業大学 *Aichi Institute of Technology*

### ●メンバー

[CP] 水野貴大 [FA1] 藤村俊夫 [MBR] 山田倫彰,山田大輔,森川雄基,二上泰輔,植村知幸,伊藤有矢,浅井基司,藪崎雄太,上村大樹,芹澤元希,池田憲朗,田中大裕,福留隼,大野雄飛,鈴木雅也,富田修平,長屋圭,石田一樹,谷川和克,稗田悠太,山崎壯登,渡邊稔文,北村朋大

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は昨年度車両をベースとして改良を行い、フレームの軽量化・整備性の向上などを目指しました。大会までに十分な走行を行い、今年度こそはエンデュランス完走、30位以内を目指します。

### ●スポンサー

ヤマハ発動機,エフティテック,前田シェルサービ  
ス,前田技研エイアイテック,丸弘鋼材,オーエス  
ジー,住友電装,住友軽金属工業,住友ゴム工業,  
ダウ化工,アネブル,東洋高周波工業,サード,エフ  
シー・シー,エヌケーエヌ,NTN,オーゼットジャ  
パン,渡辺工業,岡島パイプ製作所,アクセル,レイズ,  
日信工業,ナカダクラフト,ソリッドワークスジャ  
パン,THK,協和工業,ミツトヨ,ウエストレーシング  
カーズ,名古屋ダイハツ,二階堂ボディワークス,  
笹野商店,榮進堂書店,愛知工業大学チャレンジ  
プロジェクト



## 55 立命館大学 *Ritsumeikan University*

### ●メンバー

[CP] 大西誠吾 [FA1] 渡辺圭子 [MBR] 中西尊士,上林弘和,宮脇直斗,三宅祥太,藤田真崇,荒井佳祐,杉田尚隆,西田貴洋,小橋建斗,久保山貴文,黒田知弘,石川陽一,中山将,栄元恭平

### ●車の特徴とチームの抱負

RF-010はレーシングカーの基本である走行性能と操作性の向上を目指しました。シェイクダウンの時期を早めて十分に走り込み、車両の完成度を高めることに重点を置きました。昨年度はかなわなかった全種目出場を達成し、上位を狙っていきたいと思います。

### ●スポンサー

川崎重工工業 NTN 協和工業 松本金属工業  
Solid Works Japan ダイハツ工業 F.C.C. ザム  
ジャパンモーターサイクル営業部 ウエストレー  
シングカーズ サンキン 石原ラジエーター工業所  
和光ケミカル ミスミ 琵琶湖スポーツランド バ  
イク工房岩城 月の輪自動車教習所 NEOS 山  
崎 キノクニエンタープライズ VBOX JAPAN  
K-one



## 56 トヨタ名古屋自動車大学校 *toyota technical college nagoya*

### ●メンバー

[CP] 西尾匡史 [FA1] 早川哲也 [MBR] 北山智大,三浦悠介,青木 昂嗣,木村 拓斗,藤田浩司,藤谷和輝,中川顕太郎,真山浩太郎,森陽久,田中 康貴,安藤 朋弥,中村侑貴,遠山卓,相川貴則,出田善洋,池田雄一郎,坂野佑弥,杉本純一,泉勝善,田口峻輔,間宮 輝,佐藤俊輔,鈴木 健斗,岡田 貴弘,加藤 剛,真田一輝,藤井 大輝,境田 健吾,二俣拓己,井口直哉,榊原惇弥

### ●車の特徴とチームの抱負

「誰もが安定して走行できる」ことをコンセプトに、前年度よりもドライバーセルを拡大、さらにLSDを採用することにより旋回性・操作性を昨年度より大幅に向上させました。チーム全体の抱負としては、過去最高の総合順位を獲得し、ジャンプアップ賞を狙います。

### ●スポンサー

ヤマハ発動機,日本グッドイヤー,NTN,ダッド,  
ソリッドワークス,ジャパン,和光ケミカル



## 57 摂南大学 *Setsunan University*

### ●メンバー

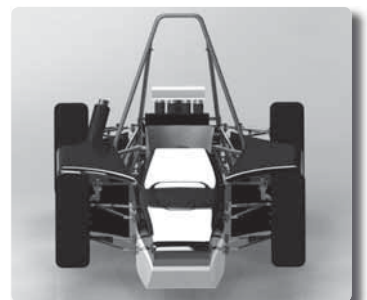
[CP] 馬場大河 [FA1] 堀江昌朗 [FA2] 衆田寿基 [MBR] 辻田直輝,井平直樹,小野稜太,佐野貴彦,高橋隆司,五十嵐也人,里将多,徳増佑太,高橋颯志,奥野誓也,安田雄太,水野修平,竹内大,北木裕福,黄曉羽,天神林佑,高木良佑,森岡啓人,飯尾将貴

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は、旋回性能を向上させるために、主に足回りやステアリング関係のパーツに対して設計を見直しました。昨年度の反省点を克服し、より良い性能の追求を行い、目標である全種目完走を目指します。

### ●スポンサー

SUZUKI,ソリッドワークス・ジャパン,摂南大学  
後援会,機関会,NTN,VSN,FCC,  
深井製作所,CoolingDoor,FCデザイン,レイ  
ズ,Hoosier,ウエストレーシングカーズ





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 58 明星大学 Meisei University

### ●メンバー

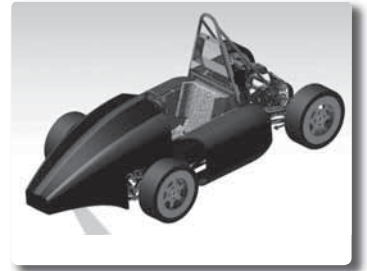
[CP] 城下勇貴 [FA1] 亀井延明 [FA2] 石井友之 [FA3] 江川庸夫 [FA4] 川原万人 [MBR] 後藤大樹, 秋山晃理, 松永学, 山田大樹, 山野将寛, 石井勇也, 筒井靖裕, 市川裕人, 岩本大雅, 金澤夕規, 木村知頼, 座間拓馬, 荻野貴裕

### ●車の特徴とチームの抱負

今年は車体設計のコンセプトとして「低重心」と「コンパクト」の二つを念頭に設計しました。前年度の車体と比べ、エンジンの位置を下げ、コックピットを小さく設計し、製作しました。昨年度は残念ながら車検を通過することができず、動的審査には参加することができませんでした。一昨年は動的審査に参加し走行することができたので、今年は一昨年の成績を越え、30位以内を目指し上位進出します。

### ●スポンサー

本田技研工業、ダッソーシステムズ、ドライバースタンド府中2りんかん、ウエストレーシングカーズ、特殊技研、育星会、明星大学同窓会明星会、MYZ、NTN、RAC、真幸電機、DIVISION ENGINEERING、石河製作所



## 59 日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University

### ●メンバー

[CP] 平山高士 [FA1] 高橋進 [MBR] 多田良大誠, 阿相翔太, 渡邊雅人, 深澤慶, 弘貴 賢治, 直井飛鳥, 古屋勇樹, 飯田健太郎, 川合孝汰, 上田泰正, 赤津紀薫, 伊東一輝, 梅本佑斗, 高館洋太郎, 牧野翔, 山本創太郎

### ●車の特徴とチームの抱負

モータースポーツを楽しむということを重点に置き、車両の設計製作を行いました。大会ではチーム一丸となって全種目完走、上位入賞を狙います！

### ●スポンサー

本田技研工業、グループエム、ソリッドワークス・ジャパン、日信工業、NTN、エフ・シー・シー、テクノオートサービス、クイック羽生、菊池製作所、日本ヴィアイグレイド、ソフトウェアクレイドル



## 60 埼玉工業大学 Saitama Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 丸山知宏 [FA1] 下山修 [MBR] 正木敬弘, 向井寛貴, 鈴木海斗, 岡本拓也, 小此木達郎, 畑中優人, 利根川大地, 佐久間誠也, 黒澤篤史, 張天文, 船山広貴, 若林隼人

### ●車の特徴とチームの抱負

本年度のマシンは、軽量高剛性なフレームとサスペンションとステアリングの横剛性向上、サスペンションジオメトリの最適化により、運動性能とドライバビリティの向上を実現しました。総合10位以内入賞を目指します。

### ●スポンサー

本田技研工業、NTN、日信工業、大同工業、東洋電業、デンソー、フォーラムエイト、ウエストレーシングカーズ、新藤、アンシス、山洞金物店、鈴木モータース、スラッシュ、セクション、埼玉工業大学後援会



## 61 Institut Teknologi Bandung Institut Teknologi Bandung

### ●メンバー

[CP] Muhammad Hasbi Maulana [FA1] Toto Hardianto [FA2] Indra Nurhadi [MBR] Muhammad Isroffi Pramudito, Arief Budi Sanjaya, Ryan Naldo Pratama H., Joko Wisnugroho, Raditya Reksamudra Akbar, Randianto Susilo, Darma Yuda, Hari Golfianto, Faldi Haris, Radian Azhar Gondokaryono, M. Insan, Hanif Satyo Prabowo, M. Rizka Faisal R., Arief Rahman Abdullah, Ryandanu Priwanta, Prihadi Prasetyo, Adri Muhammad Rivai, Arwin Rizqurrahman, Enrico Arnoldy, Syahrial Ramadhan, Raditya Ramadhani

### ●車の特徴とチームの抱負

ocusing to optimize the 2012 design through handling performance and weight reduction. The target of our team in 2013 is 20th place in overall team ranking

### ●スポンサー

PT. Dirgantara Indonesia



## 62 青山学院大学 Aoyama Gakuin University

### ●メンバー

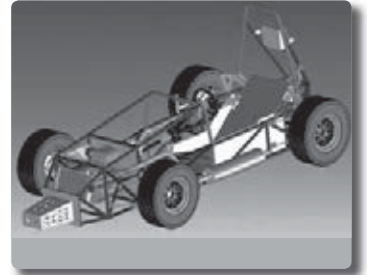
[CP] 富田崇之 [FA1] 林光一 [MBR] 鈴木優一,北澤勇氣,久保哲宏

### ●車の特徴とチームの抱負

私たちは今年1年間、車両の熟成に努めました。走行試験に力を入れ、車両の耐久性を向上させました。また、車両の細部まで気を配り"美しさ"を追求しました。FRレイアウト挑戦4年目の集大成を見せつけます!

### ●スポンサー

ヤマハ発動機, DENSO, NTN, PTC ジャパン, アルテック, INTERCAST, クイック羽生, F.C.C., 村田, WESTRACINGCARS, ANSYS, サイバネットシステム, タカタ, クチダギアリング, 栄鋼管, ナガセツールマテックス, 茨城マグネシウム工業会, アップシフト, 青山学院校友会, ガルーダ



## 64 岡山理科大学 Okayama University of Science

### ●メンバー

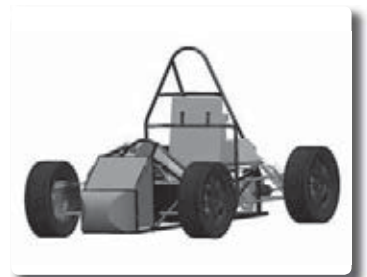
[CP] 平野正人 [FA1] 金枝敏明 [FA2] 横溝精一 [MBR] 長廣卓也,河野慎平,鳥屋尾欣也,真鍋舟,三原遼祐,島田典明,アルメイダフェリペ,兒島弘訓,谷口諒敏

### ●車の特徴とチームの抱負

今年の車両は信頼性をコンセプトに作りました。3年目の挑戦となる今年こそは大会全種目完走の達成を目指し頑張ります。

### ●スポンサー

川崎重工業,日信工業,THK,ソリッドワークス・ジャパン,シンライディングサービス,NTN,ミスミ,ダイハツ工業,岡山国際サーキット,ニッポンレンタカー,日進機械,エフ・シー・シー,瀧本重工業,白神重工,レイズ



## 65 日本工業大学 Nippon Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 和田駿太 [FA1] 中野道王 [MBR] 遠又諒,柿澤隼人,木島圭吾,瀬戸口瑛太,藤岡周平,森本耕太,渡辺駿人,稲毛基大,後藤恭介,金子将希,桑原拳有,小島直之,土屋俊一,新井祐希,堀口誠矢,宮内崇成,黒澤亮,渡辺将源,高澤悟,福田真教,関口裕紀,酒井達也

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は、信頼性を確保しつつ軽量化を図るために、ホイールを10インチに小径化した車両で臨みます。大会までに車両を完成させられなかった昨年の雪辱を果たし、全種目を完走して総合順位15位以内を目指します。

### ●スポンサー

日本工業大学工友会,ヤマハ発動機,ウエストレーシングカーズ,ソリッドワークスジャパン,エフ・シー・シー,プラスミュー,NTN,富士精密,ジュニアモーターパーククイック羽生,KYO-EI,SEKI,日信工業,RSワタナベ,和光ケミカル,栄鋼管,阿部技研,DOCSTYLE,高山商事シルクマスター,BODY SHOP MASUDA,AVO/MoTeC JAPAN,レイズ,協和工業,アイ・アール・エス,クリヤマ,ダウ化工,グローバルエナジー,忍機工,はらっパーク宮代,萩原建設,中村建設,伊藤動物病院,NITEC埼玉産学交流会,須藤 秀一,甘楽 一男



## 66 東京大学 The University of Tokyo

### ●メンバー

[CP] 良本真啓 [FA1] 草加浩平 [MBR] 松元光輔,伊藤陽,依田聡,堀口翔太,下村勇貴,竹内悠,菅野恵太,小林颯,楊天任,山下達也

### ●車の特徴とチームの抱負

本年度マシンUTFF14は10インチホイール, Vツインエンジン, シャフトドライブ, フルエアロを採用した今までとは全く異なるパッケージです。2年ぶりの大会, 挑戦者として動的競技の上位入賞を目指します。

### ●スポンサー

アールケー・ジャパン, IDAJ, IHI, アルテクノ, 石川特殊特急製本, 井上ボーリング, NTN, エフ・シー・シー, エンジンア, オーフア, 加藤カム技研, 金子歯車工業, キノクニエンタープライズ, 協和工業, グラーツ, 神戸製鋼, サイバネットシステム, サンキン, 三恵工業所, 三共, 昭和飛行機工業, シリコンセンシングシステムズジャパン, スズキ, ゼット・エフ・ジャパン, ダウ化工, ダイヤモンドエンジニアリング, チノー, THK, 東亜ディーケーケー, 東鋼, 新日鉄住金化学, 東洋測器, 東邦テナックス, ナオックス, 日信工業, 日東紡績, 日本ヴェーテック, 日本ユテク, 日置

電機, BASFジャパン, ファーストモールドディング, 不二WPC, フジクラ, フチノ, フューチャーテクノロジ, ブリッツ, プレニー技研, 古河スカイ, ホッシュ, 丸一鋼管, ミスミ, 水戸工業, 美々卯, ムトーエンジニアリング, メイラ, ヤマテ工業, やまと興業, ヤマハ発動機, UDトラックス, ヨシムラジャパン, 依田ラリーイング, ロックファスナー, 和光ケミカル, AVO MoTeC Japan, オリジナルボックス, 関東工業自動車大学校, テクニカルプロショップ車庫屋, 東京大学生産技術研究所試作工場



# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 68 北九州市立大学 The University of Kitakyusyu

### ●メンバー

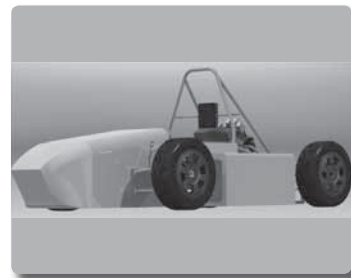
[CP] 井上智之 [FA1] 吉山定見 [FA2] 長弘基 [MBR] 川岡朋広, 権藤涼太, 内山一樹, 筒井千愛, 大石真也, 相楽黎大, 川添和人, 赤松高志, 江崎佑哉, 高瀬雄生

### ●車の特徴とチームの抱負

第11回大会において、全種目完走を目標で活動しています。車体はレーシングカー設計の基本に忠実に従い、個々の部品においては軽量化、車両バランスという面において革新的部品を開発した。

### ●スポンサー

川崎重工業、F.C.C. ソリッドワークス・ジャパン、ソフトウェア・クレイドル、住友軽金属工業、住友ゴム工業、ダウ化工、THK、前田機工、北九州市立大学、北九州産業学術推進機構



## 69 富山大学 University of Toyama

### ●メンバー

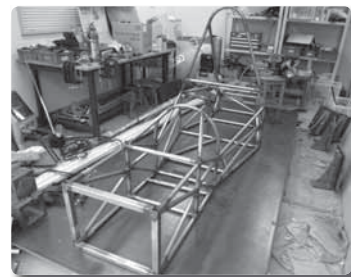
[CP] 高田和幸 [FA1] 砂田聡 [MBR] 竹内秀太, 藤田紘也, 瀧美樹, 久間一樹, 星野峻, 野村耀平, 前田めい, 神田千登勢, 徳永辰博, 安井貴信, 岩寺信行, 原田天晴, 伴尚樹

### ●車の特徴とチームの抱負

車両コンセプトは「融合」。マシンの性能と斬新なデザインが融合され、走る喜びを味わえるマシンの実現を目指して、チーム悲願の初参戦と完走を目指します。

### ●スポンサー

F.C.C. NTN、岡島パイプ製作所、Tan-ei-sha、不二越、本田技研工業、ソリッドワークス・ジャパン、石金精機、FCデザイン



## 70 早稲田大学 Waseda University

### ●メンバー

[CP] 佐々木大堯 [FA1] 石井泉 [FA2] 小畑正好 [MBR] 三橋晃子, 高地竜之助, 岡田桃子, 木村允謙, 奥山優, 佐々木大, 豊岡洋人, 林翔太, 菱沼優花, 日比野毅, 諸岡裕文, 薄功大, 辻陽香, 浅田啓樹, 荒井大輔, 今野貴史, 植田拓利, 春日浩輝, 上入佐慶太, 斉藤史哲, 末澤摩里奈, 高根和也, 田部天将, 東藤愛, 盧承彩

### ●車の特徴とチームの抱負

空力特性を追求した他大学にはないスタイリッシュなボディワークと、容易にセッティング変更ができる各種機構が特徴です。今年は全種目完走を最大の目標とし、少しでも前に出て早稲田の存在感をアピールしたいです。

### ●スポンサー

SUZUKI, ウェストレーシングカーズ, NTN, F.C.C., ソリッドワークス・ジャパン, エンバイロビジョン, キノクニエンタープライズ, 協永産業, 協和工業, ジュニアモーターパーククイック羽生, クラスフォーエンジニアリング, セントグラフィック, 日信工業, 深井製作所, 畑野自動車



## 71 静岡工科自動車大学校 Shizuoka Professional College of Automobile Technology

### ●メンバー

[CP] 村松波季 [FA1] 植田裕文 [MBR] 藤枝佑馬, 伊藤史博, 松田大河, 岩本藍, 白井齊温, 渡辺優姫, 渡辺裕貴, 林朱, 志村祥太, 上田拓海

### ●車の特徴とチームの抱負

私達の目標は、エンデュランス完走です。整備士を育成する学校ならではの整備性を重視した造りにいたしました。車両が小さくコンパクトなので、誰でも操縦しやすいことが特徴です。安定した走りで完走を目指します。

### ●スポンサー

スズキ, 丸山工業, NTN, ユニバンス, ユニフォームセンター, 静岡工科自動車大学校後援会





## 72

King Mongkut's University of Technology Thonburi *King's Mongkut University Of Technology Thonburi*

## ●メンバー

[CP] MR. RATCHANON CHAMNIPAN [FA1] SURACHATE CHUTIMA [MBR] MR. APHICHA SUWANNATO, MR. KORAPHIT RUNGSIYANUSIT, MR. SARAN THAMMASIRIKUL, MR. TRI AUTCHIMATORN, MR. WINAI SINGPORN, MR. TANASIT SAIKRAOON, MR. MEEN ANGSUCHOTI, MR. KRITSANA HOMYEN, MR. NIGUY PHAYUNGPHON, MR. KITTICHA SAE-UI, MR. WASIN LABJONGPRASERT

## ●車の特徴とチームの抱負

## ●スポンサー

SoA+D Valvoline, Power Lab, SKF, Alusa, Lenso PTT, Makita, Hemkel, Toyota, COCARE,



## 73

King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang *King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang*

## ●メンバー

[CP] Jiramed Boonsakda [FA1] Dr.Chinda Charoenponphanich Dr. Preechar Karin [MBR] Apicha Lertphorncharoen, Withawat Watthanathunyakram, Krisakorn Nuchun, Tanawat Wongmaneeteed, Chockchai Jantang, Rattapoom Keskangam, Verayut Wongprechakul, Poonnut Thaeviriyakul, Natthapoom Siriwattanaphokin, Nataporn Kittisophat, Suwat Boonchuchoay, Siwaruj Jirapinyopas, Korakod Jangmanee, Sukkpranhachai Gatesichapakorn, Surawit Klanliang, Kamonthat Nathtaseth, Phitak Narong, Natthaporn Chitanont, Sarayut Duangkaew, Teerapol Jumratklang, Supavan Nanthavet, supalerk mookda, chitsanu noopim, Nicha Kietthanapaibool, Punyaporn Ukkakimaparn, Thanayot Preecha, Wasitpon Tanhenghound, Yotsawat Nitinititun, Thanayot Preecha, Thanva Veerajai

## ●車の特徴とチームの抱負

Our car design with target "200kg and reliable". The advantage of our team is we co-operate with Engineering and stylish, students from Faculty of Engineering and Industrial Design, Faculty of Architecture. We use a lot of knowledge from our classroom to help in our design. We also use CAD/CAM/CAE programs to help in part optimization. We join in international competition to prove our car and to improve our knowledge.

## ●スポンサー

PT Coca cola amatil, Ikatan Alumni Mesin ITB, PT Kayaba Indonesia, PT Indonesian Steel Tube Works, PT Astra Honda Motor, PT Kramayudha Ratu Motor, Pertamina



## 74

VIT University Chennai *VIT University Chennai*

## ●メンバー

[CP] Sanchit Chhabra [FA1] Prof. Jayasankar E Variyar [MBR] Varun Moorthy, Somil Bhargava, Gautam Merwan Balagopala, Sharma Yashvardhan Yoginder, Emani Vishwanath Sarath Kumar, Sarang Rajendra Surve, Dipankar Behera, Shantanu Chauhan, Nasit Hardik Ramesh, Abhijit Patnaik, Akshay Gadekar, Shivanshu Shrivastava, S. Surotham, Shrikant Giridhar, Devanshu Rana, Ajay Madappat, Pranav Kopargaonkar, Prateeksha R, Sneha Iyer, Nikhil R Bhure, Arun Kumar P, Arihant Jain, Varia Vivek

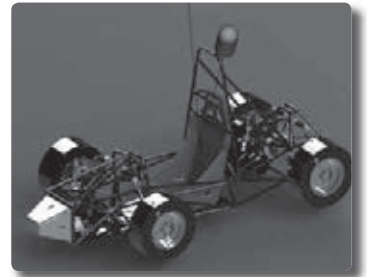
## ●車の特徴とチームの抱負

Our car design with target "200kg and reliable". The advantage of our team is we co-operate with Engineering and stylish, students from Faculty of Engineering and Industrial Design, Faculty of Architecture.

We use a lot of knowledge from our classroom to help in our design. We also use CAD/CAM/CAE programs to help in part optimization. We join in international competition to prove our car and to improve our knowledge.

## ●スポンサー

Petronas, Cobra, Suzuki, Puma, Mew, Tozzhin, yokohama



## 75

東京工科自動車大学校世田谷校 *Tokyo Technical College Setagaya Campus*

## ●メンバー

[CP] 戸谷祐太 [FA1] 山口泰之 [FA2] 松田意広 [FA3] 菅井充 [MBR] 松本大海, 仲田智, 板場渉太, 鈴木基, 富田陽登, 山村佳睦, 仁瓶ミル, 加瀬匡人, 鴨川竜弥, 長瀬範崇, 馬場瑛一, 安藤大智, 井上隼人, 今野翔平, 澁澤悠一, 崔政雲, 富田進介, 平山大樹, 仲林一樹, 水野滉一朗

## ●車の特徴とチームの抱負

コンセプトは走る止まる曲がる。ものづくりの厳しさ・おもしろさ・喜びを実感し、自主的なものづくりの総合能力を身につけることを目的に取り組みます。

## ●スポンサー

なし



# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 76 Fr. Conceicao Rodrigues College Of Engineering *Fr. Conceicao Rodrigues College Of Engineering*

### ●メンバー

[CP] Ashish Menkudale [FA1] Sudhakar D S S [MBR] Akshay Darda, Yogita Gulecha, Tejas Shinde, Prathamesh S Ponskshe, Prasanna G Sawant, Prachitesh R Jadhav, Hardik S Panchal, Narendra Dhoni, Kartik Tripathi, Viral Mehta, Prasad Shavli, Rohan Natu, Akshay Gavandi, Rushikesh Salve, Abhinav Nayak, Ishan Acherekar, Sana Kanvinde, Pranav Bandekar, Prachitesh Jadhav

### ●車の特徴とチームの抱負

Being Production Engineering students, for us at Team Pravega, the SF Japan 2013 event is going to be our first time ever at an FSAE

competition. Keeping that in mind, our first priority was to build a reliable vehicle. Being light in weight, the chassis design also facilitates optimum torsional stiffness. The vehicle design has been reworked a number of times to ensure ease of manufacture and better serviceability.



### ●スポンサー

St. Xavier Pillar's charitable trust, Narmada India Pvt. Ltd., Commet Cables pvt. Ltd., Vidyalandkar

## 77 Institut Teknologi Sepuluh Nopember *Institut Teknologi Sepuluh Nopember*

### ●メンバー

[CP] Samsul Rizal [FA1] Sutikno, ST., MT., Dr. Eng. [FA2] Ir. Witantyo, M.Eng.Sc [FA3] Alief Wikarta, ST., M.Sc.Eng., PhD [MBR] Arif Aulia Rahman, Ahmad Fathoni, Alam Eka Putra, Muhammad Fadlil Adhim, Mahendra Sukma Perdhana, Hulfi Mirza Hulam Ahmad, Dialul Vikri Yuliyu, Fahmi Yuni Arista, Rois Adhe Rohmana, Achmadi, Ardi Nugroho, Septian Surya Dani, Muhammad Dwi Hariyanto, Taufan Hasyirurrahman, Deni Rizal Kaunang, Tito Arifianto Prabowo, Heri Luthfianto Satrio Wibowo, Ekak Novianto, Tjahyadi Rizky, Nurul Madinah, Bagus Kusuma Ruswandiri

### ●車の特徴とチームの抱負

Our car was equipped with custom handmade ignitor to increase the performance of the engine. and we are very happy to join this competition because we can learn a lot of thing from technical side or non technical

side. in technical side, we learn everything we've got on the college and at the same time applying these sciences into a project. in non-technical side, we also learned a lot of things ranging from working in a team, get in touch with the outside world, and practicing discipline especially technical submission at the time of collection. hope, after we participated in this competition, we can become a "real engineer".



### ●スポンサー

GMF Aero Asia

## 32 Harbin Institute of Technology at Weihai *Harbin Institute of Technology at Weihai*

### ●メンバー

[CP] Fan Xuemei [FA1] Wang Jianfeng [MBR]

## 63 国土館大学 *Kokushikan University*

### ●メンバー

[CP] 神田智也 [FA1] 児玉 知明 [MBR]

## 67 湘南工科大学 *Shonan Institute of Technology*

### ●メンバー

[CP] 森山星矢 [FA1] 佐藤博之 [MBR] 猪股大輝, 山田直弥

## 78 PEC University of Technology, Chandigarh *PEC University of Technology, Chandigarh*

同時開催  
Joint Event

今年も登場! 静岡県を紹介する  
「まるごと“しずおか”」コーナー!!

入場無料

日時: 9月6日(金)~9月7日(土) 9:00~17:00

会場: 東第1駐車場

### ①ふじのくに次世代自動車コーナー

- ・静岡県内の企業が開発する小型EVやコンバートEVが集結!!
- ・次世代自動車関連の先端技術や部品を紹介!!

### ②ふじのくに名産品コーナー

- ・静岡県産の農産品や加工食品“ふじのくに新商品セレクション”の販売!
- ・静岡茶のキャンペーンチーム“CHA88”による呈茶サービス
- ・スポーツ産業の取組み紹介、静岡県の観光案内
- ・地元特産「袋井茶」の無料冷茶サービス(9/3~9/7まで)



▲小型EVの展示



▲CHA88による呈茶サービス

皆で来てね  
待ってるよ!



お問合せ先

静岡県経済産業部新産業集積課 TEL: 054-221-2512 E-mail: trc@pref.shizuoka.lg.jp



# 2013 全日本 学生フォーミュラ大会EV 参加チーム・車両スペック

Team Information of Formula EV 2013(Trial event)

注) [CP]チームキャプテン [FA]ファカルティアドバイザー [MBR]チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

## E1 大同大学 Daido University

### ●メンバー

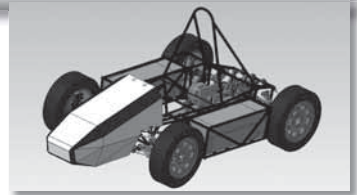
[CP] 江下徹 [FA1] 山田喜一 [MBR] 下里幸祐, 細川謙一, 松田航洋, 石樽宏光, 高木潤, 齊藤友祐, 長江祐亮, 長阪享佳, 安藤与智

### ●車の特徴とチームの抱負

ツインモーター化に伴いAYCを組みこみ, ショートホイールベース化による旋回性能の向上を行いました。全動的種目完走を目指します。

### ●スポンサー

ナゴヤスチール, 創造創作センター, RAYS, K-one, 共栄タイヤサービス, 中川精機, 三五, 矢崎産業



## E2 静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology

### ●メンバー

[CP] 村田晃弘 [FA1] 高林新治 [MBR] 貝原大海, 佐野竜也, 時田拓弥, 大井孝文, 宮野公美子, 見原滉二, 千頭和優斗, 外山佑輔, 鈴木一史, 佐藤樹, 新井大奇, 石井はるか, 川合貴士, 杉山尚也, 鈴木和輝, 鈴木一輝, 鈴木恭介, 高橋権太, 高橋秀仁, 高林賢太, 竹内佑真, 堀江貴博, 前田博司, 松本和也, 望月拓也, 山本匠, 木村駿吾, 和田裕人, 石原巧弥, 岩崎由夏里, 埋田祐希, 池田将人

### ●車の特徴とチームの抱負

前年度プレ大会での故障箇所の原因を追究し, 設計を見直しより良いものへと変更しました。また, コンセプトでもある信頼性と車両性能の向上を目的とし, 設計・解析を例年より早い時期から開始することで, テスト走行を多くこなすこと

ができ, より完成度の高い車両が出来ました。今年はEV大会が本大会となった記念すべき大会です。去年以上のチーム力で全競技完走を果たし, 総合1位を目指します。

### ●スポンサー

ダイキン工業, スズキ, 三菱鉄工所, イクス, 富士ゼロックス, 小橋金属工業所, ベルキャリエール, ユニクラフトナグラ, ユニバンス, 東芝, 富士コミュニケーションズ, SHOEI, 鈴与商事, NTN, ソリッドワークス・ジャパン, NSKワナー, 住友電装, 大同工業, 鳥居自動車整備, 深井製作所, 協和工業, 関ものづくり研究所, エヌ・エム・ビー販売, ユタカ技研, プロトラッド, 東洋電機製造, センサータ・テクノロジーズ ジャパン, 矢崎総業株式会社, 協永産業



## E3 新潟理科大学 Niigata Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 野澤政貴 [FA1] 門松晃司 [FA2] 金崎権 [MBR] 伴武, 佐藤智弥, 板垣勝也, 片野拓斗, 森山光輝, 長束太樹

### ●車の特徴とチームの抱負

軽量化・作りやすさ・高い駆動力を狙って, インホイールモータの4WDを採用しました。またバッテリーの配置を変更し, 理想的な前後重量配分としました。今回がEVの初めての本大会となりますが, 完走させるということを目標にチーム一丸となって頑張ります。

### ●スポンサー

品銀鉄工所, リミット, 柏陽工機, 矢崎総業, プロトラッド, ソリッドワークス, ジャパン, センサータ, テクノロジーズジャパン



## E6 Yeungnam University Yeungnam University

### ●メンバー

[CP] Shin Tae Yong [FA1] Dong-Ju Lee [MBR] Jin-Yong Lee, seon woo Jeon, kim joo hee, Shin Hyun Tae, Young Jin Kim, Gwak ho seok, Jung han young, Jung Bo Won, Gwang-Rok Kim, Ahn Su Kyeong, Ji-Un Lee

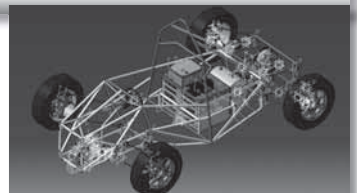
### ●車の特徴とチームの抱負

CMDM is the abbreviation of Chun Ma Dream Maker which means group of the people who make dream. We would like to introduce our team with these words; Challenge, Passion and Dream. We take part in this competition; 2013 JSAE ; with our machine E&M-1 which is outcome of

our team member's dream and effort. About our car, we would like to express by using these words; Safety, Stability, Speed. Thank you.

### ●スポンサー

Bexel , Kumho Tire , THK , Delphi , Henkel , C.L , ENA industry , HJC , TS global , Powertech



Car No	学校名 School Name	ボデー カラー	フレーム構造	ボデー (材)	サスペンション ①フロント ②リア	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高
E1	大同大学 Daido Univ	White and blue line	steel spaceframe	Fiber- glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2684 mm ② 1200 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 300 kg ② 40:60 ③ 30 mm
E2	静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	Leyton Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2810mm ② 1500mm ③ 1600mm ④ 1180mm ⑤ 1150mm	① 285kg ② 50:50 ③ 50 mm
E3	新潟理科大学 Niigata Institute of Technology	blue	steel spaceframe	Fiber- glass	① Double Wishboon With Push rod ② Double Wishboon With Push rod	① 2610 mm ② 1100 mm ③ 1660 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 301kg ② 49:51 ③ 50mm
E6	Yeungnam University	black & yellow	steel spaceframe	Fiber- glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2870 mm ② 1076 mm ③ 1832 mm ④ 1400 mm ⑤ 1380 mm	① 350 kg ② 40:60 ③ 70 mm
E7	日本工業大学 上智大学 Joint team of Nippon Institute of Technology and Sophia University	electro silver/ green	steel spaceframe	fiber- gl- ass	① Double unequal length wishbone arms ② Rigid Axle+Trailing arms	① 2400 mm ② 1040 mm ③ 1750 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 180 kg ② 55:45 ③ 30 mm
E8	東北大学 Tohoku University	White/ Purple	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2500 mm ② 1063 mm ③ 1550 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 280 kg ② 50:50 ③ 37.5 mm

※CarNo.E4 北海道自動車短期大学(Hokkaido Automotive Engineering College), CarNo.E5 神奈川理科大学(Kanagawa Institute of Technology)

## E7 日本工業大学 上智大学 Joint team of Nippon Institute of Technology and Sophia University

### ●メンバー

[CP] 高見早央里 [FA1] 岡崎昭仁 [FA2] 鈴木隆 [MBR] 瀧和広, 趙 愷, 亀井勝央, 小野田拓真, 稲村竜也, 白井里歩, 鶴賀義幸, 樹本隆介, 田村光

### ●車の特徴とチームの抱負

EVレーシング車輻として、バッテリー重量削減を狙い「回生」をコンセプトとする。より多くの回生の効果が期待できるので、前輪駆動方式を採用した。Formula Hybrid Racing Carの前段階としてのEV Racing Carを製作し高性能EVの実力を示す。

### ●スポンサー

GAT, NTN, PTC, RAC, アールエスコンポーネンツ, アンフェノールジャパン, オムロン, 栄鋼管, 忍機工, 住友電装, センサー・テクノロジーズ, 東芝, 日清紡ホールディングス, 富士精密, プロトラッド, プレインアンドトラスト, 矢崎総業



## E8 東北大学 Tohoku University

### ●メンバー

[CP] 橋田樹徳 [FA1] 中村健二 [MBR] 阿部寛生, 紙屋大輝, 北嶋福子, 斎藤惇史, 佐々木直人, 塩澤壮, 白畑大樹, 菅谷圭祐, 須田隆文, 李沢謙介, 竹内隆太郎, 佃将希, 銅口翔也, 中倉輝紀, 馬場洋輔, 早川翔太, 原田明永, 布施知正, 星野柊, 細野浩平, 松原大知, ムハマッドシャズリー, 村中建太, 山田蒼矩, 渡会拓己

### ●車の特徴とチームの抱負

「駆動系がコンパクト」「レイアウトの自由度が高い」といったEVの特長を生かし、ドライバーと重量物を車両中央に配置しました。「初参戦」を言い訳にせず、エンデュランス完走&総合得点EV最上位を狙います。

### ●スポンサー

東北大学情報知能システム総合学科ノ倉・中村・後藤研究室, MotoGarage WINDS, Boeing, 宮城トヨタ, 仙台トヨペット, トヨタレンタリース仙台, トヨタレンタリース宮城, トヨタホームとうほく, トヨタL&F宮城, ネットトヨタ宮城, 宮城日野自動車, トヨタカローラ宮城, トヨタ部品宮城共販, リコジャパン, 深井製作所, 花壇自動車大学校, エフシーシー, センサー, プロトラッド, 矢崎総業, 花壇自動車学校, VSN, 自動車技術会東北支部, 石巻専修大学



## E4 北海道自動車短期大学 Hokkaido Automotive Engineering College

### ●メンバー

[CP] 前田智哉 [FA1] 金子友海 [MBR] 鈴木唯人, 橋本慎輝, 山内敦史

## E5 神奈川工科大学 Kanagawa Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 石塚藤太郎 [FA1] 平野宏和 [MBR] 長谷川岳, 大山翔

ホイール & タイヤ	①モータ型式、型番、個数 ②定格出力(連続) [kW] ③最高出力 [kW] ④最大トルク [Nm]	①バッテリーの種類 (Li-ion, 鉛酸, など) ②公称電圧 [V] 大電圧 [V] ③公称容量 [kWh / Ah] ※②③は組電池の状態	変速機、シフト	ファイナルドライブ&デフ	ブレーキ ①フロント ②リア	特徴、その他
13inch RAYS TE37 165/60R13 Yokohama ADVAN Neova ad07	①永久磁石同期モーター (ブラシレス) ② 4.0[kW] ③ 8.0[kW] ④ 26[Nm]	① Li-ion ② 76.8V ③ 7.68kWh/100Ah	N / A	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 2 outboard	Tiwn Motor AYC
13inch RAYS TE 37 20.5/6.0-13 Hoosier	①永久磁石同期モーター, ダイキン 工業製オリジナルモーター ② 32[kW] ③ 37.6[kW] ④ 143[Nm]	① Li-ion ② 337[V]/382[V] ③ 4.38kWh/13Ah	1st gear fixing	Chain LSD	① 2 outboard ② 1 inboard Brembo calipers	CFRP Body-work MR Damper Chain Drive
13inch 155/70-13 YOKOHAMA BluEarth	① mitsuba (ブラシレス) ② 1.2kW (= 0.3 × 4個) ③ 20kW/7500rpm (= 5 × 4個) ④ 24Nm/7500rpm (= 6 × 4個)	① Li-ion ② 75V ③ 4.5kWh			① 2 outboard ② 2 outboard Frando	in wheel motor 4WD
13inch Kumho Tire 170/515-13 DUNLOP Bias	① Permanent magnet synchronous (Non brush), PMAC, 1unit ② 20[kW] ③ 40[kW] ④ 200[Nm]	① Li-ion ② 204.8V/238.8V ③ 8.8kWh/50Ah	non	FCC	① 2 outboard wilwood caliper ② 1 inboard S&T Comet front right caliper	Electrical Vehicle
10inch × 7inch 10inch slick (18 × 6.0- 10 R25B Hoosier)	① AFPM, YASA-750, 1 ② 55 [kW] ③ 85 [kW] ④ 750 [Nm]	① Combined(Li-ion and EDLC) ② 55.2V/55.2V(昇圧回路付) ③ 2.2kWh/40Ah		CUSCO	① 1 inboard ② 2outboard Nissin calipers	FWD
13inch RAYS ALAP 175/60R13 Hoosier Radial	①永久磁石同期モーター(ブラシレス), ME0913, 1個 ② 12[kW] ③ 30[kW] ④ 90[Nm]	① Li-ion ② 72[V]/84[V] ③ 5.92[kWh]/80[Ah]	1 speed gear- box	chaindrive, mechanical L.S.D	① 2 outboard ② 2 outboard YA- MAHA JOG calipers	Compact EV

## Competition Site



## ECOPA Guide Map

